京城日報 夕刊 八月廿八日（木）

すき燒 鳥料理 水炊 本町二 喜樂館横 宮久家 電本局三八參番

第四回樞府精査委員會
けふから本格的質問
海相苦境に立たんか
◇―政府側警戒怠りなし

【東京電話】第四回樞府精査委員會は二十八日午後一時から樞府事務所に開會、本日はいよ〳〵本格的質問に入るはずである。又前回黒田委員が質問を保留し、金子子も前回に引續き質問を繼續する模樣あり、論鋒は首相、外相、財部三顧問にわたつて向けらるゝが、前回において海相の答辯中言質をとられたる個所あり、或は主として財部海相辯明の場に出づるやも知れず、政府側は極度の警戒をなして審査會に臨んだ

次回は來月

【東京電話】政府は樞府に於てロンドン條約審議を遲々として進まず、稍これを諒として居るが、鈴木翰長は二十七日夜倉富議長と會見し善後策に就き非公式に打合せるところがあつた。政府側では第五回を三十日に開きたい意向を通したところ樞府側の希望で來月早々に持越すことに略決定を見た。なほ二十八日第四回委員會には前回同樣首相、外相、海相のみ出席と決定した

樞府の態度に
與黨少壯派憤激
政府及黨幹部は鎭壓
に努めてゐるが成行注目さる

【東京電話】ロンドン條約が樞府附議以來すでに三十餘日を經過せるに拘らず、同條約の實質的審議に入らず動もすれば反政府的態度を以て臨まんとする樣子が見ゆるので、與黨少壯議員は痛くこれを慨し樞府が惡意の府なる傾向を顯して政治的策動に出づるは明らかに我憲政をみだすものとして極めて強硬な意向を有し『宜しく樞府を撃ふべし』と要求してゐるが、政府は樞府に對し消極的であつて極力樞府の感情を刺戟することを避ける方針を取つてゐるから、黨幹部にも計つて少壯議員の樞府彈劾運動を懸命に抑止めてゐるが、今後樞府がいよ〳〵審査を遷延し延いて政治的策動に出でんとするにおいては到底少壯議員もおさまらない情勢であるから樞府彈劾運動は避けられぬかとも見られてゐる

軍縮剩餘財源で
減稅案作成を命ず
◇…歳入缺陷額に一億七千萬圓
此上節約を申合す

【東京電話】各省の明年度概算豫算は二十七日までに海軍、陸軍、拓務外務三省を除く外都て大藏省に提出されたので大藏省は同日午前中以上、各省概算經費の節約に亘り省議を開き、まづ河田主計局長より明年度租稅收入は五年度實行豫算に比し約一億圓の減收を生ずべき見通し、次いで歳入全般にわたる歳入見込額、財源發見の見當について、それぞれ報告あり種々協議したが、明年度の歳入缺陷總額は一億七千萬圓に上る見込みで、この未曾有の財政難に直面して非募債主義を固守する以上、各省概算經費の節約にまつ外なきを申合せ、更に減稅問題につき井上藏相は軍縮剩餘財源を以て實現する目的で、明年度歳入見積り開始と共に減稅具體案の作成を青木主稅局長に命令するところあつた

藏相頻りに
再節約を強要
各閣僚を訪ふて

【東京電話】井上藏相は最近閣僚を個別的に訪問し本年度實行豫算に對しさきに行政整理化の名の下に節約を申し合せたが、最近の歳入減收傾向は益々甚だしく第一回の節約にては到底歳入不足を補ひ得ないので再節約の要があるから今後各省の支出が一層大藏省を經由する場合は成るべく支出額を抑制する方針を執る旨を述べ節約を求め、なほ各省においても出來得る限りの節約をなすやう懲憑して居る

決算に
赤字
千萬圓の歳入缺陷

【東京電話】本年六月末現在における四年度租稅收入は八億九千三百五十萬圓にして豫算面に比し千五百八十萬圓の減收となり、中千四百萬圓は關稅收入の減少に依るものである。しかして租稅收入は納期の關係上四年度主計簿締切日たる本年七月末において殆んど動かず、右の數字を以て四年度の最後的數字とみてよいから四年度歳計は官業官有財產收入並に印紙收入の増減を加除して一千萬圓以上の歳入缺陷となる見込みで、右缺陷は歳出不要額を以て補塡してもなほ不足を來し結局決算面に赤字を出すに至りはせぬかと見られてゐる

在滿朝鮮人
と支那時局問題
石射總領事談

【釜山特電】歸朝中であつた石射吉林總領事は廿八日朝釜山上陸北行したが、北滿における朝鮮人の近狀その他について語る

間島における朝鮮人約卅六萬を筆頭なるものとして、吉林省內に合計四十五萬の在滿朝鮮人が居住し、農業が大部分を占めてゐる。最近共產運動の行はれるのは間島に限られがたき現象である。これは今まで分裂的であつた在滿朝鮮人の團體が本年九月から中國共產黨に合併し鮮中黨を作ることを避け紙線的運動をとることになつた結果である。過般間島にて暴動をおこした事件も殺傷の策動であつて、再び騷擾する計劃をたてゝゐる說もあつて警戒に油斷が出來ぬ狀態である。

◇

吉林在住の邦人一千名は材木買ひ出しが重なるものであるが、財界不況の影響をうけて何れも面白くない景氣である

◇

奉天側が南北衝突に對して嚴正中立を標榜してゐるが、今後政局が如何に推移するか豫測を許されず全く不明である

◇

朝鮮人歸化權問題、鐵道問題等については語るをさけた。なほ同總領事は京城にて總督府を訪問打合せのため一泊のはず

府制實施を
急ぐ兩面
―咸興と開城―
九月中旬府令公布

咸興、開城の府制實施期は豫定通り十月一日といふことになつてゐるので、兩面は勿論道當局でも頗りとその準備を急いでゐるが、總督府でも目下府令制定の準備に忙殺されてゐる。府令はまだ內務局地方課の手を離れてゐないが、こゝ一兩日中內務局長の手元に差出されるはずで、諸種の手續きを經ていよ〳〵公布されるのは九月中旬頃の見込みであると

內外兩地の
官吏の入れ替へ
つまらぬ因習打破のため
拓相から內相に懇談の結果

【東京電話】今回の地方官の異動に當り外地より內地に榮轉した者は關東廳大連民政署長より鳥取縣知事に轉じた細田龜一氏をはじめ、旅順民政署長より北海道土木部長に轉じた西山茂氏、樺太廳內務部長より富山縣內務部長に轉じた小西詮次郎氏の三名が含まれてゐるが、これは從來外地にやられる官吏に兎角のけぎらひと蔑視があつたのと、一度外地に行つた以上そのまゝ行詰つて內地に轉じ難かつた弊風を打破し、これに依つて外地官吏に生氣を吹込むと共にその素質の向上をはかり、外地統治に一新紀元を劃すべく拓務省より特に安達內相に懇談の上決行したもので、將來もこの方針を以て一貫するはずであると

駐日米國大使
フオーブス氏
廿九日桑港發赴任

【桑港廿七日發電】前比島總督にして新に駐日アメリカ大使に任命されたカメロン、フオーブス氏は赴任の途本日當地に到着した、二十九日當地出帆のプレジデントタフト號にて赴任の途に就く筈

賀川豐彥氏
町長に推さる
紛擾の東京荏原町會
無產派の町長で注目さる

【東京電話】府下荏原町では前町長高木玄三郎氏（民政派）が公金費消問題等で同町の紛議を來たし去る七月五日退職以來後任町長問題で紛糾を來たしてゐたが二十六日午後四時より町會を開催後任町長選擧を行つたところ最初は民政黨の鈴木代議士を昇いで立たせ、政友派は現府會副議長伊藤武七郎氏を推す民政派中の一部を抱き込み全部無產派（四名）と合流し、無產派の推す賀川豐彥氏に投票した爲め十五票對十四票の一票の差で賀川豐彥氏は荏原町長に當選した。この結果に對し民政派は勿論無產派も豫期せなかつたところとて議場大混亂に陷り、傍聽席も騷擾總立ちとなつた。民政派は賀川氏當選に疑義ありとて散會、賀川氏に對する交涉委員の選定は近く町會を開いて決定することになつたが、無產派の賀川氏が東京府下の町長に當選したのは注目されてゐる（寫眞は賀川氏）

朝鮮盜犯防止令
九月十日頃に公布
◇―內容は內地のものと同一

朝鮮に實施せられる盜犯防止令は愈々九月十日頃公布されることになつたが、本令は朝鮮刑事令中の改正として公布されるもので、その內容は內地のものと同一である

國有未墾地
貸付狀況
半年間に於ける
道知事の處分

昨年十月より本年三月に至る半年間における各道知事の處分にかゝる國有未墾地貸付狀況につき總督府文書課の調べたところによれば貸付出願件數は千四百五十六件、面積千六百四十二町步であり、處分件數千三百二十件、面積千八百六十五町步である。その內譯は事業完成のため付與した面積は原野廿六町步、荒蕪地四十町步、草生地五百二町步、計五百六十八町にして、更にそのうち三百十二町步は畓に、六十七町步は植樹に、十七町步はその他に利用せられてゐる。なほ本年三月末現在における貸付地は原野二百四十三町步、荒蕪地六百卅一町步、草生地四千九百廿六町步、合計五千八百三町步にして昨年九月末に比して五百四町步を減少してゐる

老朽艦を
賣物に出す
英國政府が驅逐艦五隻を

【ロンドン廿七日發電】英國政府は老朽驅逐艦シムーン、シヤーク、スパローホーク、シーベアー、タクテイシヤンの五隻（何れも九百五噸、時速卅一節度）を賣物に出した。右の補充はW型驅逐艦を以てされる筈である

赤十字評議員
愛婦評議員

赤十字社朝鮮本部職員として今回總裁閑院宮殿下より新に御委囑あらせられたる者左の如し

評議員 第二十師團長 室兼次

同 軍醫部長 小山善佐氏

なほ愛國婦人會朝鮮本部評議員として今回總裁殿下より左の通御委囑あらせらる

宮簇子、小山香尾、菊地ハツ子、松野ヤマ

長沙再び危險
何健軍士氣揚らず

【漢口廿八日發電】長沙入電によれば、共產第四軍朱德の部隊は長沙の東方七十支里の永安市に迫り、これに對し何健軍は繼里子に防禦してゐるが共產軍を前にして士氣揚らず、第十九師紀網部氏はすでに北門に移り、總指揮部も退却準備中にて長沙は再び大部隊の共產軍襲來の危險にさらされ、市中は避難者で大混亂に陷つた。二十七日夜は邦人男子は中の島の宿舍に婦女子は船中にとまつて夜を明かして警戒してゐる

南軍飛機で
京津を脅かす
北平に爆彈を投下
次で天津上空をかすめ去る

【北平廿七日發電】南軍飛行機二機今朝九時五十分北平に飛來、爆彈を投下し全市を震駭せしめ、一部に混亂を惹起した

【天津廿七日發電】北平を襲つた南軍飛行機二機は二十七日午前十時頃續いて當地に飛來し、支那町上空を約二十分間旋回し悠々偵察の後津浦線に沿ふて南方に姿を消した。當地では爆彈を投下しなかつたが市民に絶大の恐怖を與へてゐる。しかして天津の各國駐屯軍はこの事件を重大視し若し飛行機が租界上空を飛行する場合は適當の手段を採らねばならぬと協議會を開かんとしてゐる

地方官異動
正式に發令

【東京電話】既報＝地方官部長級の異動は二十八日御裁可を得て本日正式に發令された

研究會の
子爵團補選
岡部、毛利
兩子爵當選

【東京電話】研究會の子爵議員選擧母體である尚友會は廿八日午前十時事務所で大河內正敏子爵辭職、役所高等子逝去に伴ふ補缺豫選の

故富田翁の遺骨
鎭南浦に到着
葬儀は卅日同地で執行

【鎭南浦電話】朝鮮產業界の恩人富田儀作翁の遺骸は二十八日午前七時四十分鎭南浦驛着列車にて到着、驛頭には官民千余名の出迎へあり、遺骸は直ちに自動車より移されて自宅に入つた。葬儀は西崎鶴太郎氏葬儀委員長となり、三十日午後五時三和寺において執行されることに決定した

富田翁追悼會
來る九月二日
公會堂に於て

故富田儀作翁の德を偲ぶため兒玉政務總監、今村內務局長、渡邊商議會頭、渡邊知事、有賀殖銀頭取、村添孝、荒井初太郎、和田商銀頭取、志賀潔、韓相龍、森悟一、大村友之丞、秋本豐之進諸氏の發起の下に來る九月二日午後二時から公會堂において故翁の追悼會を擧行する由

半島球界の王者は？
精悍の新義州、老練の遞信
沸騰的の人氣を浴びて立つ
爭霸戰總決算の日

半島の最高權威である今年度全鮮野球爭霸戰の王座をめぐつて、最後の總決算の日が遂に來た。この榮光に輝く優勝戰チームとして、選ばれたるもの、一は國境代表として前年の覇者平鐵を屠り、赫々たる戰歷を誇る處を潜滅した。つて雄圖を遂げんと禍心を發しつゝあるオール新義州、他はこれ多年の宿願たる王者の地位をこの一擧に占めて勝志かくの如く健闘を誇る中央の雄遞信チームである。彼れに精悍の氣銳あればこれに老練の術策あり。この中央と國境の巨豪が相引つ所そこには波雲を呼び火華を散らす大接戰が繰りひろげられるのは期して待つべしとで、この日廿八日は、午後四時開戰といふに、すでに午後一時をすぐる頃から觀衆は殺到し、來る電車去るバスが何れも鈴なりに滿載したファンをグラウンド前におろしてゆく光景だけでも物凄いばかりで、スタンドの歡聲と拍手に滿場は早くから大會最後の日の熱で溢れてゐた。午後一時半殘衣翩翻として閩軍が入場すれば、うづくやうな大拍手が中天をゆるがすばかりでフリーバツテイング、シートノックに好技快技續出する頃には、スタンドは文字通り身動きならぬ盛況を呈した。かくて午後四時接戰主審のプレーボールに半島球界の覇者を決定すべき大試合が開始された

青訓認可
丁子屋と公州青年

京城府南大門通二丁目丁子屋ではかねて青年訓練所の設立認可申請中であつたが、八月廿七日を以て朝鮮總督から認可された。名稱は『京城丁子屋青年訓練所』なほ同日附忠南公州の在鄉軍人分會の設立にかゝる『公州青年訓練所』も認可された

婦人一日講習
好成績を收む

修養團朝鮮聯合會では二十七日婦人一日講習會を開催した、受講員七十余名、午前十時武部會長來會の下に開會、講師は坂本九州聯合會理事、中山講師で終始一貫熱心なる受講振りは全く感激そのものであつた。婦人講習の必要は、この熱心なる婦人の受講振りを見て如何に社會がこれを要求して居るかゞ窺はれた。月に一回平均この有意義なる講習會を開催する豫定であると

…人…

◇山本顯南氏（廣島高師教授）廿七日夕入城備前屋◆丸山理平氏（平壤實業家）廿八日朝入城同上

◇吉田英三郎氏（平壤商業學校）廿七日夕入城天眞樓◆永松龍末氏（海軍中佐、平壤鑛業部）◆岡部四郎氏（同主計中佐）廿八日朝入城同上

◇谷多喜磨氏（慶南知事）廿七日入城京城ホテル◆相澤發氏（慶南水產課長）同上◆近藤博馬氏（同官房主事）同◆福井武次郎氏（平壤實業家）同◆作平太郎氏（大興合名會社支配人）同上

◇原田貞介氏（工學博士）廿八日退城◆澤山寅彥氏（釜山實業家）同上

◇高村武彥氏（京城府協議員）廣州郡より二十七日着

航空往來（廿八日朝出發）

上り ▲齋藤外男氏（蔚山へ）▲伊藤顯文氏（東京へ）

下り ▲世良秋人氏（平壤へ）

あすの天氣（29）

豫報 曇一時晴

概況 高氣壓は沿海州より北鮮に擴り支那北部も氣壓はやゝ高く半島はその中間にあるが氣壓の配置は不安定である、國境方面は雨、其他は曇つてゐる明日は晴曇不定である

仁川干滿時（廿九日）

滿潮 午前八時三十五分 午後八時五十五分

干潮 午前二時十一分 午後二時卅五分

刺青傀儡話（63）
潮山長三作 挿畫 河原塚龜太郎

息子さがし（八）

日本左衛門は失望の色をまざ〳〵と見せた。

『設計圖がないといふなら、長居は無用だ。さ、皆引き上げる。柏木時融、騷がせて濟まなかつたな』

と、腰かけてゐる蒲團から立ち上つて出て行かうとすると、時融は呼び止めた。

『日本左衛門、それでは息子新七の所在を搜して、圖のありかを詮議するのか』

『さうでもするより仕方がない。お前の倅の新七は、確にその圖を持つてゐるのか』

『うゝむ――』

なぜか時融、唸つてしまつて、殘念さうに目をぎろ〳〵させたが、その顏を日本左衛門はきつと睨めた。双方息を殺した一瞬間の後、日本左衛門は、心に疑惑が閃くあんばいで、ぽかんと膝を叩いて、

『よし、それでは！』

獨り合點して線縁へ出やうとすると、その時、横の襖があいて、寢てゐた筈のお香背が顏を出した。さつきからこちらの所業がざわつくから、目を覺まして起きた樣子だ。

『おや、お客樣』

泥棒連中を客だと思つてゐる。が、日本左衛門の顏とばつたり合ふと、お香背は、

『あら、このお人だこのお人だ』

と叫んだが、このだしぬけな娘の樣子に、賊徒の一味は呆氣に取られた。それぱかりでなく、時融夫婦は、娘が氣でも狂つたのかと立ち上つたが、娘と夫婦との間に賊徒の一列が碇と立つてゐるから娘の傍へ近づく事が出來ない。おろ〳〵としてゐるより仕方がなかつた。

娘は娘で、

『お父さん、お母さん、このお方です。早くお禮を申して頂戴。いつか兩國で私が印籠切にひどい目に逢つた時、印籠切に石つぶてを打つて下さつたお武家樣です。よく、まあ、お來し下さいました、――もし、お父さん、お母さん』

鼓から樽の一言だ。一座の者はすつかり面喰つてしまつた。が、日本左衛門は、あの時の事を思ひ出したものか、

『おゝさうだ、此娘さんだつた』

『はい、その節は お名前も何も伺はなかつたものですから、何處のお方だか、わたし逢ひたい〳〵と思つて、氣にかけてゐましたわ。ようお來し下さいました』

『いや、よくは來ない』

と、苦笑して頭を掻く。

『え？それから此の間は易者の屋敷でお逢ひいたしました。お言葉をかけましたけれど――』

『それは知らん。人違ひだらう』

『あら、だつてあなたでしたよ』

『いや、拙者そんな所へはまゐらぬ』

『でも――人違ひかしら。それにしてもよく似たお方――だが、兩國では有りがたうございました』

ぴたりと坐つたお香背、兩手を突いてお辭儀をした。

いま富家を脅かしてゐる大泥棒に、娘は委細かまはずお禮を申し上げてゐる。とんだ變なことになつてしまつて、日本左衛門、引つこみがつかなくなつてしまつた。

すると時融は、見かねるやうにお香背を叱つた。

『これ〳〵、その男は泥棒だ。あぶない逃げろ』

『え？』

『逃げろ〳〵』

『え？、あら、うそでせう、おほゝゝ』

と笑つた。お香背だつて、時刻を考へれば、この深夜の招かざる客が曲者だとわかる筈だけれど、根が一本氣な娘だから、一向騷はないで、はしやいでゐる。何といふほがらかな笑ひ聲だらう。又何といふ明るい氣心だらう。

物々しい賊徒の一味は、思はずにつこりと微笑してしまつた。

府立 仁川病院 電話一〇一六番
內科 小兒科 外科 產婦人科
院長醫學博士 岩井勝三郎
副院長醫學士 西野入眞澄

父正六位勳六等富田儀作豫而病氣の爲京城帝國大學附屬醫院に入院加療中の處養生不相叶本日午前九時二十五分死去仕候に付御通知に代へ此段謹告仕候也
尚來る三十日午後五時鎭南浦三和寺に於て葬儀執行可仕候
追而供花放鳥の儀は乍勝手御辭退申上候
昭和五年八月二十七日 朝鮮鎭南浦府三和町

嗣子 男 男 親戚總代 友人總代 （伯爵 侯爵）

平富遊木井兒朴志有園西堀渡森柳秋釘進田
田田上村田玉賀賀田崎川邊樂本本阪
精角高駒庸作泳田鶴定悟豐藤辰誠
次徹長三太秀光太重一達之次
一三助郎吾三郎郎雄孝潔豐寛郎治郎一見進郎馬助

本會々長富田儀作病氣の處八月二十七日午前九時二十五分逝去致候に付此段謹告仕候
昭和五年八月二十七日 社團法人 朝鮮物產協會

本社々長富田儀作病氣の處八月二十七日午前九時二十五分逝去致候に付此段謹告仕候也
昭和五年八月二十七日 朝鮮物產株式會社

本社々長富田儀作病氣の處八月二十七日午前九時二十五分逝去致候に付此段謹告仕候
昭和五年八月二十七日 中央物產株式會社

本社々長富田儀作病氣の處八月二十七日午前九時二十五分逝去致候に付此段謹告仕候
昭和五年八月二十七日 東亞蠶糸株式會社

本社取締役富田儀作病氣の處八月二十七日午前九時二十五分逝去致候に付此段謹告仕候
昭和五年八月二十七日 義州鑛山株式會社

當行監查役富田儀作儀病氣ノ處養生不相叶八月二十七日死去致候此段謹告仕候也
昭和五年八月二十八日 株式會社 朝鮮商業銀行

吉原氏の報知機近づく

今朝午前七時 ハルピン出發

鮮やかに離陸して 奉天に向ふ

【ハルピン二十八日發電】一夜ハルピンに翼を休めた日獨親善の報知機は、二十八日午前七時大阪より搭乗の吉原飛行士の手により先づ發動機の試験を終り準備萬端整つたのでいよ〳〵最後のコースに向け出發することとなつた、吉原飛行士は見送人に挨拶の後、在留邦人の暖い挨拶を返し、鮮やかに離陸飛行場の上空を一周の後奉天へ向け出發した時に午前七時十分、この日南方の風やゝ強き絶好の飛行日和である　の上において旋回し翔りに手を振り敬意を表し全市民の眼の裡に消行した

奉天に着

【奉天廿八日發電】今朝七時ハルピンを出發した報知機は午前十一時三十分日支官民の熱誠な歡迎裡に奉天東北陸軍飛行場に着陸した、給油の上京城に向ふ豫定である

京城へ向ふ

【奉天廿八日發電】午前十一時卅分奉天に到着した報知機の吉原飛行士は東北陸軍航空隊の盛大な歡迎午餐會に臨み休憩の上一時半京城に向つた

長春通過

【長春特電】吉原報知機は廿八日朝八時二十五分長春上空に現はれ約百五メートルの低空飛行をなし我領事館……

東京號も 母國に近づく

二十七日夕刻チタ着

【モスコー廿七日發電】帰國途中の東京號は廿七日午後四時無事チタ着天候さへよければ二十八日朝ハルピンに向け出發する筈である

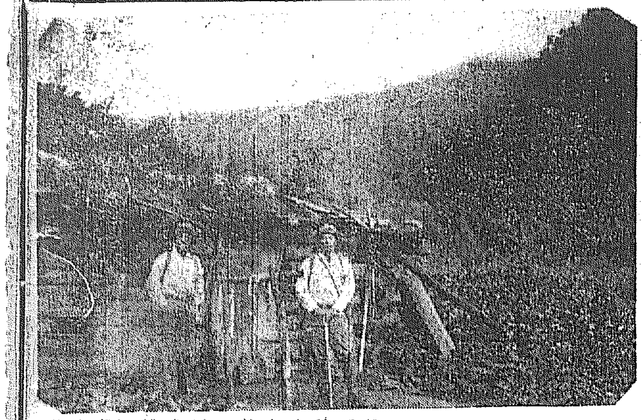
滿洲里通過

【ハルピン二十八日發電】訪日飛行の「東京號」は……

圖們線の水害

橋梁を流失す

二十七日午前五時頃から猛烈な豪雨が降り續き、圖們線……



朝日に輝やく冠帽峰 眞紅の肌をあらはに―

密林に阻まれて徒渉を重ぬ

―（3）朝鮮アルプス登行記　鐵道局　福田　攫

廿九日＝晴

甫上洞より南河端迄行程六里五時起床。直ちに屋外に飛び出して見れば一點の雲もなく、冠帽峰は朝日に輝き紀念として眞紅の肌を見せてゐる。實に美事な山容である。筆者の知つてゐる形容詞では到底この壯觀な景色を言ひ現すことは不可能であるが、いはゆる百パーセントの美を具ふる壯觀さである。假田君は早速カメラを持ち出した。

×

準備をすつかり整へ御民宿を出發したのは六時四十分。今日の同勢は僕達二人に左の六名の人夫を加へ一行九名の大行進。

張錦順（三八才）人夫長に指定す、金漢仁（三五才）張成玉（四八才）金林（二二才）金漢仁の弟、崔奉德（二二才）少しく内地語を解す通譯とす、李錦德（二三才）

何れも山育ちの剛健な體格をした頼もしい連中ばかりだ。しかし是等の内誰一人として、この冠帽峰のルートを步いた者は一人もなく、金冠仁のみが冠帽峰に一度行つたことがあると言ふのみである。從つて僕達は慎重嚴重な萬分の準備と磁針とのみに頼つて步く覺悟を要し、かつ彼等に充分ルートを呑み込ましめて、後の登山者のよき案内者に仕立てねばならぬ立場にもなり、責任甚だ重大なるものとなつた。僕達二人はリュックの尖端に鈴を下げて猛獣除けと相互の聯絡の用とし、簡人夫の一人にドラを持たし森林中の野獸除けにこれを鳴らせることにした。斯くして甫老川を溯行して西北にルートを探る。大樹嶺谷の落日過七時四十分、甲鳴谷着八時四十五分、この間丸木橋を渡ること十二本、藤蔓の渡渉が一回

×

九時十分ここを出發する。この澄りより南坡はいよ〳〵迫り、或は密林の山襞の斷崖となり、或は密林の池沼となつてゐる。路は懸崖の障礙物を避けながら川を或は右に又左に、遂には河原を出で、對岸に渡つて徑を越ゆれば岩を嚙む急流の渡渉となり又怪しげな丸木橋を渡りなどして漸く六僧洞の下に辿り着く。六人の僧侶の容をなすを以つてこの名ありとの人夫の説明を聞いて、つら〳〵見たが扨主の容にはどうしても見えなかつた六僧岩下を過ぐれば路しきものは全く影を潜め、從つて丸木橋もなくなり、唯本流に沿ふて遡行するの一途あるのみとなつた。斯様に行當つては徒渉し、密林に阻まれては徒渉し、徒渉を重ねて午後二時五十分民族谷落口に着く

×

歸路は此の溪谷を下る豫定であるので、人夫の食事中に下田君と二人で約六丁奥迄探險に行つた。深瑞と流れと合ふた所に一つの完全な丸木小屋がある。間口二間半、奥行一間、歸路のキャンプには申分なしと喜びながら尚も進めば全く深いブッシュとなつて居る上に牛旁パラパラと振り出した。こんなブッシュで降られたら全身ずぶ濡れとなるらしい。

『靴山脈から谷に下りこの徑を見つければもう占めたもんだ』『靴山から此の小屋迄一日の行程には丁度よい』などとお互にこのチャンスをとらへたことを喜びながら引返した。木流の左岸にも半焼の小屋があるが、これは何の用もなさぬ程度迄あれはててゐる。

×

民族谷で一時間を費し三時五十分に出發。これからはみちは全くなく一行はブッシュの中といはず河原といはず、はた又河中といはず本流に近くかつ少しでも步きよい所を選んで行く。かくして北河瑞と南河瑞との分岐點を四時三十五分に通過しみちを西北に取つて進む。この分岐點の齡見は非常に注意して行かねばならぬ何の目標もないから困難である。此の分岐點附近より河床は深いブッシュとなつて居る上に牛旁……

なるは必定なのでラストヘビーでガンバリ五時三十分遂に目的の南河瑞一軒家に辿り着く。小屋は間口四間奥行二間の巡突で、小屋の前には一反步程の馬鈴薯畑がある此の小屋は登山者のための山小屋ではない。中には竈の上に釜もあり炊事道具もあり、隱具も揃つて居る。卽ち火田民の住宅であるが、春秋なもので作物の實る迄は他所へ行つて働いてゐるのだといふ

×

朱乙で聞いた話だが、此處には以前三四軒の民家があつたのだが三四年前虎が出て危害を加へたので部落民は恐れをなし下の里に引上げたのだともいふ。何れにしてもこんな山奥の一軒家に住つてをることは危險なしとはいはれないだらう。更に禦々しい一行はこゝに一夜の宿をかりて安眠を貪つた

寫眞は南河瑞小屋に於ける筆者一行、左より福田氏（右）下田氏（左）

副業協會理事が 數萬圓詐取？

詐欺文書偽造の容疑者として留置

本町署司法係は數日來極祕裡に活動中であつたが、廿八日府内旭町二丁目四十番地朝鮮副業協會理事高木青北氏（□）を詐欺および文書偽造の容疑者として留置した。高木は雜誌「副業」を發行、この間殖産局長が朝鮮副業協會の會長なるが如くよそほひその名刺を印刷しては將官の如くしこれを以て各道知事、部長以下官吏、實業家諸氏を瞞着し協會の入會金、寄附金、贊助會等の名目の下に約四五萬圓による詐欺を働きたる疑ひありとせられたもので本町署では直ちに全鮮各地の警察署に對し被害事實調査方の手配をなす一方、同協會から帳簿その他を押收取調べ中である

荷車と衝突 更に電車と

救助網にかゝる

二十八日午後零時半頃本町三丁目六一番地の馬車曳貫中西吉一（二八）が漢城銀行南大門支店前の車道を横断中突然横あひ坂道から荷車を引いて疾走し來たのと衝突中西は不意を喰つて電車線路に打ち倒され折柄龍山發黄金町行二二七號電車の救助網にかゝる……

間渡南川第二橋梁流失し、同日午前十一時三十分より列車不通となつた、そのため列車は鐘城より折返し運轉をなしてゐるが、二十八日朝より次第に減水したので、午後一時第七百八十四列車より現……

秋 の 色

又しても箱乘りの賊

京釜線で土産物を 入れた鞄を何者てか

【釜山特電】廿七日午後九時五分京城發釜山行二等臥臺十一號に乘り込んだ生田某はベルリンから東京への歸途廿六日朝鮮ホテルに一泊、色々の土産物などを買ひ外國で購入した立派なカバンにこれをつめこみ、前記列車に乘り込んで臥臺下にこのカバンを入れ、そのまゝ臥臺に入つたが、京釜線金泉驛附近から大邱驛附近の間で何者かにこのカバンをぬすまれ三浪津附近でこれを發見、直ちに列車乘客主任にこれを届け出で列車ではそれ〴〵手配し目下犯人搜査中であるが、犯人は京城から乘込みたるもの ゝ如く、廿八日午前伊の多わら帽をかむり浴衣をきて下車はきの朝鮮人らしく、乘客中には怪しき二等客としてこの青年をあやしんで居たが同人が列車に乘込んで間もなく他の乘客の窓にかけた洋服にも手をかけた事實あり結局このかばんをさげて下車したらしくはいつてゐるので、案外犯人は早くあがるものとみられてゐるが、特殊の高價なかばんと土産品とが京釜線の二十回の大阪商人の列車内被害といひその他最近箱乘り專門の泥棒多く乘客は充分の注意を要する

財界攪亂者 銃殺刑に

勞農政府で―

【モスコー二十七日發電】過般來財界攪亂者の處罰に努めてゐる勞農政府國家保安部は、今回更に十名の犯人に對し銀の大量買占め隱匿、反革命的風説流布の罪名で、銃殺の刑を執行した

徒步連絡をなす豫定である

證據を添へ 離婚訴訟

スピード墮落 後日物語

京城から大連へ飛行機でスピード結婚センセーションを起こし某女學校體操教師長田正貞（□）矢上陽子（□）の消息はその後絕ねてゐたが府内竹添町二丁目の矢上盛六氏は廿八日京城地方法院に矢上陽子に對し離婚の訴へを提起した。離婚理由は當時長田が矢上の三男の家庭教師として出入中主人の矢上氏が商用でいつも……

車が疾走し來りはやといふ間に電車の下に捲き込まれ頭部を強打した上救助網に救はれセブランス病院で手當中であるが生命には別條ない模様である、なほ右の荷車挽きは驚ろいて荷車を放置したまゝ行方を晦ました

「日本海の主」 七尺の大鯛

魔の淵「米ケ鼻」で大敷網にかゝる

【大邱發】朝鮮での［□］……といはれる程だが……はれる……米ケ鼻は從來網……なる人も同所は網は……勿論、舟をこぐ人すらない……が網下しに際し二千の……目前に迫りとれもとれたり珍しい大漁であつたが中に體長七尺目方三十貫といふ大鯛がかゝつたので、丸は日本海の主といつて恐れてゐる漁に着眼天の喜び方で同所は開闢以來網を入れたことがないだけにこの大漁を見たものでも網入れに際しても船員中に危險だからといふので反對したが、船長新西氏が決死の覺悟で決行したものである

尊徳翁銅像を朝鮮神宮境内に

明治節をトして除幕式を行ふ

朝鮮報徳會が發起して二宮尊徳の銅像を朝鮮神宮境内に建立し、十一月三日の明治節にこれが除幕式を行ふこととなつた――報徳會は三年前の十一月三日發會して以來、事業を行つてゐるが、今回報徳主義を宣揚するため、各方面から醵金して銅像建立の計畫が出たもので、朝鮮神宮境内を選んだのは明治大帝が常に御座所に尊德像をお飾り遊ばされたことに由緒するもので、同會役員はこの建立計畫を熱心に進めてゐる

一、韓相龍、渡邊定一郎、白寅基の諸氏を顧問として設立せられ斉藤總督より獎勵補助金を受け、メートル法指導器なるものを全鮮における樞要箇所に設置せんと會長米田雅生氏が奔走中である、事務所は京城府黄金町四ノ三一同會である

メートル法指導器 設置に革新會奔走

朝鮮計量器革新會は最近……

列車中で分娩

二十八日午前二時半頃京元線鐵原月井里間を進行中の第五百三列車の二等車の中で、玉のやうな女兒が産聲を上げた、列車が鐵原に到着と同時に下車せしめ手當を加へたが、母子共頗る健全である、母は鐵原郡君子面安山里高洪姓妻朴順福（二三）である

……病院に入院中長田から陽子へ與へた慨仰纏々たる手紙を肉交事實の證據品として添へて提出した

……にあり不在勝であつたところから遂に陽子と肉交關係を結んだもので、矢上氏は訴狀に當時陽子が……

府内の傳染病

廿七日は二十名發生 今年中での新記録

廿六日に十六名の傳染病患者を出した府内の傳染病は、日をおふて多くなり、廿七日には赤痢十一名腸チフス七名パラチフス二名計廿名といふ今年中の記錄破りの多數發生を見た。廿八日現在累計合七十四名（現在患者一四一名）であるが、なほこの天候の不良と飲みすぎ食過ぎ暴冷暑等にて傳染病は今後流行すべき狀態にあり、衛生課では一般家庭において充分注意されたいと希望してゐる

暴れ馬

馬子を蹴倒され 遂に死亡

廿八日午前十一時半京城驛構內貨物ホームで府外阿峴里李景福および金明鎬の兩名が荷馬車に貨物を積み重ねてゐた際突然立の馬が何物にか驚き狂奔、金明鎬が力一ぱいに手綱を引きしめたが力およばず金はその場に蹴倒され、なほも暴れ狂ふ奔馬は金の頭部胸部その他を蹴みにじり、なほも暴れ狂ふ他を踏みにじり、なほも暴れ狂ふ中を他の荷馬車挽その他の手によつて鎮められた、踏み倒された金は出血甚だしく生命危篤に陷り、直ちにセブランス病院に收容手當を加へたが午後二時半遂に死亡した

明治神宮獻詠會 獻詠歌を募集―

左翼よろこべ

一時を騒がせする値下に……

下値つたひきつ思

明治神宮獻詠會より二十二日頃京城藝術界の大會に……一時を騷せする値下に……てまだ〳〵余地あるものと見られてゐるが府内櫻井町一丁目中井酒造場にては斷然他をリードして左の通り値下を發表した

每月卅日、卅一日の兩日を月末非常特賣として此日に限り同店醸造の各銘酒を單一に一升を唯の八十錢といふ飛値以下の大犠牲にて一人二升に限り特賣すと、右は時節柄未曾有を得た近來にない大ヒットとて左黨に大好評を博してゐる

注意事項

一、詠進歌は短歌とし一人一首に限る

題＝涼河（あきのかは）

一、九月二十日まで明治神宮獻詠會に到達する樣送附のこと、詠進歌は十二月下旬明治神宮發行雜誌「代々木」にて發表す

水害義捐金募集

主催　財團法人朝鮮社會事業協會、同京畿道支部

後援　各新聞社

申込　朝鮮社會事業協會、同京畿道支部、京城府廳並各府郡廳及後援各新聞社

募集期限　來る九月二十日限

水害義捐金

（京城府扱八月廿七日受付）

▲拾圓河野衞▲五圓戸張又市▲拾圓吳競璡▲四拾六圓參拾九錢於新洞公立工業實習學校職員生徒一同▲貳拾圓八十六錢京城女子公立普通學校生徒一同

合計	壹百 貳拾 貳圓
累計	六千 貳百 六拾 貳圓八拾貳錢

（朝鮮社會事業協會本部取扱八月二十八日午前十一時迄の分）

▲五百圓　日本赤十字社朝鮮本部

▲三百圓　愛國婦人會朝鮮本部

▲一千七十一圓八十錢　同部取扱の分

▲貳拾五錢　金明善

合計	一千八百七十六圓八十錢
累計	三萬七千五百六十八圓八十七錢

急告

有兩名不都合の儀により今般解雇致し候間同人等と何等關係無之候間集金御支拂は特に御注意被下度此段廣告仕候也

昭和九年八月二十六日

村本定治　吉永弘

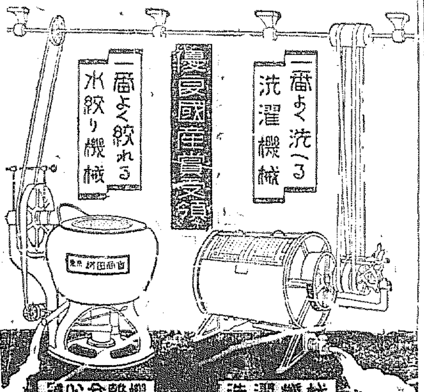
ムラサキ書店

第五回（最後）配當公告

破産管財人佐々木清綱

家傳 盲腸湯

服めばピタリと來る本藥獨特の絕對的効めは盲腸患者渴望の的！



呈進錄型第次報御

東京市芝區新堀町三九

桝田商會

電話 芝 三田 三八一一番

小兒科

吉田醫院

院長 醫學博士 吉田得次

診察 自午前九時 至午後二時

東亞牧場

模範 全乳

漁具

投網 カスミ網

代金引換料實費

秋岡商會

京城明治町交番所前

（卸小賣共定價表進呈）

貸借對照表

九月三日（水）始業

夜間教授 英語鮮語 生徒募集

京城基督教青年會學校

コドモ 少年 英語會 會員募集

京城基督教青年會少年部

嫁入

村瀬香齋

肺、肋膜には 瀨肝 心臟喘息には

池田

營業課目

謹告

通稱 佐伯清一

右の者朝鮮其他各地に於いて弊店の信用を利用し店員と稱し機械類の契約手金或は各種名目の下に金品詐取致し居り候由なるも弊店とは何等關係無之候間左樣御承知被成度爲念以紙上御通知申上候

昭和九年八月二十一日

大阪市北區葉村町五三

諸機械並部分品商

山下工業商會

電話北三八八二　振替大阪八五九九八

店主 山下輝男

土木建築材料

角野商店

釜山府幸町二丁目

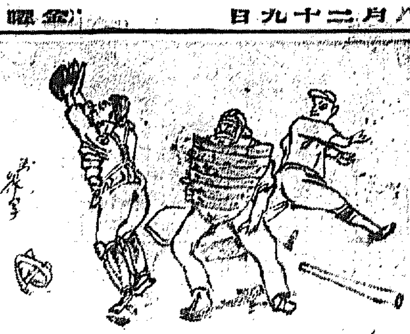
淋病根治 絕對保證

天下に唯一無二の神秘藥

神聖堂大藥房

京城府西大門町二丁目

慶熙對新義州 稀な白熱戰
光る金左翼手の好投
（四）大會その日その日



慶熙新義州の第四日は個人的のファインプレーといふものは殆んどなかつたといつてい。このゲームのベストフォアーは慶信と大田殿道。それに慶熙と新義州で慶信と大田殿道はチーム實力にいかい差が出來てしまつて、ファインプレーさへも姿をかくした仕掛つた程のゲームであつたならし一點づゝをとつた様なもので九回表で慶信が勝つたのだ。大田も必死の聯絡を續へて慶信に肉薄したものだつた。走者も幾度か出した。併し一點や二點は問題にならないゲームになつてゐるのだから、どうにもならぬ。それに慶信のツイールディングは實に鮮いのだ。丁度尖端のモガが背目い男をあやす様なもの。傍至で寄せつけてさんく相手に望みを持たせ、喜ばせておいていざ最後のものとなると鐵返しの戰法でするつと抜けて歸るやうに、再び鈍みかけた大田も得點となると全く囲まれて、とうくシャッアウツされてしまつたわけである

◇

これに引きかへてゲームは、慶熙對新義州は遙にみる熱狂したものであつた。殊に八回、九回となると、いはゞ優勝ともピンチに瀕したものでみてゐるもの、胸はワクワクする—そうだ、泣き笑ひといふか、とにかく、顔面神經をいやにくねはさせて—とに角[illegible]

◇

このゲームを通じてファインプレーと目すべきものは二つあつた。一つは慶熙に一つは新義州にだ。一回裏、新義州トップの今西の三塁左よりの好打は安打に近かつたが、慶熙小川はよくこれを捕へてものにさせなかつたこと、これが一つ。もう一つといふのは一對ゼロでゲームは接戰して八回になつたときだ、慶熙攻めて二死後である一番石城ヒツトして、一盗した。あと シングル一本で同點になるといふ恐ろしく緊張した場面なのだ。つゞく大能高雷の拍手のうちに右前安打を放つたものだ。人々はワアーといふ。聲を限りにいき

[illegible]

京城市内居住者の寄生虫病
附 糞尿の處分問題
本府細菌檢査室 高本省三

衛生方面の問題、殊に保健衛生に關してはこのごろ、いろいろな意見が提唱され、また實際にその施設も着々と改善せられつゝあるのである。が、然し寄生虫病の問題については都市および農村ともに今は研究の余地が相當に殘されてゐる感じがある。勿論寄生虫の害といふものはわれわれの眼前にあらはれ[illegible]

[illegible]

全鮮テンペラ クレオン作品展
兒童生徒の作品を募る
十月二十日締切＝十一月發表

圖畫教育の勃興につれて、初等教育から中等教育に至る兒童、生徒の繪畫的教養は最近著しい進展を示し中には驚嘆に値するものがある。こゝに本社は圖畫教育の進展のために別項の如き要項の下に全鮮テンペラ、クレオン畫作品展を企劃し全鮮の普通學校、小學校及中等學校兒童生徒諸君からその作品を募る事とした。諸子の振つて應募されん事を希望すると共に圖畫教育指導者の共鳴と後援とを期待するものである。

審査顧問 石井柏亭氏

審査員（イロハ順）石黒鎮保氏、多田毅三氏、山田新一氏、佐藤九二男氏、福田豐吉氏、日吉守氏

賞品 特選 賞状及賞金三十圓 / 優賞 賞状及賞品 / 入選 賞状及賞牌

作品應募要項

一、應募資格 小學校、普通學校の兒童、男女中等學校生徒

一、用具 ガリバーテンペラ、ガリバークレオン使用のこと

一、寸法 カンバス又は畫用紙四ッ切大以下（額縁を要せず）

一、出品點數 制限せず（出品物の裏面には學校名、學年氏名を明記すること）

一、送り先 作品は各學校で纏めて本社へ送つて頂きたい

一、締切 昭和五年十月二十日

一、作品 一切返却いたしません

主催 京城日報社

後援 朝鮮美育研究會

運命大鑑定

[illegible]

將棋新手合（一）
（圖は一五歩迄の局面） 左香落 △六段 飯塚勘一郎（東京） ▲四段 樋口金雄（東京）

[illegible]

公設市場 28日 小賣値段

[illegible]

JODK プログラム 二十九日（金曜日）

[illegible]

映畫と演藝
新装ミナト座に寄す（下）

しかしながら僕は朝鮮の舞臺は單に僕の想像にすぎぬものと信じたい。それは東亜藝術氏が僕等に『南必ずや京城四十萬市民の期待に副ふ』と聲明した事實によつてこの缺陷は近く補はれるであらうからである。こゝにおいて僕が同座への希望が持たれる。それはまづ第一に朝鮮の演劇を内地人に廣く紹介することである。現在朝鮮の演劇はその歴史において殆んど論ずるに足らぬものである。近頃の劇も極めて幼稚としてゐる。古来の演劇—我國での歌舞伎としては寶金町四丁目の光武館にたてこもつた一團があるのみである。こゝには朝鮮特有の踊りもあり劇もあつた。しかして今年三月同劇團が依頼に既して以來京城であげることになる、外に二三の劇團はあ

[illegible]

藝界一夕話（4）
筑前琵琶 江藤旭萱

[illegible]

エドモンド・ロウ（フォックス社作品）

錦流琵琶宗家 錦堅城來る
歡迎名人會開催

[illegible]

映畫評
微笑む人生

[illegible]

ニュース・リール

[illegible]

藝界消息

[illegible]

東亞倶樂部

[illegible]

人造米!!
學國消費節約の聲高き時私經濟緊縮の要諦は人造米の混食にあり
弊所發賣の人造米（原料玉蜀黍）は專賣特許の加工品にて營養價高く使用法極めて簡易價格は白米の三分の一に及ばず
工場擴張完成 主要地に特約店を募集す
朝鮮食糧研究所

食物は中毒に 吸着療法劑 アドース

東洋一の 大邱りんご 大邱驛前 九州堂

強力食慾增進藥 ゴルフ 食後一粒のゴルフで消化てき面 消化不良、過食、過飲

高野義肢製作所

内科 小兒科 本田病院 院長 醫學博士 本田建義

朝鮮名物の一つ 牛肉平壤 贈答品として 桑田商店

全南における模範部落を見る（七）

桃林里の概觀

同構異曲の兩部落

秀陽里に民風振興會があつて部落の醇風美俗の維持徹底と協力輯睦の強調に努めてゐると同様、桃林里にも民風振興會があつて同じ役目をしてゐる。即ち、毎月男女の集會を催したり賭博飲酒を絶對に禁じ規則的生活を勵行したり、或は里の中央に鐘を吊して置いてこれを合圖に急に集合する點から敏速の點に至るまで殆んど同様である。併し、細い所では勿論多少の相違を免れぬ。幾分の差は仕方のない所として桃林里における緻密ぶりと統制の内容に於てはるかに勝れて居るから。

不參者への制裁

勞働の共同作業は當部落における最も苦心を拂つたところで、毎月男女の會合と共同作業に關する協議なり講究なりが行はれたが、當初部落民の誤解と苦心の程は一通りでなく從つてそこに多少の無理と難關は止むを得なかつた。例へば部落民の會合の時、部落の長老が各戸にこれを說いて廻つたが如き或は不參者に對する制裁方法として一夜の不參者に金十錢を徴收することにしてゐるが如き、止むを得めことだつたかも知れぬ。其現在

（寫眞は婦人の耕耘組）

ではこの制裁方法も殊更に嚴しくなりこれが適用を受ける者がなくなつてゐるさうではあるが……。

農業方面の改革

併し、努力は益々酬いられて來たのである。昔年頃の荒廢部落は現在美田に化せられ、部落民は安定した平和な生活を樂しみ、模範部落の開拓者としての榮譽を擔ふてゐる。耕地面積畓百二十三町田二十七町計百五十余町には水稻、棉花大麥大豆等を輪作し、指定した優良の改良種が植り、粉に於ける割にも率先して早くより實行したのである。この外施肥の増加と改良の如きも先輩部落としての範を十分に垂れた。

正條植を卒先實行

殊に、秀陽里の所で述べた水稻の正條植の如きは他部落に率先普及に努めたのである。即ち大正十三年から從來撒播に代ふるにこの正條植の試みとして部落内の土地所有者から一斗落につき金十錢の寄附を受け、これを女子勞働隊獎勵の基金として積立て、七十余名の女子勞働隊が共同して面内居住の川上ミノさんといふ内地婦人を指導役にし、正條植をはじめたのであつた。植付賃金は一斗落一圓二十錢、内六十錢は耕作者から、殘りの六十錢は積立金中から支用したのであるが、正條植の効能が漸次認められるやうになると共にこれは永

稻倒穗の九割以上を占めるやうになつた。しかして大正十四年からは秀陽里を初め他部落も桃林里に習つて正條植を開始したが、その結果女子勞働隊の大々的活動を見るやうになり、現在では郡内における女子勞働隊員は約千名と稱せられるやうになつてゐる

四生保が證券會社計畫 資本金一千萬圓

【東京電話】第一及當國の兩生命保險會社をはじめ有力なる四生命保險會社は各社五百萬圓宛を出資して證券投資會社を設立し、その利益は配當で分配し、萬一損失のあるときは親會社に對する影響を出來る丈け少なくしやうとする計畫を進めてゐる

漁組救濟資金 三道で卅萬圓か

漁組の風水害により江原、慶南、北各道の漁組被害は約三十萬圓見當に上つてゐるが、これ等協定の漁業組合に對し殖銀より救濟貸金として貸出す額は江原道十萬圓その他二十萬圓、計三十萬圓即ち被害組合額で一部に限られてゐる如く江原道だけで五十六萬圓云々は誤傳であると

肥料資金割當

本府殖産局では農事改良低利資金秋季肥料資金を各道の申込額を基準として東拓殖銀の融資を總計して二十七日決定の上各道へ通知したが、その肥料資金は一九二、一〇〇圓、その肥料以外資金は一一九、三七四圓合計二六七、四七四圓で、これを前年度に比すれば九七、一四七圓の増加であるその内譯左の如し

道別	東拓	殖銀	合計
京畿	一、五〇〇圓	—	一、五〇〇
忠北	—	[illegible]	[illegible]
忠南	三、一〇〇	[illegible]	[illegible]
全北	三、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
全南	四〇、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
慶北	一九、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
慶南	一、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
黃海	一、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
平南	一、四〇〇	[illegible]	[illegible]
平北	—	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
江原	—	—	—
咸南	[illegible]	—	[illegible]
咸北	—	—	—
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米倉問題で四氏を招致 殖産局長が

松村殖産局長は廿八日、有賀殖銀頭取、松原鮮銀理事、和田鮮銀頭取、澤田東拓理事の四氏を本府に招致し湯村農務課長その他を加へて移出米調節倉庫問題につき協議するところがあつた。內容は一切祕に附せられてゐるが本府としては來る九月の豫算部會で具體的に說明しなくてはならぬので、すべての具體案を急速に整へる必要があり、本府の原案について右四氏の意見を聽取したものらしい、本府の意向としては低利資金の決定しない以前に倉庫だけを建設しても萬一資金で不可能と決定すれば徒に魂を入れぬ結果に陷るのですべての計畫の具體化は右運用委員會の決定後とすることに內定してゐる模樣である。從つてそれまでにすべての準備を整へおき決定と同時に一齊に着手し、一氣呵成に本年の年度內計畫を實現しやうといふ態度らしく、湯村農務課長は準備が整ひ次第東上することに內定してゐる模樣である

起債市場は閑散 長期物には極く僅か乍ら 金利昂騰の兆現る

本年下期に入つてから起債市場は近來稀な閑散振りを呈し、公社債の成立したものは次の如く僅に寥々たるものである。

▲中國水電債、三百萬圓同利六分、三ヶ年償還

▲九州水電二千七百萬圓同利率六分九十六圓五十錢利歩は据置なしの十年內二千二百萬圓は住友銀及住友合資の買名手形振替へ、五百萬圓は勝木、山一、野村の引受

▲阪急電鐵千五百萬圓、六分パーの五ヶ年、住友山口の借入金振替

▲東京府興業債券、二百萬圓六分二圓パー二年据置八年償還

▲勸業債券、一千萬圓及三百萬圓の二回發行で何れも六分パー九ヶ年償還、內五百萬圓は低利資金の預替に充當

▲樺太工業三百萬圓附社債の乘替

▲東京市債千七百五十六萬圓六分パー八ヶ年

▲金澤市水道債九十二萬四千圓六分パー二年据置二十ヶ年償還

加州銀行と兩本の羽交以上の市界から見ると問題視されてゐた電力會社の買名手形が社債にかへられる傾向がギツ〳〵現れかけて來たのと同時に短期物金利は依然として保合であるが長期物には金利昂騰の機運がほの見えることを否定出來ぬ。しかし一般的の空氣から見れば金利が昂騰に向ふとしてもどんな具合に昂つて行くか見定がつきかねてゐるため見透りの聯想を脫し切れさうにない。一方公債相場は日本銀行が相當入れをやめるらしい氣配が見ゆるもこれに引きつけられる傾向が濃厚である。從つて、一般の人氣は共に漸落を辿つてゐるので社債に向はず却つて鬱氣を増しつゝ經濟に向けて來た。のみならず政府の不安と相俟つて起債市場は益々閑散におもいりかけてゐる模樣である

外地貸出の低資利率引下げ 産米計畫に好影響

廿六日首相官邸で行はれた關係各相の協議會にて植民地の預託資金の低下となり、大藏省は一ヶ年內の預金部の地方資金の貸付利率は現在より六厘下げの四分四厘五毛となる場合においては外地に關するものも引下げてくる見込みである、なほ、すでに貸付濟みの分で五分一厘以上のものは殖銀關係のみで、左の通りとなつてゐる

▲大正八年六月發行第一回債券二百萬圓のうち、未償還高四十萬圓

▲大正八年十二月發行第三回債券二百五十萬圓のうち未償還高百二十萬五千圓

▲大正十年十一月發行第十三回債券二百萬圓のうち未償還高二百六十六萬圓

▲大正十一年三月發行第十五回債券三百萬圓のうち未償還高百四十萬圓

▲大正十二年七月發行第二十九回債券三百萬圓のうち未償還高百七十五萬圓

即ち合計八百九十二萬五千圓が殘存高となつてゐる。

預金部の地方資金貸付利率は現行として年四分五厘に引下ぐると貸付濟の分でも貸付利率年五分一厘を超ゆるものはこの際轉に年五分一厘まで引下ぐると內定した模樣である右は更に九月の運用委員會にかけられて決定を見ることになつてゐるが、いよ〳〵實現すれば、朝鮮としては頗る好影響を受ける譯である。即ち、從來殖銀債金としての低資貸付利率五分一厘が四分五厘と六分の引下げを見ることゝなれば殖銀東拓の事業資金は從來通り八分九厘とする組合に對する貸出利率は從來の七分よりも三厘の引下げを見て六分七厘となる譯である。この三厘の金利低下は反當り平均十錢の組合費分に切下げられるとゝなれば、これまた部分的には相當の好影響

保證會社の資本金が少い 非連合の觀測

朝鮮運送の保證會社は九月中には設立を見る豫定であつたが、その後準備進捗せず來る新穀の出廻期迄に設立することになる模樣である、しかして保證會社の設立方法は、資本金內定額二十五萬圓を現金で全額拂込みとするか、或ひは現金四分の一の拂込みとし、他は朝運の株式をもつてこれに充るかは確定してゐない、併し株主たるべき各地營業代行業者に責任を負はすため、全額拂込みとせず拂込み余力を生ずる方法をとるらしい。右につき非合同側では、現金拂込み四分の一（六萬二千五百圓）とし、殘餘は株式による拂込み方法を採るものと見てゐるがこの六萬二千五百圓の現金ではタトへ、保證會社が代行營業所のみに對して債務を保證をしても余りに過小で、五十萬圓の現金は必要だといふてゐる

朝運は責任を負ふ 代行營業所問題

朝鮮運送の代行營業所は、小口集配直營の代行作業を朝鮮運送の名をもつてやつてゐるが、これを除いたほかの作業は各個人業者の名で取扱ふことになつてゐる。しかし實際は舊態依然の關係上、朝運のマークを使用してゐる、從つてこの朝運のマークを使用した業務に對しても朝鮮運送は當然責任を負はねばならない譯だが、朝鮮運送はこれに責任を持たないらしい。朝運合同側は非難してゐる、しかし朝運不關取締は非連合のいふ所は誤報であるとし左の如く語つた

朝運が營業代行所の小口集配によつて生んだ債務に對してこれを保證するのは當然のことであるが小口集配作業を除いた他の業務から生じた債務に對しては朝運は責任をもつ必要がない併し代行營業所が朝運のマークを使用して總ての業務を取扱つてゐる以上、これに對しても責任を負ふことは德義上當然なことなので朝運は余責任を負ふことになつてゐる

鮮米積取のプール案 十月から實施か 進捗

鮮航會の協定にかゝる鮮米積取運賃は、十一月から翌年の三月頃迄にまたがるが、鮮米移出の最盛期には會員間に猛烈な運賃競爭が開始される結果、協定運賃は余く有名無實となり、協定運賃は協定運賃の半分以下に暴落して仕舞ふといふ實狀である。これがため鮮航會ではかゝる無謀な競爭を防止し運賃の合理化を計る目的から寄々鮮米積取プールを實施すべく協議を進めてゐたが、いよ〳〵來る十月から實施することゝなつた模樣で、目下鮮航會總會に具體案の作成をいそいでゐる。プール參加會員は商船朝郵以下十二船會社の模樣で各會員の積取數量を定め、これを標準として過剩運賃を公平に分配しやうとするらしい

東拓技術課長後任

東拓の總山技術課長退任に伴ふその後任についてほ各方面から可成り運動をなしつゝあつたが、最近現鮮督府土地改良部技師藤原嘉吉氏に內定した模樣である、同氏は現在土地改良部にあつて土地改良に關する基本調査を擔當してゐるが、この基本調査は九月一杯を以つて一段落をつげることになつてゐる關係もあり、氏の東拓入りは可能性のある問題とされてゐる模樣である

海外砂糖市場

キユーバ質糖　一弗一六分三
ジヤヷ糖八、九月渡　八ギルダ八分七
倫敦糖　同　八志丁度

鮮銀朝況（廿七日）

發行高	一〇六、三八五	增一、八四三
正貨準備	二二、四〇〇	減 [illegible]
保證準備	八三、九八五	[illegible]

日銀帳況（廿七日）

發行高	一〇六三、九五五	增 [illegible]
正貨準備	八三五、〇〇〇	減 [illegible]
限外發行	九九	[illegible]
貸出高	二〇三、六六六	增 [illegible]

東京コール（廿八日）

翌日物　一錢五毛乃至一錢一厘
無條件　乃至一錢一厘
貸 渡　乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値（廿八日）

英　二志〇片十六分五
米　四十九弗八分三
支　百二十六兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊　一六片一六分三　變らず
米 棉　休
印 棉　一七一弗丁度
スチール株　[illegible]
アナゴンダ株　四九弗一六分七
日米爲替　四九弗八分三
英米爲替　四弗八六仙一六分一
紐育銀塊　三六仙丁度

取引停止

町一四六　森川長四郎　玩具　京城米倉

穗落

▲京城にもそろ〳〵計理士が現れて來た▲最近に至つて大山松造氏が黃金町三丁目で事務所を開き『そもそも計理士と申す職業は』と講釋入りの挨拶狀を出した▲內地では明和二年九月計理士法が施行せられた當時二百名だつた計理士が今では二千名以上に登るさうだ▼朝鮮にも遠からず公認されるだらうと大山氏はいつてゐる▲大邱の銀行一銀行問題がいよ〳〵圓滿解決に近づいたらしい▲鮮銀から出してやる整理資金の利率がどの位か興味ある問題だ▲合同側にも支配人を鮮銀から入れることになるらしい▲最後に殘つた鮮商銀行がどうなるか▲資本金三十萬圓では猶擔期間中に何んとかしなくてはならぬ▲▲增資か、解散か、合併か買收かこれまた見ものだらう

株式 氣迷ひ深く値幅縮少

前場

二十七日後場昧な模樣が、今朝は阪地の小戾りを見たが大新は先限八十七圓四十錢と七十錢まで下值寄付となり、大新は寄不申から四十錢の步みがつけられ大新は寄不申から四十二錢と氣迷つてゐるので大した高下は望めず結局阪地の不昧に氣昧を呈してゐた、即ち昨後場の引に比し東新は二十錢高であつた

後場

前場小淨勁の模樣で阪地の不昧に弱氣共全く見送り大新の寄一本二圓四十錢と東新の引七圓九十錢がつけられたので不氣昧も極致に達してゐた

如何に見ても下放るが當然 と軟派は語る

市場は依然保合圈内の浮動で全く妙味な自然取引も閑散で所謂見送相場を示現してゐる。これは季節的現象にもよるが併し今の處買ふにも買ふにも的確な材料がないためである。即ち綿糸、生糸の重要商品も目先たはなく小康狀態を續けるものと見られるし、いまの株價の低位置では一寸下げ難い、又賣物も下期に入つて依然輸出入減退はしてゐるが更に角出超を續けてゐるのであるから市況の前途は大して悲觀を要し整理に一般觀測の如く買惑觀に聞込むべきではないが、賣方面の傾向を見るに上期の通り財界は大した變化を見ず、金解禁の實施は低落の一步とも言ひ得る所論買殘りの保合的狀態を續ける外はない、併しかくして保合つた揚句の相場は悲觀して好くない樣で、前途公債が暴落すると株価も人氣惡化し新東を初め諸株低落した、尤も公債安は直ちに株安となるのは當を得てゐないが一般觀察の公債暴落はこれによつて思ひ切つた公債の再轉落を起し續々となれば金の再禁止を起して東京で公債安の株価を許すなら勿論公債は暴落しやうが反面に新信及び株式は騰貴するであらう、即ちこの時は買ふ材料がない、幻論現內閣においては繼續的公債事業を起すな時期の如くがけ日下の公債安となるかも知れぬが當然一步であるといふ事になるかも知れず、財界の破綻は甚いて政府の政策轉換の道程を期待するのは財界の破綻の見込みを見るといふ現象から、從つて公債安は

▲何分事業界の整理が遲々として進まず又その反面に細系以外の商品市況を何等の好轉を見出さない

▲しかし金綿の萎縮の閉塞と硬化の鎮靜以外の雜貨方面には可成りの賣減需要が生じてゐる

▲何にしても今の處では的確なる材料がないのであるから買ふことも賣ふことも出來ずいは

▲併し相場は何時までも萎縮してゐる譯でもなく要する金融の緩化如何では大勢殺到も起さないとも限らない

▲要するに貿易關係や糸價委員會の期日は不振にあり日

現株 專門 源 京城明治町 山本株式店 電話本局三五五五番

大勢は保合觀

今朝の小康から人氣はやゝ落着き氣配も見えるが金融關係による拂込懸念或は整理需要の形勢は依然低迷の狀態を脫せず來期の踏減配見込し經濟の形勢は依然低迷の狀態を脫せず

つよきよわき

株式　大新の小康から人氣は落着き模樣に見受けられるが金融關係による拂込懸念或は下期業績惡化の懸念を保つて雜株方面は依然暗黑低迷の影である

期米　前日阪地は當限一圓餘先限四圓餘で、當先七圓の鞘開きは近頭珍らしい光景を呈し、これは先般米を受け金利や倉敷を加算すれば十圓の鞘が付いたのであるとすでに十圓切りの損となるのであるが今朝はその鞘も六圓餘に縮められた

▲併し損は損だこの土市限まで受米するとせば買方の損失は莫大である

▲今の當限值が採算一杯だとしてもこの鞘では受けても賣れる見込みはなく唯京地へつくで賣れを取るのみである

▲今日の換下げ米は豫期通り賣買の不利で保證金の一圓は相當損になるかも知れん

▲貝爪の長い正米屋のみが安值に落ちたら新米に混用するとの肚だがこれまた氣乘り薄である

全く休業同樣

今朝も阪地が依然不昧を保けてゐるので仕手は全く氣乘らず市場は閑散を極め出來高は大新四〇東新一八〇合計二二〇枚でうち一〇〇枚以上の手口左の如し

大新　賣方洪殷二〇▲買方山口八〇

東新　賣方大林九〇洪殷二〇德泰一九〇▲買方新田七〇松山四〇立山四〇田中道三〇

本玉

二十八日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方洪殷四七〇德泰一九〇新田一三〇山口一〇〇

大新　賣方德泰四五〇▲買方松山三五〇正崎一九〇新田一一〇立山一一〇

東新　賣方日業二四〇新田二三〇立山二〇〇德泰二七〇洪殷一九〇▲買方田中道一、四〇〇正崎四一〇立山一二〇新田一〇〇

新田渡注目

今朝の代引限を見るに京取は新田五十枚渡しに受なく七十枚も新田自枚渡しに受株なに對しても新田百枚の超過を示したのみで他は變らなかつた

東株短期取組況

東株短期の廿七日後場現在における短期の東新の取組高は十八萬一千百十枚でこの仕手關係は賣方四十八萬四十六萬五十六萬の下長を示してゐた

期米 戾り賣に又弛む

前場

廿七日後場デリ安步調の模樣、今朝は阪地の引戾り氣味を入れて當限二十五圓三十五錢中限二十四圓四十一錢先二十圓十九錢と戾り足に寄付いたが後阪地が松木の當買拔け、吉村の先買吞せで軟化して來たので又も客筋よりの賣物が出て二節十五錢から二節は四十錢位で後場は五十錢から二十三錢庭に採合ひ結局二十四錢安で引けた

後場

前場戾り賣りに又も軟化せし模樣、後場は先限二十圓四十錢と前止より十六錢高に寄付きこのハナ阪地の彈硬と相俟つて買物出で二節五十三錢から三節六十八錢と躍騰したが高値は利喰節の賣物も出て續かず結局期間の如くかれて大引した

軟派は當限玉倒しの策戰

産地に賣物薄く相當の失賀を豫報しても米が出來ないので軟派は頭りに先物を叩いて鞘で期近を牽制せんかの風信を示し期近は先物も逆行下げ進つてゐるが期近に當限割を求め納會後の中先に話しておいてその直後から月末物にかけ崩れる策戰を

鎭平銀受渡

昭和五年八月廿八日限の受渡し左の如し（單位圓）

賣方　俵造公司一二八、〇〇〇、裕豐號二〇、〇〇〇大森六〇、〇〇〇恒順隆七三、〇〇〇小林六三、〇〇〇

買方　原田九八、〇〇〇安東貿易一五、〇〇〇大島二、〇〇〇大森六五、〇〇〇小林六七、〇〇〇天利公司六五、〇〇〇德泰公司一三、〇〇〇廿三四、〇〇〇協豐銀號一九〇〇四、〇〇〇

なほ受渡標値は銀一兩につき八十一錢で有代金は二十七萬八千六百四十圓である

正米

堂島前場情報

【大阪電話】本前場において上柄が當限を一、四百石延買つてゐたのは受來島從の松本買り拔けで岡本は自然から二千石を今村から一千五百石を賣り又吉村も小河から一千五百石を賣る、之に對して鴻先は中東筋及地場は村岡から防戰的に七節まで二千六百石を買つてゐた

大阪期米前場手振

松本の當限買拔け、吉村の先限賣洛せが主なるものであつた

つが結局上離化を見るべしとの噂な論を抱いて常識上判斷つかぬ位の強い信念の下にあるのだから期近に新居するより六圓方も大下鞘の先に買出動しても何等異とするに足りない、なほ期近に對して東京筋及び東京強氣が何等か謀議しその現れが前日の當限を示したものと見られてゐるがこれも一の現れが前日の當高を示した必死に防戰をなしてゐるに止まつてゐる、要するに東京は伴狀不良で而して其各地において買方は綿嫌らしく只各地における今日の形勢であり殊に好順とはいへ拂下米の成績は不良でありその上拾期を眼前に控へてゐることゝて之れが成行を見るまでは期米の暴落を黙殺する譯には行くまいとも觀られるもあつた

各地當限受渡

各地期米當限受渡石數並にその値段左の如し

地外	石數	值段
大阪	三、三〇〇	三三、二〇
兵庫	三、六〇〇	三三、五〇
下關	一、〇〇〇	三、〇〇〇

大阪期米當限受渡

大阪期米當限受渡高は三萬四千百石にて此の受渡値は三十圓六十錢である

京城

丸キ三等二十六圓二十錢四等二十六圓六十錢地拂玄米上二十六圓十錢下二十四圓一等精白二十一圓鮮白米上二十七圓五十錢中製六八錢中七錢八厘下七錢六厘

大豆

龍山十四圓五十錢長湍十二圓九十錢連川十二圓九十錢鐵原十二圓七十錢

仁川

丸キ角チ丸チ有拔三等二十五圓八十錢四等二十五圓四十錢絹ノ尾有拔三等二十六圓丸ヨ有拔四等二十四圓粳改良種七錢四厘在來種七錢二厘一等白米丸仁印二十九圓精米組合一等白二十九圓三十錢の出來值なるが、內地との取引は何れも不振を極め前日より更に二、三十錢安唱へであつた

大豆

龍田十四圓五十錢長湍十四圓八十錢金化十三圓十錢黃州十三圓、天安十一圓五十錢小麥海州もの十四圓八十錢唱なるが新物の取引は閑散であつた

釜山

各地商は不昧乍らこの邊の値頃とて精米筋弗々買氣を見せ人氣漸く落付き模樣となり氣配

群山

この邊は値頃とて相場が落付けば買つた氣分濃厚の折柄各地の不勢に氣配不均と出現したが跡各地安利粒十錢方の反騰したが跡各地安に双方手控へて手合ひ無く丸七二等廿六圓四十錢四等廿五圓八十錢見當であつた

大邱

各地の脚が手堅き處から弗々買氣あり市場は底强きを見たが跡各地の不勢に氣配下値ひ此し殘方の見送りに結局十錢方下落し移良二十五圓七十錢神力二十五圓十錢見當を唱へた

木浦

今朝は産地よりの出廻りが弗々あつたが全部當用筋の手合物にして買物なく市中は移出不振とカスレ氣昧に双方氣迷ひ手合ぜ僅少にして相場も定期の鈍調に伴ひ兩三十錢見當であつた、粮は市場へ本期米豐産新粮二十八叺入荷あり七圓三十錢で手合せ成立したが在來種、三百六十斤物にして昨年より品質良好であると

仁川期米本玉表

	買方	賣方
當限	丸ヲ一、四〇〇	丸ヲ四、四〇〇
同	丸ヲ一、六〇〇	丸大九一、六〇〇
中限	丸イ一、四〇〇	丸ヲ八、二〇〇金メ二〇〇
同	丸ヲ二〇〇	丸ヲ一、〇〇〇
先限	丸大一、二〇〇	丸ヲ八〇〇
同	丸イ一五〇〇	丸ヲ五、〇〇〇丸大二〇〇

仁川穀物出入（廿八日）

品	移入	移出
白米（叺）	三一六	[illegible]
玄米（叺）	一八〇	[illegible]
大豆（叺）	一六九九	[illegible]
白米（叺）	一六〇〇	[illegible]
圓二斗入（袋）	三九六九	[illegible]
玄米（叺）	一六六三	[illegible]
大豆（叺）	二五二八	[illegible]

群山廻米報（廿八日）

商船	玄米	一〇〇叺
朝郵便	玄米	四八〇叺
朝郵便	玄米	ナシ
尼崎	玄米	ナシ
合計	玄米	五八〇叺

木浦延べ（廿八日）

	前寄	前止	後寄	後止
八月	—	—	—	—
九月	—	—	—	—
十月	—	—	—	—
十一月	三三、四〇	三三、四〇	三三、四〇	—

株式（廿八日）

京取短期・大株短期・東京現株・東株短期・安東株式・京城仁川大邱鎭南浦群山安東の各市場相場（寄付・大引・高値・安値）[illegible]

期米（廿八日）

東京・大阪・仁川・兵庫・下關・桑名の各限（前場・後場／寄付・止め）相場 [illegible]

市況（廿八日）

鮮內延べ（釜山・大邱・群山）各限相場 [illegible]

大阪現米會合　賣方・買方 [illegible]

大阪市中外相場　ストレツト・ミドリング・ブローチ・ベンーゴル [illegible]

大阪綿糸・横濱生糸・鎭平銀・現物銀塊・大阪砂糖現物・市中米標準値 [illegible]

京城手形交換高（廿八日）　枚數　二、九三五枚　金額　一、五二三、八〇六、七〇一錢

風流奴茶屋

稻岡奴之助　荒川芳三郎畫

（195）

大力と大力

『やあ荒熊之助ゐるか、約束によつて片岡北兵衞相撲に來た、とう〳〵出迎へ！』

山科の里から北へ一里、うばらかづら生茂る山那深く分入つて、朱木の大丸太もて縱々と欄を結繞らした山塞荒熊之助が寨門の前に仁王立、山谷にひゞく大音聲で呼ばつたのは片岡北兵衞であつた。

昨夜忍び込んだ荒熊一黨の祕密なる曲者何としたのか、北兵衞にも左門にも何の意もなかつたと見えて、北兵衞の後には例の軽裝の田潮左門が突き立つてゐた。

門を守る手下の小盜人、身を翻して砦の中へ逃入つたかと思ふと、やゝあつて二人の手下を左右に從へ、山塞荒熊之助は非常に緊張した顏をして出てきた。

『おゝ北兵衞、確ら見たた、ずんと入らつしやい』

『むゝ出迎へ大儀』

『さらば相撲をはじめやう』

着てゐた衣服をクル〳〵と脱いだ北兵衞を見ると、岩の如き胸に一面の黑毛生茂り、見たばかりでも大刀大剛と思はれる大兵僧。

これも北兵衞に劣らぬ荒熊之助、同じく着衣を脫捨て大兵僧太、同じく着衣を脫捨て荒熊之助、これも北兵衞に劣らぬ近傍の如き骨格の逞り、二人は同時にさッと碍道の前の平地へ躍り出た。

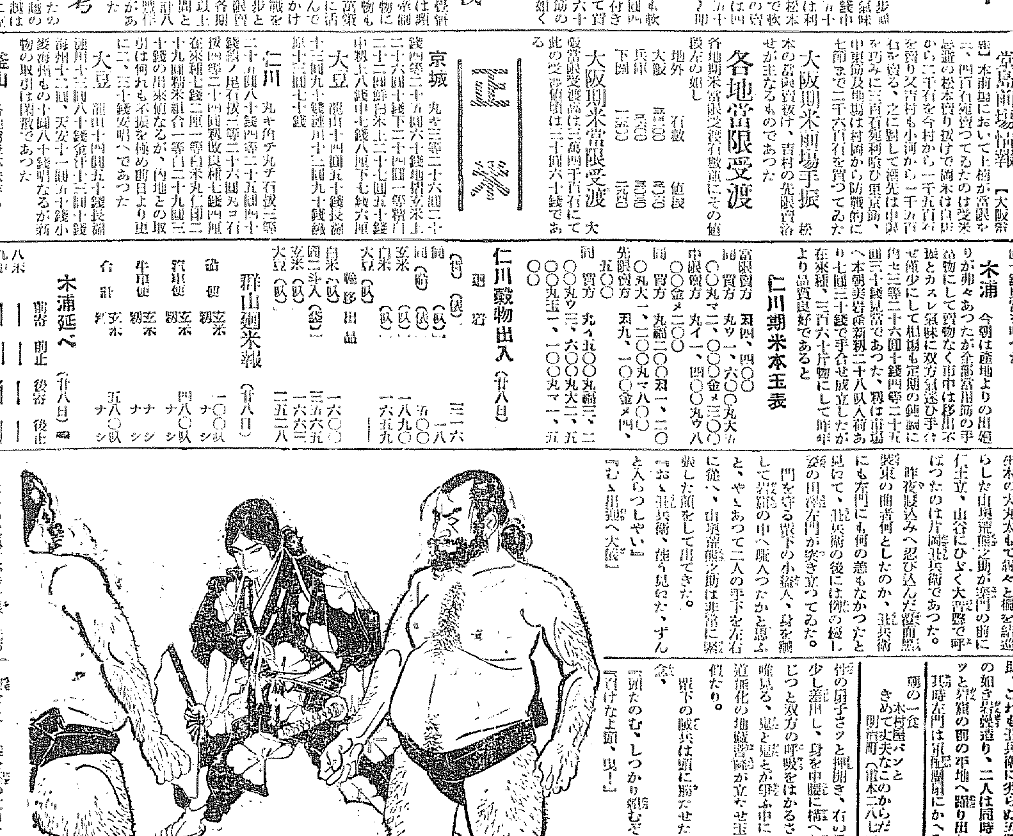
其時左門は田舍相撲にかへる錢付の扇子さッと押開き、右の足を少し差出し、身を中腰に構へ乍らじつと双方の呼吸をはかるさま、睨見る、鬼と鬼とが爭ふ中に、六道佛化の地藏菩薩が立たせ玉ふに似たり。

閣下の賊兵は頭に勝たせたい一念、

『頭たのむ、しつかり頼むぞ』

『負けな上頭、見！』

『負ける兵衛に……』



日本一の大勇者が歩行振り見つ見よやとばかりに、北兵衞はお日の如き双眼いからせてノソッ〳〵と砦門を入つた。左門は相變らず優しく北兵衞に續くのであつた。

主客三人ともに座をかまへて、彼一語、是一句、語る言葉はさながら雅と雅と打合すやうで、砦下の賊兵は頭とらしくひしを張り眼を怒らし、グルりと圓形を描いて主客の周圍をとりまき、いざといふ萬一の變に備へてゐる物々しさであつた。

『最う兩人膝突き合す上は、今までの遺恨はさらりと水に流して約束の勝負たのむ、又候念をおすやうでおじやれど、負けた方が潔く降參すること、荒熊、足下承知であらうな？』

しづかにその日の行司ぶりを見せた左門を、荒熊之助は屹と見返して、

『御念に及ばぬわ、男ぢや、男ぢや』

『今日の行司役田潮左門、確とその言葉を聞置くぞ』

北兵衞は身を起して、

腕をさすり拳を振つて日々に喚立てる砦下の聲々を、寧ろ皆蠅しと荒熊之助、北兵衞に向つて胃を丸め前へ突き出し、身體に身を構へながら、

『さあ來い、何處からでも來い、しかしわれが足は太いばかりで地についてゐるぞ、うどの大木、風が吹くと倒れるぞ、ふゝゝその面がかしさ、踏みつぶされた小田の蛙そのまゝぢや』

先づ敵を怒らせて思ふさまに勝をとらんの魂膽、口を極めてほざきにほざくを、北兵衞別に氣にもとめず顏しやくつて、

『さあ來い、あたら口に風邪ひかすな、先づ投殺されぬ用心せい』

『汝こそ用心せい、命あつての物種ぢや』

『ねい靜かに、靜かに』

左門は双方を制して

『まだ〳〵、まだ〳〵、せくな、せくな！』

互の呼吸合つたりと見るや、左門はヤッと一聲黃色かはりの扇子を引いた。

得たりや應と、双方宿妻のやうに立上つてヨイショとばかり、大力と大力、むんずと四ッに組んで揉み合ふた。

頭の一食　木村屋パンと　きめて丈夫なこのからだ　明治町（電本二八七〇）

京城永樂町一丁目　美粧院

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

農業世界

大飛躍の九月實驗研究號！

新研究「果樹栽培」の實際
作り易い葡萄の栽培法
甘柿の栽培法
無花果の栽培法
柿の落果の原因と其の防止法

養蠶の實地研究
不况と稚蠶の條桑育
晩秋蠶の一般的失敗の原因
繭質向上の上簇改良法
夏秋蠶の硬化病の確實防除法

雀の驅除法研究
農林省は雀驅除法を制定せよ
陸前で雀の害を防いだ方法
雀の驅除法に就いて

農業塗料「柿澁」の製造並に利用法
副業としての柿澁製造
柿澁製造と柿澁の利用法

草花の實地栽培
シクラメンの作り方
アネモネの實生栽培法
シネラリヤの作り方
ゼラニユームの繁殖法
倫田川茫の百合の栽培法

◎我家の屋外飼養
◎秋冬作蔬菜
◎稻の若種子に就いて
◎第二螟蟲の防除

價四十錢（送料二錢）　東京小石川戸崎町　博文館

科學画報　九月特輯　宇宙天体の驚異

全天廿一の一等星を語る　野尻抱影
新惑星プルートー　神田茂
火星の大氣と生物　鏑木政岐
木星表面の神秘　窪川一雄
マヤ暦の謎解く　小川清彦
小惑星エロス近く　神田茂
流星と其觀測法　宮澤堂
アインスタイン塔　蓮沼左千男
地球上層の大氣　半澤正四郎

天文と人生　理學博士　新城新藏

最新天体画報

別册附録

ニュースと讀物
面白い昆虫の運動　三坂利英
奇怪な角男の正体　見波秀雄
黄金のローマンス　加瀬勉
樹木の外科と内科　松浦
未來の家と市街　林大寒

健康法批座談會
出席者　醫學博士 二木謙三　醫學博士 高田義一郎　醫學博士 吉田章信　ドクトル 大澤昌壽

實用記事
▽實用拡聲機の作り方　山北藤一郎
▽反轉現像の仕方　大伴喜祐
▽反射望遠鏡の製作　小森幸正

代表的傑作　科學小説
數式のつた戀愛詩　中河與一
PL博士の貝殼狀宇宙　稻垣足穗
潜在意識の軌道　伊藤整
輕氣球で昇天　龍膽寺雄

本社懸賞當選科學小說發表

定價金一圓　東京神田錦町　科學画報社

將棋大全集

名人巨匠の責任執筆　棋界空前の大著述

出版界破天荒の壯擧　二大特典付豫約募集

名士の熱烈な讃辭を見よ！

司法大臣 渡邊千冬氏曰く
今回誠文堂が啓蒙的讃意として、日本國民に最も親み深い將棋道につき、前代に於て幾多棋聖により遺されたる尊き文獻と、加ふるに現棋界の諸權威になる最新研究の定跡を集めて一大智寶を組織する將棋大全集を世に公にせるは棋界の壯觀であつて、眞に愛棋家の喜ぶべき事と言はねばならぬ。これ茲に聊ひに任せて、敢て一文を草して天下に推奬する所以である。

男爵 池田長康氏曰く
嚢に名人階級全集を刊行して愛棋家の渇を醫してくれた誠文堂が、又も茲に「將棋大全集」刊行の計畫を提げて來た。昔然ながら稱揚すべきことであらう。由來、棋書ほど文字に移して困難多きものはなく、而も科學萬能の現代に、よく研究の指針と進者の伴侶を得たるは、本全集の絶對的特長とするを得よう。類書多き中に、斷定と安心を以て倒れる好參考書である。

王子製紙社長 藤原銀次郎氏曰く
「將棋大全集」は最も信賴するに足る棋書と云つてよい。斯くの如く秩序整然と系統的に定跡、實戰の兩方面を網羅したものを座右に置いたならば、如何に沈滯して居る人でも大いに興味を覺える事と思ふ。我々將棋愛好者の眞剣と敬意と精力を以つて、その組織に當ると思はれるので、今までの如何なる將棋全集よりも、よいものが出來ると同様で、その技術の進步に邁往して待つべきであらう。

作家 菊池寛氏曰く
將棋の全集に就ては、既に種々な企てがあるが、然し小川誠文堂の如き強權强固なる書店が、可に大規模に依つて全集を企てたることは、我々將棋愛好者の信頼と歡迎するに充分だと思ふ。多くの棋士もきつと新らしい覺悟と精力を以つて、その編輯に當ると思はれるので、今までの如何なる將棋全集よりも、よいものが出來ると信じて疑はないと思ふ。

海軍中將 佐藤鐵太郎氏曰く
予は將棋道に於て多大の興味を感じ、嘗て此の道の振興を期し、我兵術と全く北揆を一にするを悟るに及んで、此を有益の智技なるを確信するに至つた。會々誠文堂の今回世に公にする「將棋大全集」は、内容豐富、解説明到なる完璧の大著述にして、將棋界は勿論我兵術界をも益すること大なるを喜び、一讀の價値を確して之を世に推奬する次第である。

定跡篇六册
▽初心手ほどき　七段 金子金五郎著
▽飛落角落定跡篇　八段 土居市太郎著
▽香落定跡篇　八段 木村義雄著
▽平手定跡篇（相掛定跡集）　上卷 八段 花田長太郎著
▽平手定跡篇（相掛以外の定跡集）　下卷 八段 大崎熊雄著
▽將棋上達法　名人 關根金次郎著

實戰篇十册
▽關根金次郎實戰集　名人 關根金次郎著
▽土居市太郎實戰集　八段 土居市太郎著
▽大崎熊雄實戰集　八段 大崎熊雄著
▽木見金治郎實戰集　八段 木見金治郎著
▽金易二郎實戰集　八段 金易二郎著
▽花田長太郎實戰集　八段 花田長太郎著
▽木村義雄實戰集　八段 木村義雄著
▽小野五平十二世名人實戰集　七段 溝呂木光治著
▽伊藤宗印實戰集　八段 木村義雄著
▽天野宗歩實戰集　八段 大崎熊雄著

◎「定跡篇」「實戰篇」どちらでも申込隨意！

第一回配本
二册出來・撰擇自由
定跡篇「初心手ほどき」　金子金五郎著
趣味せる理論と豐富なる實例とにより最も懇切にして、しかも巧妙に、將棋の原理と戰術とを説明し、同時に飛香落以下六枚落迄の新定跡を網羅して余蘊なし
實戰篇「木村義雄實戰集」　木村義雄著
棋界の天才木村八段が現代の名局を選び、若芽の如き鋭利さと技術その自由しき飛躍ぶりとの一卷に收められて居る。堂々七百頁の大冊で本全集中の最大篇である。

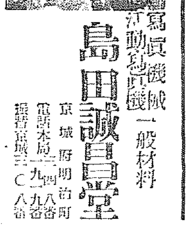
特典の内容
（一）全國將棋大會開催！
（二）段級認定證無料授與！
（三）一萬七千圓大懸賞提供！

◎會費　一册に付一圓五十錢（送料各十八錢）詳細内容見本にあり
◎申込金不要！

内容見本　木村八段出題　懸賞「詰將棋」あり　ハガキで申込次第進呈

東京神田錦町一　誠文堂　（振替東京四五三四〇番）

解鐵新ウ肥原料各種
シャリング工場
板　鐵　切　業
古　船　銅　類
寸　法　鐵
エス鑛袋
料各製油
安價なる包裝を御利用下さい
古叺　石入叺　加工改造
舊セメント袋類
當所 石治商店
支店元山府壽町一八



寫眞機械一般材料
活動寫眞機
島田誠昌堂
京城府明治町

宮内省御用達
菊正宗
京城 龍田商店
釜山 嘉納釜山支店

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取 朴榮喆

高級實用

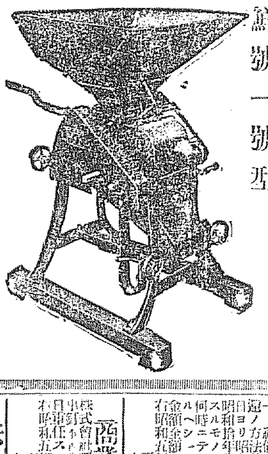
オルモスコメット
Geneva, Suisse

タオル
御誂印入
綾シャツ
メリヤス　肖下類　卸商
釜山辨天町一
村上タオル商

瑞光式籾摺機

昭和四年度
於農林省比較審査
甲位入選

碎米とか胴割とか胴切とかは絶對に出來ぬ
眞に理想的籾摺機
朝鮮號一號型

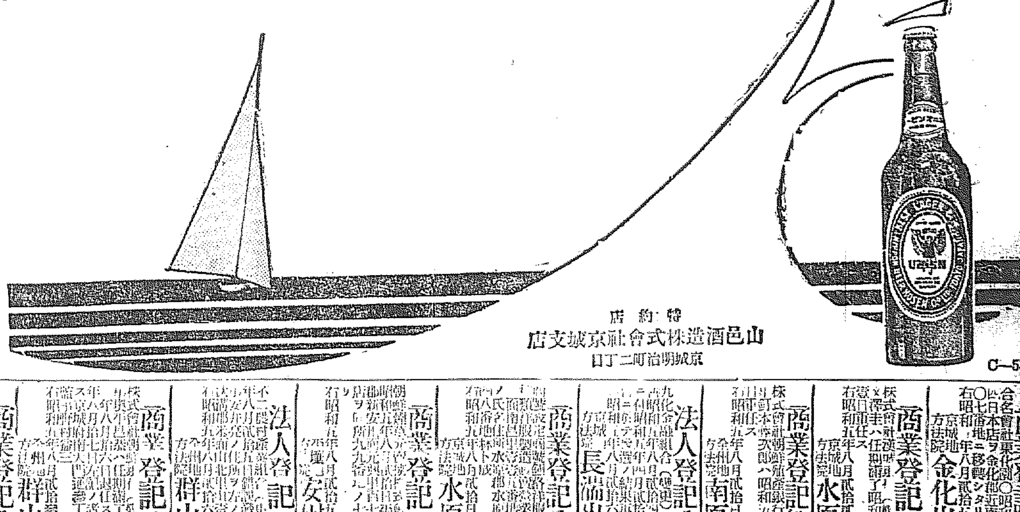


及び自動撰別式一號型・二號型
移出檢查米必需機
能率一時間玄米二十五叺—三十二叺
消耗費玄米一叺當二錢以内

製造發賣元 山岡發動機京城支店
京城驛前
電話長本局一〇二三番　龍山一〇二〇番
振替京城一一五二五番
代理店募集
本店 大阪
支店 東京・福岡・旭川・台北・京城・釜山・上海・南支福州

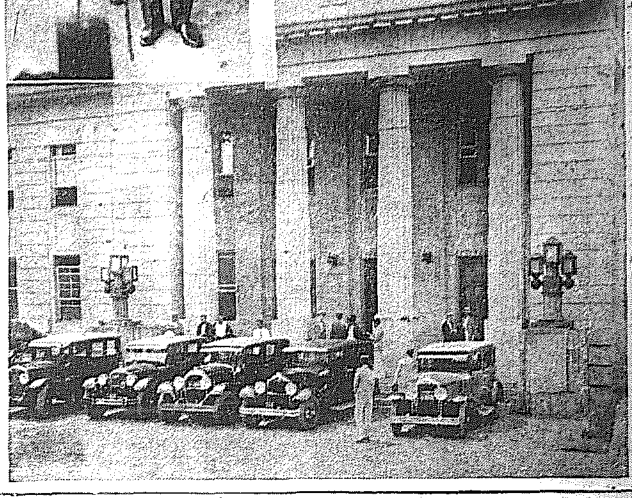
最高の質　最新の味
ユニオンビール
はゆる琥珀のいろ
さわやかな香り
柔肌のような泡
言ひ得ぬうま味
言ひえぬよい氣分

王冠栓一個二錢で買入
ユニオンビール一打以上御買上げの方には王冠栓袋を差上げます
王冠栓十二個以上御引換の場合には必ず十二個ヅツこの袋に入れて御持参下さい
一袋 金貳拾五錢で買入れます
お買付けの店で九月三十日まで買入れます



特約店
山邑酒造株式會社京城支店
京城明治町二丁目

商業登記公告　金化出張所
商業登記公告　水原支廳
商業登記公告　南原支廳
法人登記公告　長湍出張所
商業登記公告　水原支廳
商業登記公告　安州支廳
法人登記公告　群山支廳
商業登記公告　群山支廳
商業登記公告　狸里出張所
商業登記公告　全州地方法院
商業登記公告　安州支廳
商業登記公告　水原支廳
法人登記公告　永登浦出張所
商業登記公告　鎭南浦支廳



倫敦條約、論戰の火蓋切らる

樞密院第三回審査委員會は廿六日午後一時より宮城內樞密院事務所において樞府側よりは倉富平沼正副議長伊東審査委員長、金子、久保田、田、山川、荒井、黑田、河合、水町各委員、二上書記官長、政府側からは濱口首相、財部海相、幣原外相出席の上開會されロンドン條約御批准案に關する樞府側より質問の矢は切つて落された（寫眞は緊張した當日の樞府事務所と上は質問の矢表に立つ當日の首相）

金子子の質問に引續き 黑田侯外交經過を訊す

時間の都合で統帥權に觸れず

誤譯問題で外相の釋明

【東京電報】二十八日の樞府審査委員會における質問は可成り多方面に亙つてゐるが、大分趣りは金子、黑田、兩委員の外交經過の質問で、ロンドン條約を中心とする外交手續きについては主として濱口首相、幣原外相が答辯し本日を以て外交關係の質問は完了した、しかして金子子の質問中松平、リード兩氏の私的會見において生じたる妥協案については、金子子は他日討論に入る際において相當政府に責任を爭ふする質を提へたもの、如くである。なほ有外務質問が終つた後河合、田兩委員より質問あつたが時間の關係上統帥權問題や奉答文の質問にまでは深く觸れなかつた。然し何れも相當[illegible]の問題に接近した處まで質問は突き込んでゐるから、第五回では之等の諸問題の質問に觸れたる質問が生ずべく、奉答文問題も次の委員會にて再燃するものではないかと見られる。なほ本日の委員會席上金子委員は外交關係の質問をなす際、外務省の誤譯問題に就いて思ふ旨を與へ幣原外相より一場の釋明を試みた

次回も三相に限定し 質問續行に決定す

【東京電報】ロンドン條約審議の第四回樞府審査委員會は二十八日午後一時より開會、久保田男は病氣缺席したため同男の質問はなく黑田、田、河合、金子四委員から質問ありて午後三時十分散會、顧問官のみ居殘り今後の審議方法協議の結果第五回を九月一日午後一時より開き、當日も濱口、財部、幣原の三相のみ出席を求め質問を續行するに決した

政府の誠意ある答辯 樞府側に好感を與ふ

【東京電報】廿八日の樞府委員會における政府側の答辯は極めて誠意を以て批難してゐるのでこの點は樞府側に好感を與へた模様である

政府の豫想を裏切り 本筋に入らず散會

明に伊東委員長の審議引延し策 と……政府側憤慨す

【東京電報】二十八日の第四回委員會は久保田男所勞にて缺席のため、伊東委員長はこれを二十六日の委員會の延長と見て金子、黑田侯の質問だけで三時十分散會を宣し、さつさと退席したので珍しい秋晴ではあり、質問も相當本筋に入るものと意氣込んで出席してゐた三大臣はその論鋒に喫驚とし て止むなく退席したが、政府側ではこれまで出來るだけ誠意を示し充分答辯を持つてゐるに拘らず本日の伊東委員長の仕打ちは明かに審議引延しを策してゐるもので不可解千萬である。いはんや次回を九月一日としたのは樞府に審議遲延の責は免れないと大いに憤り內心憂慮してゐる

質問應答の要旨

【東京電報】二十八日の樞府審査委員會における委員の質問及政府答辯の主要點左の如くである

質疑要旨

一、松平リード兩氏の私的交渉において妥協案を作成せる事情

一、參加國政府の訓令範圍は關係[illegible]側に反對せりといふが事實なりや

一、兵力量の決定は軍部との間に意見の一致を要すと爲すや

一、財部全權は軍部大臣としてこの條約に贊成せるや又海相としてこの兵力量にて國防上の完全を期し得ると思惟するか

一、條約兵力量と常備兵額との關係如何

一、三大原則を貫徹せざるべからずと主張しながら最後にこれを拋棄した理由如何

なほこの外田委員の質問は同條約と財政關係にも觸れたとのことである。右質問中最も主點となつたものは三大原則拋棄理由、兵力量決定には軍部の同意を要するか、海相は全權として此の兵力量を以つて國防の完全を期し得るとするかの點にあつたもの、如く今後とも此の點が質問戰の中樞を爲し、同時に兵力量に關する質問は奉答文問題にまで來るもの、如くである。しかして右質問に對し首相以下三相の答辯左の如くである

答辯概要

一、三大原則を拋棄せりといふも今回殆んど三大原則に近きものを獲得し且つ世界平和と國民負擔輕減の意味よりこれを承認した、

一、兵力量は政府の責任にて決定する、ロンドン條約は海軍のみにて陸軍には關しない、且つロンドン條約を以て直ちに常備兵額といふことは出來ぬ、即ちその一部を規定したものと解するよつてこれを常備兵額といふ能はざる以上、政府の責任を以て決定して差支ないと考ふ。然し軍令部の意見は充分參酌した、加藤前軍令部長との交渉手續については遺憾なく行はれたと信じてゐる

一、條約兵力量を以て國防の完全を期し得べしと信ずるやとの質問については海相は二重人格問題を惹起する虞れあるので大いに愼重に答辯した模様であるがなほ委員に氷解を與へなかつたもの、如く、この點にて海相が追窮質問を受くる時は海相は益々窮地に立つものゝやうである

審議引延ばしたとは 飛んでもない誤解 樞府側陳辯に努む

【東京電報】樞府側では二十八日の委員會は開會二時間足らずで散會したことにつき、左の說明をなしてゐる

早く散會したのは區切りがよかつたからで他の理由はない、猶山の委員中には公私の所要があり、連日又は隔日開くと決めるわけに行かぬので双方の都合を參酌して次回は九月一日に決めた。審議引延しとの非難をうけるは甚だ心外である

當日の委員會に基き 首相打合を遂ぐ

翰長、法制局長官を招致

【東京電報】二十八日の樞府審査委員會散會後、濱口首相は官邸に鈴木翰長、川崎法制局長官と共に當日の委員會經過に基づき次回に臨むべき打合せを遂げた

此日も先陣は 河合大將

凉しいせいか 伊東伯上機嫌

【東京電報】先頃來の炎暑も今日は一風來そうな薄曇り、急に秋風吹いて樞府委員會に取つては絶好のコンデイションである、午後一時二十五分例の如く登院の先陣を承つた河合大將、今日も鼠の背廣姿で第一着、次いで日燒けした金子子は珍しくモーニングに身を固め、質問材料を包んだ大風呂敷を提げ、今日こそ統帥權で油を絞つてやると言つた格恰、同二十三分ブロック姿の荒井委員が現はれると何うしたことか今日は不機嫌で寫眞班のレンズに顏をそむけて中に消ゆる。次いで山川委員來り、同四十分二上翰長、同四十二分委員長伊東伯は紗の羽織にナイト●キヤツプ、今日は凉しいせいかにこ〱顏、同時刻頃に派手なモーニングの平沼副議長、次いで黑田侯は上機嫌で初めてカメラに收まつてから

何にも申上げられぬ

と傲揚な容姿は飽くまでお大名、それから田委員、濱口首相は戶田秘書官を同伴して同五十五分來着、財部、幣原兩相これと前後し、洋服姿の倉富議長、水町委員等が見え、質問の立役者久保田男は鎌倉別莊に靜養中のところ急に看病のため缺席、斯くて午後一時から前回に引續き質問戰が開始された

賀川氏の當選 無效通知發送

次點者伊藤氏當選す 異議を申立て紛糾中

【東京電報】慶北二十七日落原町長に賀川學務氏が當選したに對し民政派は町村制における名譽職は公民權を有する者との條件を楯に賀川氏當選無效なりと主張し二十八日午前九時同町役場より次點者伊藤武七郎氏（民政黨推薦）に町長當選の通知を發したので與方政友、無所屬、中立側は無效宣言に異議を申し立て憤慨してゐるのでなほ今後紛糾は續く

新堂里土地問題の 解決の日近づく

島民の代理人は目下 大阪で鋭意協議を進む

京城府政の懸案、新堂里土地問題の解決については、松井府尹就任以來、鋭意これが解決に邁進して居り、すでに府の思惑通りの大道路、往十里線の一部道路の完成をみ、島德藏氏對府の契約による條件の履行につとめてゐるが、往十里線の新設完成については具體的交渉のみにては一段落があり、その理由をもつて問口にせねば解決せぬので、府は島民の代理人なる新堂里住方熊澤氏に、この點についての協議を進めたが、一應島民の諒解を得る必要あり、方氏はこの程大阪に向ひ、島民と協議することとなつたので、同氏歸城の上で、解決を早めることゝ觀測され、府政上の一大難問題も取りのぞかれる日近しとされてゐる

外務省からは別に 何等命令がない

在滿朝鮮人問題は 釜山でお話した通り……

【石射吉林總領事談】

要務を帶びて東上中の吉林總領事石射猪太郎氏は歸任の途二十八日午後七時京城驛着列車で入城、都積外事課長の出迎へをうけ朝鮮ホテルに投宿、直ちに花月における森岡警務局長の招宴に臨んだが、記者に語る

『私が吉林に駐在を命ぜられて以來こゝに十ヶ月を經たので、この四月東上する筈であつたが當時種々なる仕事のために出來なかつたが今月にいたつて多少の餘裕が出來たので東京に行つたもので何にも政府からの招電に接したのではない、外務省からも何等の命令も受けて居ない在滿朝鮮人問題その他の點については釜山でお話した通りである、廿九日夜京城を出發、吉林に向ふ筈である』（寫眞は右は石射吉林總領事と左有賀[illegible]）

紅茶の後

京城府營バス主任 古木 保藏

『早くて安い』をモツトーとして府營バスの運轉をはじめてからもう二年三ヶ月にもなり、府民とのお馴染も深くなつてきました。最初バスガールなる名稱をいただいてみなさんから新職業婦人として好奇の眼で見られた女車掌も今では一向珍しくなくなりあの胴體の大きい水色の車體にゆられては毎日總計一萬の切符をパンチしてゐます。車體が五十臺（常時三十七八臺—三十臺運轉）を動かしてゐるのでそれ相當に世帶も大きく、運轉手、車掌の數も多いので風紀事件も起らないことはありませんが、みなさんが考へてみるほど惡いものではありません。ちよつとの油斷も大禁物の運轉手と疲れやすい車掌との結合は少し條件が惡いでせう。しかし騷頭と黯をひるがへして疾驅する密車のなかで甘い戀を語らふスピードラブなんて實際物理的に有り得る道理はないのです。それにしてもそれがないのは監督者としてありがたいといはねばならぬことは勿論です。

間島に聽く 間島は語る（十四）

—間島瞥見雜記—

松本生

僕の間島視察地方管見記はこれで終る。間島に聽き間島を語らす僕のこん度の旅行が果してどの程度の効果を收めたか頗る怪しいが、すくなくとも僕自身では聽かんと欲するところを聽き、間島の語らんと欲するところを語らしめて陳べたつもりである。勿論僕の口、眼、耳、筆に誤謬もあらう、偏見もあらう、不足もあらう、いひ過ぎもあらう、しかし僕はかく間島に聽き間島を語らし、そしてかく間島を觀じて歸つたのである。

繰返していふが、間島はわが朝鮮圖們江國境の直對岸にあり、わが朝鮮人の渡るべき地、渡つて耕すべき地、耕して不都合のない地域である。支那の間島にして支那の間島に非ず、わが朝鮮人の間島である。過去が然るが如く、現在が然るが如く、また將來も然るであらうが、將來を然らしむるためには、過去のごとくではいかぬ、現在のごとくでもいかぬ、將來には將來に對する對策が自ら必要である。これについては僕は何度も繰返した通り、間島にもつと〱朝鮮人を送れ。すくなくとも間島を朝鮮人に開放せよ。支那はすでに開放してゐるから今日の間島があるのだ、日本は國境を開放して朝鮮と間島との道を自由に開け放て。そして現在の間島の空氣を日本の息で換氣せよ。こゝにおいて間島はやがて醇化されるであらうと主張するものである。

僕は本文の冒頭において僕の國境感を縷々述べたが、この稿を終るに當つて、僕は再び『國境』について述べて置きたいことがある。それは外でもない、僕はこん度の旅行では、實は鼻につくほど圖們江國境を眺め飽かした。茂山から河口、西水羅まで僕は圖們江の大部分を眺めたのであるが、かくして此岸に立つて對岸を眺め、彼岸からわが朝鮮を展望し、そしてこの國境を往復して得た一つの結論は、國境を解放せよといふことだ。だが、僕の『解放』といふ意味は無論『國境撤廢』の意味ではない。そんなことは出來得べからざることだ、しかし觀念的に撤廢する意味を含めての上の國境解放論である。それはほかでもない、國境の往復を自由にすること、たゞこれだけである。渡るものを自由に渡らしめ、來るものを自由に來らしめることだ。勿論日本と支那が儼存してゐる限り日本は日本であり、支那は支那である。これに改變を加へることが出來るものではないが、たゞいかめしい鋼鐵の國境觀念を觀念的に衣替へのくつろいだ氣持に變へることだ。今朝鮮の國境には軍隊あり、警察官あり、稅關がある、夫々必要の機關であることに異論はない。しかしこの機關は國際公法の定むるところの國境を犯すもの、また國境保護のため國境通過の自國及他國民の保護のための相互的必要機關ではあつても、これがために禁令を犯さざる國境通過または往復の自由を拘束し、または不自由を感ぜしめる機關ではないはずである。ところが、日支國境においては日本側の國境警戒あまりに嚴重のため、國境の通過往復を恐ろしく不自由不便、窮屈に感ぜしむるものがある。或はいふであらう、日支國境においてはその必要があるから致方ないと。無論必要は僕も先刻認めてゐるのだ、しかし必要以上の警戒は考へものである。現に日本があまり國境警戒に力こぶを入れ過ぎるために對岸支那でも對抗上力こぶを入れざるを得なくなる。元來支那は世界の香氣國である。この香氣國が日支國境に軍隊を置き、巡警を置き、稅關を置き嚴重に警めてゐる。その實役等はあくびをしながら警めてゐるのだ、これはたゞ對岸が嚴重だから支那としてもほつて置けないのである。

（三三）讀者諸君からも御注意をうけましたが、北鮮の『訓戎』がみんな『訓戒』に間違つてゐました、訂正します。その他文中にかなり誤植もありましたがこれは校正の罪ではなく、むしろ旅行中原稿を亂暴に書きなぐつて送つた僕の罪です—筆者）（寫眞は龍井村郊外の蜀黍の收穫）

人

◇植村多助氏（江原道評議員）外十一名は災害復興陳情のため廿八日午後六時入城、常盤旅館へ

◇松波千海氏（全北日報社長）入城中二十八日本社來訪

航空往來（廿八日分）

下り—▲山口一香氏（福岡より）▲內山小夜吉氏（同上） 上り—▲森幸次郎氏（京城より）▲[illegible]氏（同上）▲永尾榮次氏（同上）

太平漫語

日本のホテルは居心地も惡く洋食もまづい、昔風の純日本式の宿屋が日本らしくてよい▲疊、所布團、火鉢、スキヤキ、女中でなくては折角日本に出かけた甲斐がないとは日本觀光に來た一米人の宿についての感想だが▲此米人はその他食べ物についても、買物店についても、日本に遊びに行つた以上は觀光客に對するサーヴイスは悉く純日本式であつて欲しかつたといつてゐる▲觀光客のうちにはこの米人と同じやうな感想をもつて歸つたものもすくなくあるまい、この連中は折角日本へ來て十二分に日本味を味はへなかつたと失望して歸つたはずだ▲この米人なども介構失望したと見えて、日本へ行つて金を使つて見たかつたのは京都だけだつたとこぼしてゐる▲折角日本で使つてしまふつもりでしこたま持つて來た金を使へずに歸つたのはお氣の毒だが、それよりも日本はこれで大損をしてゐる▲金に屈托のない贅澤なお客、鷹揚に存しさへすれば財布をさかさに振つても惜しうないといふお客を僅な手落ちで取り逃がすのは惜しいものだ▲しかしとの手落ちを改めるならひ造作のないことはない、ニホンそのまゝの姿を以て外客を誘待すればそれで滿足を買へるのだからお安いものだ▲鐵道省の國際觀光局で巨額の費を使つてニホンの紹介、外客誘致に大童となつてゐるやうだ、宣傳も無論大切、然し誘致した觀光客を滿足させて歸すことがもつと大切、これこそ一番有効な宣傳であるかも知れぬ▲松田拓相は外地在勤官吏に生氣を吹込む趣旨から時々內地と入れ替へることにして、その手初めに今度の內地地方官異動にまづその範を示したといはれる▲拓相をしてかく考へさしたのは今までは一度外地に出されるとそのまゝ行詰つて なか〱 內地に歸れないといふつまらぬ因習があつたため、これでは外地統治の上にも惡影響があるからだといはれるが、もしそうであるなら拓相の考へはすくなくとも舊態を打破したものといつてい▲しかしこう以上、生氣を失つてゐたもの豈外地のみならんや、內地の方が余程沈滯し切つてゐるはず、入れ替へはむしろ內地に活を入れることだ▲兎も角つまらぬ因習はブチ破るに如かず、そして圓滿なる交換が出來れば、外地も腐らず、內地も腐らず、生氣自ら溌溂として流通する—

◇經濟◇

東拓代行事業竣工

東拓會社土地改良部代行水利組合工事中最近竣工せるものは左の如し

世道水利組合（忠南）四百七十町歩▲東部水利組合（咸北）五百七十町歩

慶尚銀鮮銀代表

慶尚銀行の代表權を有する重役として先に鮮銀群山支配人であつた田島完雄木浦支配人上田直秀の兩氏が擬せられてゐたが今回上田氏が就任することになり、九月上旬着任することになつた（大上）

◇株式◇

大株短期引跡

大新 四十三圓五（不變）
鐘新 五十五四十（卅錢高）
日產 十六四二（廿錢高）
東新 八十八四五（不變）

東株短期後場引

	止	高値	安値
東新	八八、四	八八〇	八、二〇

◇期米◇

各地期米後場止

下關二四四〇▲桑名十一番二四九 二十二番二四五四▲名古屋二四七三▲金澤二二四〇▲熊本二四〇三 大阪最初引跡五十一錢一錢高

大阪市中在米高

二十八日現在は百四十九萬二千二百十俵と前日の在米高に比較して二百九十五俵の增加である

◇商況◇

製粉稍不振 製粉の需要は依然として捗々しくなく、買手も安値でなくては買はず賣行は不振の狀態であつた、相場は二十八日三頭、綠ダイヤともに三圓二、三錢と保合つた

綿布商況 二十八日大阪三品綿糸は九月限前場引値二百十二圓五十錢と前日に比して九十錢を戾し、先限前場引值二百二十七圓七十錢を戾し、最近米棉高、印棉高の好材料を入れて綿糸はすこぶる好氣配である、當地の綿布も綿糸高と、需要期に入り在荷大幅に減少してゐるので、二十八日の見積値、六十五圓と遂に六十圓臺を突破するに至つた

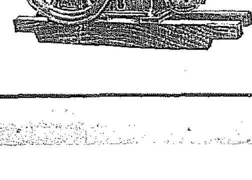
滿洲經濟電報

		前寄	前引
安東株	當限	—	八〇〇
	先限	—	八一〇
滿洲株	當限	—	—
	先限	—	—
鈔票	現物	八一〇	一〇、七二〇
奉天票	現物	—	—
	當限	—	—
	先限	—	—
出來高	安東大豆現物		一九四〇
	安東豆粕		一七四五
	安東出來高		一〇〇〇

大連特產相場

大豆（單位錢）	袋入	七六二	七五九
	バラ	—	—
	當限	七五五	七五三
	先限	七二九	七二九
豆粕（單位厘）	現物	二五一〇	二五〇〇
	當限	二五一〇	二五〇〇
	先限	—	—
豆油（單位錢）	現物	—	—
	當限	—	—
	先限	—	—
鈔票	現物	五九三五	五九四五
	當限	納會	
	先限	五九七〇	五九五〇

農林省御指定品
斷然！他を拔く
代表的最優良品
トバタ



眞に驚嘆すべき設備を有する海內隨一の大工場に於て洗練されたる技術に依る大量生產品
▼石油僅少、出力强大、故障絶無
▼製作堅牢、取扱簡單、移動便利

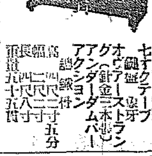
製造元 海軍省、農林省、鐵道省、商工省御指定工場 戶畑鑄物株式會社
トバタ發動機 トバタ揚水機 代理店
松田清商店機械部
京城府南大門通二丁目 電話本局 二四一〇 二九二八 番

血の素 ハタ印
蔘精葡萄酒（赤）
ニンジンブドウシユ
蔘精葡萄酒（白）

資本金57,500,000圓
積立金64,850,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

入院隨意
京城府永樂町二丁目
酒井婦人病院
酒井一郎
電話本局 一八〇三番

山葉ピアノ・オルガン
最も御家庭用にふさはしい新型



山葉ピアノ 一〇〇號（新型品）
黑塗又ハウオールナツト塗 象牙鍵盤 セルテーブ オーヴアーストラング（針金三本掛） アンダーダムパー アクション 譜鍵付
高四尺二寸五分 幅四尺八寸 長二尺一寸 重量四十五貫
正價五百圓

奉仕的發賣品 山葉オルガン 一〇〇號（新型品） 型錄進呈
山葉ピアノオルガン各號（在庫豐富）
マホガニー塗 三十九鍵 一列簧
高 二尺五寸一分 幅 一尺六寸 長 二尺三寸一分 重量四貫
正價二十七圓

京城本町 山口樂器店 電本三三五三

社説

調査の結果如何

——製鋼所問題の運命——

仙石滿鐵總裁の來鮮を受けた鐵鋼界の權威たる石博士の多獅島調査は、大なる謎を包んだまゝ一段落を告げた、朝野を騒がした製鋼所敷地問題といふ一大波紋は今や『謎の一段落』の中に封じ込まれ、一に仙石總裁の決定に待つといふ段取りとなつた譯であるが、何人も調査の內容が一箇の謎として機密に附せらるゝと共に物淋しさを感ぜざるを得ないであらう、けれどもわれ等は石博士の調査振りから見て敷地候補地としての新義州の運命がこの謎の中に力強く存在しつゝあることを首肯するもの丶一人である。殆ど、新義州に決定したと言つても過言でないほど新義州說が有力となりつゝあるやうである內務省でも近く技術員を派遣して實地調査を行ふ由であるが、調査を行へば、行ふほど、新義州說が益々有力となるべきは疑ひを容れざる處で、此處に新義州の興味がある。われ等は製鋼所敷地は結局新義州に決定すべきを信じて疑はぬ。否、疑ふを欲せぬ。

◇

新義州に決定したとして、さてその後は如何、直接、間接、朝鮮の産業に及ぼす影響の甚大なるは勿論、失業問題の解決にも資し、全朝鮮の經濟機關を刺戟して望ましき多くの副作用を生ずべきは明かである。今にして、斯樣な理想を下すは、餘りに氣早のやうでもあり或は、中途計劃か、何等かの理由による方向轉換をせぬとも限らないけれども、大體、敷地問題がわれ等の理想線上を辿りつゝあるとだけは疑ひを容れたい、われ等は、それを甚だ心強く思ふ。今や新らしき經濟的勢力は鮮滿國境において起らんとしつゝある、で朝鮮航空研究所が九月一日より國境試驗飛行隊を編成して國境航路の開拓を試みんとするが如きは將に躍動せんとする國境の經濟的氣運に順應するもので、何れも、全朝鮮の經濟的飛躍打開の先驅をなすものと見てよからう。

◇

われ等は『今日』の事態を見て斯の如く直感し、斯の如く豫測する、有體に言へば『明日』のことは分らぬ、一寸先は眞つ暗だ、唯理の當然なるが故に此の如く豫想するのみ、若しわれ等の豫想が裏切らるゝ如き事ありとすれば、われ等は遺憾ながら、有識階級に對する人格的信賴を擲棄せざるを得ぬ、何となれば候補地としての新義州が、遠く他の候補地に傑出して居る事は、正しく事を見るもの丶眼には甚だ明瞭に映ずべき筈であるからだ。

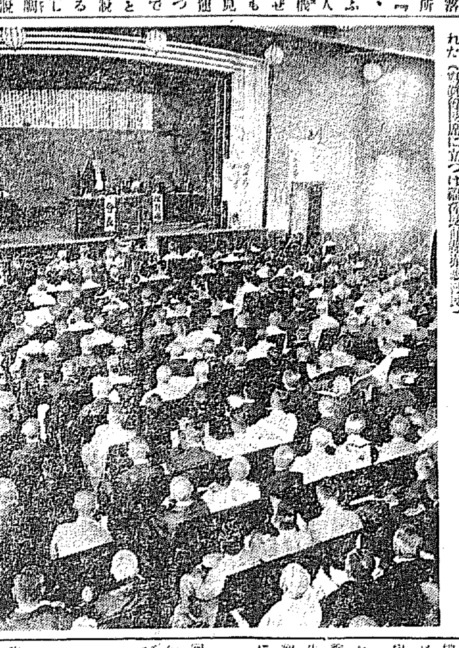
同情の斷食

涙ぐましき美擧

全羅南道に襲來した過般の風水害罹災民に同情して東京市に在住する朝鮮人は三十一日を斷食デーとして斷食によつて得たる金を罹災民救助に使用する事になつたといふ、聞くだに、涙ぐましき美擧である、富者の萬燈よりも貧者の一燈で、斯樣な眞心を籠めたる同情金こそ、窮民の飢へたる心をいかす雨露でなければならぬ、有りあまる金をさへ出し惜しむものがある。

柳暗花明の一夕に百金を投ずるを惜まずして、憐なる同胞のために財布の口を開くを欲せざる族もあるのに、一日の食を廢してまで、苦しみ惱むものゝ救はんとするに至つては、その同情義俠の美しき心には何人も感激として涙を止ざるを得ないであらう。

われ等は何だか茲に『本當の人間』を見出したやうな心持がする一月間の斷食、それは決して樂なことではない、それをさへ敢て彼等は同胞の爲に敢てせんとするのである、この涙ぐましき美擧を聞き冷汗背を濕さゞるもの幾人あるか。



◇…農村救濟の全國町村長會議　蠶糸、農産物の暴落、家內工業の不振により全國各町村は疲弊その極に達し刻下の窮狀默し難しとて全國七百の町村長は廿五日午前九時より東京赤坂三會堂において臨時總會を開催一公務員の減俸實行、恩給法改正、行政組織根本的整理、附加稅の改廢、耕地の改良開墾等の事業を興すこと等九ヶ條の諸問題につき大評定が行はれた(寫眞は會長席に立つは[illegible])

米國の早魃

——玉蜀黍の被害

最近の電報によると、アメリカの穀物生産地たる中西部——ミシシッピー河上流地方卽ちカンサス、アイオワ、イリノイ、ミズリー、インデイアナ、オハイオの諸州においては打つゞく大旱魃のために、農作物が大損害を蒙つてゐる樣子である。被害の甚だしいのは玉蜀黍(corn)である。小麥や棉花は今日のところ被害はない小麥の內でも冬蒔小麥の方は最早あらまし收穫を終つてゐる。春蒔小麥はこれからであるが、この方は收穫高が冬小麥の半分ぐらいなものである。

穀物の暴騰

棉花、小麥、その他の農産物は昨年來供給過多となり、相場は非常に下がつてゐる。それが最近の旱魃で左の如く暴騰した。(シカゴ小麥九月限)

八月二日	八九仙〇〇
四日	八八、八八
五日	九一、六三
六日	九六、八八

聯邦農事局——五億ドルの資本金を擁する農村救濟機關——は相場安定のため昨年來減産を說いたり又は買上げを行つたりした。然し供給過多を減ずるに至らなかつた。それが旱魃といふ天災で『自然が農産物の過剩を調節してくれるらしい』といつてゐる。

玉蜀黍被害

然し當の被害地の農民は悲慘である。家畜を飼育すべき牧草が枯れてしまつたので、豚に大切な小麥を喰はせたり、秣の代りに小麥を與へるといふ有樣である。

農務省の見積りによると玉蜀黍の損害は六億ブッセル(一億石)に上るといふ。價格に見積つたら四億ドル(八億圓)にもならう。秣の損害は千百萬トン、價格にして一億二千萬ドル(二億六千萬圓)。

この結果、牧牛の飼料に缺乏を來し、アメリカは牛乳供給上に影響を感じてゐる。

大統領フーヴアー氏は避暑旅行を中止し、ホワイト・ハウスにとゞまつてゐる。

棉花と小麥は無事

今回の旱魃は中西部地方が主で棉花の産地たる南部諸州や、春小麥の産地たる西北部には今のところ影響がない。

中西部は玉蜀黍、冬小麥、燕麥、秣の産地であるが冬小麥及燕麥は收穫期も最早あらまし過ぎてゐるから、これ等は大した損害もあるまい。目下成熟期にある玉蜀黍と秣に被害があつたのである。

玉蜀黍と秣はアメリカの農産物中、第一位と第二位を占める重要品である。農務省の發表によると昨年の玉蜀黍の産額は二十六億二千萬ブッセル、この價格二十億九千萬ドルに上つてゐる、卽ち左の通り。

	數量(百萬ブッセル)	價格(百萬ドル)
玉蜀黍	二、六二三	二、〇九八
秣(一)	一二〇	一、四九九
棉花(二)	一五	一、二五〇
小麥	八〇〇	八〇一
燕麥	一、二三九	五四四

(一)單位百萬トン　(二)單位百萬俵

本年は玉蜀黍の産額が增加し、七月一日現在の豫想では二十八億ブッセルになつてゐた。これに反し秣はやゝ減少し、九千九百萬トンを示してゐる。故に今回の玉蜀黍の損害——六億ブッセル——は生産額豫想の一割八分、秣の損害——千百萬トン——は一割一分に當る譯である。

×

右の事情をよく考へて見ると今回の大旱魃は果してどの程度に强氣材料たり得るか、大體の見當はつくであらう(聯合通信)

倫敦條約と我が對策(四)

陸軍中將　井上一次

(承前)故に國防缺陷の補充は、これを行ふ必要はあるけれども、必要以上の補充を促すか、或は必要以上に國防の慾を唱ぶが如きは徒らに國民を刺戟し、却つて戰爭を誘起するの原因となるかも知れぬ。殊に米國當路者は、前に述ぶるが如き態度に出て居るから、この際日米國民間を阻隔して居る諸問題に、具體的解決を與へることが肝要である。

一〇、條約批准後に於ける國防缺陷の補充方法

今回調印せられたる條約が條約期中には、滿足すべからざるものもある。然かし大體に平和の促進と國民負擔の輕減とに向つて歩を進めてゐる。故に本條約案は、若し必要あらば留保條件又は條件を附しても、御批准を奏請するを妥當と認める。又御批准あらせらるゝに際し、國防の缺陷を補ふべき代償を行ふことを忘れてはならぬ。然し世界の大勢と我國現下の財政狀態に鑑み、我が國防を危殆ならしめざる範圍において、最少限度にこれを行ふを適當と認める。これと共に、この際に米國との國際問題に、具體的解決を與ふる手段を採ることが必要である。しかして國防なるものは軍備のみでなく國民精神および經濟力が極めて重要なる要素であると共に、海軍々備にありては艦船兵器を制限の範圍內において極めて精鋭ならしむることゝ、艦船兵器を運用操縦するもの丶質の向上を行ふことゝ、工業力を發達せしめ置き海軍能力維持の基礎を增強し置くことゝは補充問題を講ずるに方り、考慮すべき要件である。

一一、千九百三十五年の會議に對する準備

千九百三十五年には今回の條約に基づき、再び海軍制限の目的を實現する爲め會議を開くことになる。それに先だち明年は『ジュネーブ』において國際聯盟の陸軍及空軍の縮小會議が開かれる。この會議の結果は次の海軍會議に影響をおよぼすことが多いであらう。昨年の同會議においては、勞農露國全權は軍備撤廢案を提出した。その際獨逸とトルコが同意したのみで、其他諸國は一笑に附し去つたが、時代は日々急轉してゐる。千九百三十五年の海軍會議には、今回の會議よりも歩を進めて、主力艦の撤廢問題等をも討議するかも知れぬ。その他如何なる狀勢が現出するか豫想は出來ない。およそ如何なる國際會議でも、眞理はこれを曲げることは出來ぬ。又我が主張に公正が缺けて居ると、却つて國の聲譽を傷けることになる。若し斯かる信念を以て會議に臨み、加ふるに國民の輿論と國力の後援とがあつたならば、我が主張は貫徹するし、我が國の地位も向上することゝなるのである。故に政府その他の諸機關は、今日より能く世界の大勢を察し、常に公正なる眞理の下に行動を率し、健全なる國論の指導と國力の涵養に努め置かねばならぬと共に、國民も進んでこれ等の負擔を分つに吝ならざることが必要である。こゝにおいてか、初めて　今上陛下御卽位の當初詔らせ玉ふた『君民體を一にし』て以て我が國體の精華を發揮し『文を經とし武を緯とし』て…の大業を翼て『心を協へ力を戮せ』私を忘れ公に奉じ』て『天業を經綸し得るのである

一二、結論

これを要するに、今回の條約は滿足すべきものではない。然かし世界平和の促進と國民負擔の輕減との主目的に對し、大に歩を進めてゐるものであるから、この際次の四項目に準據して本問題の解決を爲すを至當と認める。

一、條約の効力發生を妨げざる程度に於て、留保等をなすのはよいけれども御批准を奏請するを妥當とする

二、國防上の欠陷補充は、國家財政と日米國交の現狀に鑑み、國防を危殆に陷らしめざる最少限度に、これを行ふを適當と認める

三、これと共に、日米兩國間の重要問題に具體的解決を與へ、兩國間の平和的關係を促進せねばならぬ

四、一方、千九百三十五年の會議に臨む爲め必要なる準備を整へ殊に國民をして充分國防問題を理解せしめ、且つ國力を充實せしめねばならぬ

予は切にその實現を望んでやまぬものである(完)

共産討伐の三省協議會

武漢で開く

【漢口二十六日發電】湖南、湖北、江西三省の省黨部、省政府並に軍部よりなる共産討伐のための三省聯合會議は二十七日から武漢公署で開會する事となり、三省代表はすでに全部到着した

討伐に數箇師增援

【南京二十六日發電】共産軍の侵入で擾亂を極めた何健氏は本日蔣介石、譚延闓兩氏に共産軍の侵入狀況を報告し

余は湖南にて部下を督勵してゐるが兵力不足で討伐困難故大軍の來援を熱望す

と電報した。中央側は津浦線方面より、二、三箇師を派遣すると

張學良氏と單獨交渉か

停頓の露支交渉

露國側頻にあせる

【奉天廿七日發電】露支交渉は支那內亂に禍されて停頓狀態にあり露國は支那時局とこれに對する張學良氏の態度につき深甚の注意を拂つてゐたが、學良氏の態度は殆ど嚴正中立に決した模樣なので、學良氏との間に單獨交渉を始むべくこれが瀬踏みのため奉天總領事ズナメンスキー氏はアンドレフ書記官を同伴し、廿八日午後一時四十分奉天發營口を經由北戴河に向ひ張學良氏と會見協議することゝなつた

クレーン氏

近く來朝

【ニューヨーク廿七日發電】前駐支アメリカ公使リチャード・クレーン氏は九月四日出帆のエムプレス・オブ・ジャパン號にて日本支那漫遊の途に上る筈

統計會議

各國代表一行

來月九、十兩日入城

今秋東京にて開催の國際統計會議に出席すべき歐洲各國代表一行四十名は九月九、十の兩日入城一泊の上十、十一日夜發東上のはず

市外通話の利用狀況

昭和四年度末における全鮮の電話加入者數は三萬一千四百八十八名であつてその普及率は電話加入區域內においては內地人は四戶に對し一名朝鮮人は九十八戶に對し一名の割合であるが電話利用の實際を見ると全鮮の各郵便局所で取扱つた市外電話の通話數は二百八十七萬八百八回で此の內通話の對手方が電話の加入者でない爲に郵便局所に呼び出して通話を爲したものが三十四萬二千八百六十七回におよんで居る卽ち市外通話の數及呼び出し數を內鮮人に區別すると通話は內地人の利用にかゝるものが總數の七割を占め朝鮮人の利用は三割に過ぎない呼び出しはこれが正反對で內地人の利用は三割朝鮮人は七割となつて居るこれは上記の通り朝鮮人は內地人に比し電話の普及が甚だ遲れて居る爲である

郷土片々

◇妻を月賦賣　平壤府外東大院里申道俊は七年前男と駈落した妻をこの程漸く發見したが、すでに鄭某との間に二兒ある仕末に問題紛糾の結果、一ヶ月一圓づゝ廿ケ月の月賦で示談金を貰ふことになつて[illegible]

◇留置所下宿　長野生れ細萱辰藏は、飢餓に瀕して他家より鋸一尺を故意に竊取、東京驛前交番に自首し出て、食へぬから拘留にしてくれと志願。

◇二科展近し　東京の二科會展覽會の出品讃搬入終る、總數四千七百四十點、昨年よりも六百點の增加、かくて上野の美術の秋は今年一しほ盛ん。

◇麻雀ご法度　頭腦[illegible]に拍車、營業許可願は一切まかりならぬと嚴しい法度。

農事講習會

畜産講習に引續き

八月廿七日より三日間府下[illegible]において開催中の朝鮮畜産協會主催の各道畜産技術員講習會は二十九日豫定の講習を了へ、三十日より二日間水原高等農林學校において農事講習會を開く、因みに同講習講師は島村、高西兩博士および木村農學士外數名である

金剛山 (78)

前田寛

探勝路詳細

其二　[illegible]谷(六)

この意味からいへば當然千佛洞溪谷を、奧萬物相といふのは禁止せねばならぬと信ずる……卽ちこの時舊の一稱はすべて萬物の相をそなへた萬物相山或は萬物殿であつて舊、新、奧の三區分はそれをながめる風光を區別したものであるといひ得るので、新萬物相に登るといふのは、取りもなほさず『天仙臺』に上つて、萬物相を大觀するといふ意味に當るのである。目下これに準ずるのである。

何故、ここだけかうやゝこしいのか。萬物相といふ一寸奧床しい名はどこから出たか。卽ち之が谷といはず谿といはず、嶺といはず峯といはず妙な相といふ字を用ひてあるところにその生命がある。この相の字には言ひ難い千萬言を含んでゐるが一言にして之をいへば總し現すといふ相の意であり、形相、面相、岩相の意であるのだ。併し萬物相とは妙だどうしてつけたか……余はいふ、疑ふ事をやめよと、そしてこゝで今我々は又三千年の昔に溯る必要を感じて來たのである。

ずつと以前に山名由來のところで述べたやうに、この山を金剛と稱する事となつたと同時に、その第一勝として、この怪奇なる岩と峰とが有する圖樣を『方寸のものは數十里の內所有の萬物をこゝに現ずべし』と金剛の說明として、佛典に說明されてゐる金剛そのものとして、萬物を現した金剛の本體はこゝであるといふ意味で、この一體を萬物相と稱して來たわけである。

卽ち金剛とは帝釋天の執る所の七寶の一を名づける爲に、作られた字句であつて、所有の萬物をこれに現ずものであるからこの山を金剛と名づけた以上、その所有の萬物を現してゐるところ……卽ち金剛の本體所在を欲してゐたに違ひない。それが偶然か故意か、こゝに見つかつた。そしていやともいはず萬物相と名づけられたのだ。

或は之は逆に、この山に萬物の相を現じた勝境があつたので、山を名附くるに當り七寶の一の金剛をとつて、金剛山と名附けられたといふ風にとられぬ事もないが、兎角どちらも因緣的である事は爭はれぬ。特に金剛寶の說明に『其狀の萬變の如く其色黑白炎の如く……』と說明してあるのと見れば、方十里內の萬物を現す金剛は、正にこの山であらねばならぬ筈だ。金剛山中でも萬物相こそは、よく七寶の一の說明を風景に轉化するに恰好な景色であらねばならぬと思ふ。

田山花袋氏は

『萬物相を見る丈で、內地からわざわざ朝鮮へ來る丈けの價値がある』

と明に喝破してゐる。卽ち、然らば金剛山全體を見るならば、世界中のどこからでも見に來る價値が十分あると信じてゐる。

今我等はその溪谷の探勝を終へたのだ。羽衣物語の項に於いてこの萬物相中の第一たる新萬物相の說明は隣芳氏の文と共に可成りくわしく說明したから再びそこを夢想せられん事を願つて此の項をも終らう。

もとく〳〵この金剛山のその又第一勝の萬物相の景が、余輩の鈍大の筆でかき盡し得やう譯はないが、取敢これで筆をおくことゝする。

詣はかへつて、七時半ばかりの探勝から旅館へかへつてゆつくり温泉に汗を流して疲れを去る。そして、浴衣がけで緣の前にあぐらをかいて少しのびた顏髭を撫で作らいやらしからぬ程度に、美くしい或は可愛いゝ女中や、優くからかひつゝ、一本か半本位はつけさし、ゆつくり夕食をすましたら、夜の温井里を少しく散歩しやう。それから又部屋にかへつてランプの芯を小さくして、靜かな床に入るもよからう。

明日の行と今日の思ひ出と、夢も山谷を彷徨しつゝ、夜は愁々と更け渡るのである。

以上二つの玉流洞溪谷と、寒霞溪々谷の萬物相一體、特に、新萬物相と、上八潭と、この二つをきはめねば、金剛山の眞髓には決して觸れぬであらうと事を、右二溪谷の探勝をすました共に、特に念を入れておくことわりしておく次第である。

人氣の中心に立つ婦人倶樂部九月號の評判記事

どうして、こんなに賣れるのかと評判又評判

毎號大發展

記事が明るく、面白く、スグに役立つ名記事ぞろひ

初秋向の新型セイターの作方

六七歳から十二歳前後迄の女兒用の最新型で、兩先生が發表した實用記事

洋服の下着類一切の誌上講習

御家庭で簡單に出來るやう、作方を丁寧に指導されたもので、婦人間で非常な大評判です。

◇經濟で簡單なワイシャツ◇婦人用スリップ◇おむつ押へ兼用の下着◇七八歳女兒用スリップ◇八九歳男女兒兼用の下着◇婦人用ブルマース◇男子用コンビネーション◇三歳用洋服下着◇七八歳女兒用洋裝ズロース

初秋のお惣菜料理の作り方(八種)

重寶なお惣菜料理で、之を心得てゐれば非常に重寶です。今晩からでもお試み下さい

大切な男女美髪法の秘傳發表

髪の毛は女性の命と云はれる程です。拔毛の防ぎ方、髪を豊かにする法、美しくする實物等々ぜひ御實行の程お勸めします

新計畫、人氣の四大畫報

▲水谷・栗島　扮裝競べ大畫報

▲關東・關西　和裝・洋裝　美人競べ畫報

▲美人になる迄のお化粧法畫報

この外、新流行の髪形、寫眞ニュース、東西レヴュー・漫畫等々趣味の評判畫報が澤山あります

姿自慢の人々の着物と帶の着こなし方秘訣

日常の身嗜みに、社交に、非常に參考になる記事で、評判美人の方々が發表された秘傳です。

榮養・經濟・美味三拍子揃つた玄米飯試食座談會

新發見の炊き方秘傳公開

何れも玄米食に就いて御造詣深い權威者御出席、健康のため、時節柄ぜひ皆樣お試し下さいませ

この他……

一流作家の名小說あり

婦人修養の美談感激讀物あり

育兒に、衞生に、經濟に

名記事豐富!

(定價五十錢)

賣切れぬ中、卽刻お求め下さい

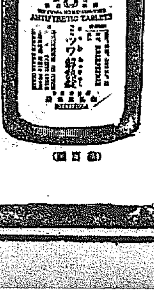
熱と痛

感冒、頭痛、齒痛、レウマチス、神經痛等に因る發熱疼痛に奏效する

◎ミツワ解熱錠　定價　百二十錠入　四十錢

適應症候

感冒、頭痛、齒痛、レウマチス、神經痛等に因る發熱並びに疼痛



取次販賣舖規定御申越次第送呈

他に

ミツワ鎭咳錠

ミツワ含嗽錠

ミツワミユース

ミツワ緩下錠

ミツワ鎭痛藥　チューブ入

過飲

酒の過飲、惡醉、及び菓子の過食等に確實なる效ある

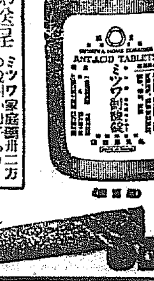
◎ミツワ制酸錠　定價　百二十錠入　二十錢

適應症候

酒の惡醉、酒の過飲、菓子の過食

宿醉、胃酸過多症、急性胃加答兒

惡心、嘔吐、胃痛、吐瀉症等



御申込次第送呈　ミツワ家庭醫典の說明小冊子あり

他に

ミツワ健胃錠

ミツワ消化錠

ミツワ胃腸散

ミツワ清腸錠

ミツワ止瀉錠

痒き

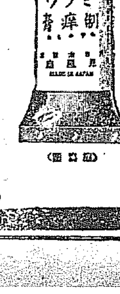
痒き處に用ひて確實なる效あり然も無刺戟性にして且繃帶の必要無き

◎ミツワ制痒膏　定價　チューブ入　二十五錢

適應症候

皮膚瘙痒症、汗疹、汗疱

濕疹、蕁麻疹、凍傷、癜風、疥癬等の癢痒き場合



他に

ミツワ軟膏

ミツワ頑癬膏

ミツワ撒布藥

ミツワ腋臭藥

ミツワ螫蟲液

全國著名の藥店にあり、品切の節は本舖より直送

◎ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店

東京市下谷區二長町

6.39

京城通信

全朝鮮爭霸野球戰

京城 一記者

全鮮野球爭霸戰は去る廿四日より朝鮮球場に開かれつゝある。本社の爭霸戰を行ふことすでに七回、爭霸戰の球技、選手の戰ひ來つたとは同日に比へない。中んづくいはゆる地方チームの活躍著しきもののあるは刮目して見るべきだ。

×

元山が鮮北の名をほしいまゝにしたるは古きことではない。しかもその勢威は久しからずして咸興に移れ、咸興はやがて譲つて新興チームの興南が萬丈の光焔を吐くに至つた。されど殿堂の成績に徴すればその咸興に立ち向ふ清津重の陣形必ずしも侮んずべきでない。但しその清津重は城津チームと拮抗の實勢にありといふ。斯くして兎にも角にも選ばれ來れる興南が京城グラウンドにおいて展示したる量器の如何に竝々たりしかよ。

×

これは一例にすぎない。他チームについても觸れこれに類したる多くのことがいひ得るやうに思ふ。昭和二年大會の破れるとき八強と數ふたるもの今や十強と數はざるべからず、たゞこれだけにても殿生七年の進步を認めねばならないのである。たゞそれチームは上のごとし、チームを取り卷く保護者指導者の老熟なるチームの總員を發け平常を妨ぐる少なからざるを甚だ遺憾とするのみ。爭霸の戰士は七回を經て成長した。但しその闘總者は未だしなのである(八、二九)

京畿道

花房町埋立 休止の狀態

工事に遺憾な點ありと 公文で請負者に注意

一頓挫を來した花房町埋立工事については其の後請負者錢松太郎氏より捨石に莫大の石が要するから地盤の硬方を申出たが府ではこれを拒絕し爾來工事は容易に進捗せず半ば休止の狀態にあるが最近又復工事の施行方法に遺憾の點ありとし府では廿七日公文を以て請負者錢松氏に左記要項の注意書を送達したが、廿八日朝に至り朝鮮土木建築協會常務理事陣內茂吉同干出修二同書記長大平結重郎の三氏が府に出頭し松島府尹に對し府の意見を聽取する所あり午後二時實地調査を行ふところがあつたが、土木建築協會の態度は一般から注目されてゐる(仁川)

一、西側護岸捨石は所定の捨石をなさずして埋土を搬入しつゝありて危險に付喫詰までの捨石工を完了したる後においてその高さの平衡狀態を限度として埋土を搬入せられたし

二、埋土は高處より搬出をなすときは地盤に激動を與へ構造物に障碍を來すべきにより五尺以內の高さより搬出し約四尺の層に平均して順次埋立てられたし

三、捨石工は急施を要すべきものなるに目下中止の狀態にあり竣工期限の關係もあり進捗に努力せられたし

仁川競馬(最終日)

仁川秋競馬の最終日廿七日は過去五日間にわたる總決算といふべき各優勝競走に素晴らしい人氣を惹き京城から押寄せた數千のファンは場內にあふれて珍しい雜踏を呈し大盛況裡に秋競馬の幕を閉ぢた

▲第一競馬 古呼馬一五〇〇米(甲)一着モレロー(渡邊)二分十三秒、二着リカバ、三着コテ、配當五圓八十錢(乙)一着ヨネ(恒松)二分十二秒、二着タマツバキ、三着オク、配當三圓七十錢

▲第二競馬 各地及鮮產一五〇〇米、一着シンコウ(池平)二分十三秒、二着スプレン、三着ロスズ、配當三圓九十錢

▲第三競馬 新呼馬一五〇〇米、一着コウエイ(稲田)二分十秒四分の三、二着ダイニラジ、三着ミナト配當二圓八十錢

▲第四競馬 古呼馬一五〇〇米一着エイテン(渡邊)二分九秒、二着カーネーション、三着サコン配當十一圓九十錢

▲第五競馬 各地及鮮產、一五〇〇米、一着サリナミ(山田)二分八秒四分の三、二着インターホース、三着ラクゼネー、配當七圓三十錢

▲第六競馬 古呼馬、一八〇〇米一着ガロンド(稲田)二分卅二秒四分の一、二着アラタマ、三着ラレ、配當三圓

▲第七競馬 各地及鮮產、一八〇〇米、一着グンセイカン(池平)二分卅三秒、二着ソジナミ、三着ソービ、配當八圓廿錢

▲第八競馬 鮮產速步優勝競走三〇〇〇米一着ユウホウ(伏見)六分四十五秒、二着ハンストン(有仕)大番配當二圓十錢

▲第九競馬 各抽及鮮產馬優勝競走一九〇〇米、一着ハヤナミ(池平)二分四十五秒、二着サーナレ(山田)、三着トクマツ(稲田)配當三圓七十錢

▲第十競馬 各國產新呼馬優勝競走一九〇〇米一着アラシ(平田)二分四十七秒、二着ツネナミ(恒松)、三着エイゾル(稲田)配當九圓九十錢

▲第十一競馬 各國產古呼馬優勝競走一九五〇米、一着タイヤ(稲田)二分四十六秒、二着マイヅル(有仕)、三着スプレンデット(平田)配當二圓十錢

▲第十二競馬 各國產新呼馬優勝競走一九〇〇米一着ミスジマ(山田)二分四十七秒、二着オ、スミ、三着テンソー 配當七圓十錢

▲第十三競馬 各國產古呼馬優勝競走一九五〇米一着マナツ(伏見)二分…秒、二着ナンテン(伏見)、三着… 配當三圓九十錢

▲第十四競馬 混合一二五〇米一着スイフト(池上)一分四十六秒二、二着リカバ三着フジナミ配當七圓六十錢

▲第十五競馬 混合一二五〇米一着ブリゴー(小柳)一分四十九秒二分の一、二着オク三着スプレン配當六圓五十錢

三笠保存會 講演と映畫

三笠保存會主催、仁川府仁川在鄉軍人分會仁川聯合青年團後援の下に二十八日午後八時から濱町歌舞座において三笠保存に關する講演並に活動映寫會を開催したが聽衆場に滿ち三笠保存會主事海軍大佐石原北夫氏は國民精神の作興、海事思想の普及、三笠保存會の趣旨徹底を旨とする講演をなし海と空、榮ある三笠、海の猛者潜水艦等の活動映寫あり石原大佐これを說明し聽衆に多大の感動を與へて大盛況裡に終了した、因みに三笠保存に要する維持費は年額五萬圓である(仁川)

平安南道

能業團 總崩れ

結束破れ復職者續出

平壤ゴム職工爭議は職工側の結束破れ就業するもの續出し二十七日正午までに復職した能業職工の數は五百餘名に上りこれに新職工二百十八名を加へると八百餘名が就業してゐるので工場側の操業には何等差支なき數に上りなほ續々復職者を出しつゝあるので結局能業團は總崩れとなり能業は職工側の慘敗に歸する形勢となつた(平壤)

國產品使用大宣傳

平安南道では來る九月廿四日の國產愛用運動當日道內の各機關を總動員して左記方法に依り道民に國產使用方の大宣傳を行ふことゝなりこのほど各府郡へそれぐ通牒した(平壤)

一、各地方に於て官廳、國產會議所其他國產協會の主催の下に國產愛用に關する講演會、活動寫眞映寫會等を開催しまた主要都市においては市中店頭裝飾等をなすこと

一、學校においては當該日の前日生徒兒童に對し國產品愛用に關する講演をなし同當日は適宜の方法に依り本趣旨の徹底を圖ること

一、新聞雜誌に對し國產愛用に關する記事の掲載を依頼すること

一、ポスター、パンフレット及びビラの配付を爲すこと

一、官公衙、會社、銀行、工場其他主なる向に對し國產使用の勸誘を爲すこと

兩軍歸る

本社主催第七回全鮮野球爭霸戰大會に出場惜敗した平壤實業軍は廿六日午後三時六分平壤驛着列車で同平壤鐵道軍は廿七日午後三時六分平壤驛着列車で歸壤、何れも驛頭には平壤體育協會役員その他の出迎へがあつた

南浦小學校長決定

川添校長退職後の鎭南浦小學校長は久しく缺員中であつたが二十九日附を以て安州公普校長の江頭千代太郎氏が來任する事となつた

三笠保存講演

鎭南浦府主催の三笠保存會の講演會は三笠保存會主事の石原海軍大佐二十六日來南同日公會堂において開催した入場者三百餘名で盛會を極めた因みに同講演に賛意を表して即時寄附申込者は九人(八圓)である(鎭南浦)

合財袋

◇…平南大同郡斧山面蓼山里蘇子國(二〇)は十八日午後九時頃伯父に當る蘇予華趣と喧嘩をなし毆打して遂に死に至らしめたので傷害致死被疑者として大同署で取調べ中

◇…平壤府外將泉面德仁方へ二十七日午前二時頃一名の覆面人が訪れ宿泊させねば拳銃で射殺するぞと脅迫し一泊して逃走した

◇…平壤府朝鮮人遊廓某樓抱妓が二十六日朝警察へ駈込み樓主の虐待を訴へたので平壤署で事實調査中

◇…商船三笠保存會の講演は朝鮮北石原海軍大佐より二十四日の神夜公會堂において開催され活動寫眞の映寫もあり大盛況を呈したが二十九日夜は港南事務所の某氏が三笠保存維持費として三圓を寄附し一般を感激せしめた

慶尙南道

移出米檢査 苛酷に失す

關係者緊急會議を開き 檢査所の反省を促す

釜山の米穀商間には移出米の檢査が他道の檢査米と均衡がとれない程苛酷に失するとの非難の聲が昂つてゐたが新穀出廻り期に際し慶南穀物檢査所に對して檢査の公正を望むため對策について二十七日穀物市場會議室にて糯米組合長、米穀商その他關係者が會合して緊急會議を開催し實行委員に糯米業者儀井谷藤三郎、富晋榮一、大池精米所、移出組合より龜田指治、受託組合より三木幸一、成田直郎の六氏を選定し左記決議を手交して穀物檢査所の反省を促す事となつた(釜山)

現行白米檢査に就て努むるに檢査當局は本來の目的たる產業指導の精神を沒却し徒に檢査苛酷に失する憾みあり、現在釜山港十萬俵以の在米は四圓の情況より考察するも精白仕上げによる移出のほか販路を求むる途なしと認めらるゝに當局は一般の經濟を無視し何等周知する處なし斯くては多量の貯藏米も只死藏する外なく國家的見地より看るも由々しき問題なり檢査當局は宜しく現下の實情に照し釜山港米穀取引の進展に寄與すべく反省あらんことを望む

右決議す

海上にも 國勢調査

當局もこれには困る

釜山府では十月一日の國勢調査に完璧の成績をあげるため道指示のもとに觀察實際方法に苦心慘憺をつゞけてゐるが各町內總代組長その他は數次の會合により陸上方面は大體において一切の準備を終つたけれ共港內一帶に在往在航する關釜船、鮮船その他諸汽船、漁船をはじめ不定時的に間斷なく出入する大小無數の船舶に對しては手の下しやうもなく大體船舶は船長その他の責任者によつて調査することが出來ても沿岸を往復する小型蒸汽船、酒醉者等には手も屆きかねる惧れがあるので國勢調査の海上宣傳について懸案を絞つた末九月初旬より北濱繫船および棧橋その他數ヶ所に大宣傳旗を掲揚して周知の徹底を期することゝなつたが海上生活者に對する宣傳方、手段の方法もなくて弱つてゐる

棧橋の惡客引退治

旅館組合で自發的整理

釜山驛附近より第一棧橋へかけては朝夕二回の連絡船の出入、列車の着發、絡繹船舶の旅客等がひんぱんに往復するため釜山驛を中心として市內に軒を並べる內鮮旅館はいづれも腕のすぐれた客引を使つて旅客の吸集に血眼となつて狂奔してゐるが最近になつて客を強制的に引張り込む態度をとるため釜山驛へ殆ど通過客より苦情のハガキが舞込むほどになつて來たので旅館組合では自發的に二十六日幹部會を開いて客引整理と不良客引の一掃について打合せを行つた結果各旅館の當番順にて一日內地旅館十名朝鮮人旅館十名計二十名の客引が驛および棧橋にて活動しその他一名の客引見習ひをつけこれには驛發行の赤い腕章をもつて識別し若しこの組合の申合せに違反した旅館と客引は最初は注意し次第嚴重に取締つて今後は絕對に旅客殊に婦人老人等に向つては強請的態度を執らぬことに決定した(釜山)

慶尙北道

公設市場 第二次値下げ

五分から一割平均 九月一日から實行

大邱府公設市場は本年に入り二回に亘り二割平均の値下げを行つたが他物價の値下に伴ひ更に第二次値下げとして九月一日から五分から一割平均の値下げを斷行することゝなり目下府當局で一切の商品につき調査の步を進めてゐる係員は語る

府の市場の値下げが一般市中小賣人に對し絕對的に物價低落を誘致した事はいゝことだと思ふ一般商人も公設市場並に引下げてゐるので公設市場としても更に引下げの餘地あるものはこの際引下げて公設市場としての使命をはたしたい購買力減退の狀態にある今日 値下げ後は前に比し約二割の賣上增加を見、市場商人も『安く多く』のモットーを如實に示してゐるので喜んでゐる(大邱)

白米値下げ

大邱府の公設市場は二十七日から白米十五キロについて十五錢の値下を行つた(大邱)

稗拔き督勵

慶北道農務課では二十六日各郡にひえ拔きの督勵に關する通牒を發したが本年の稻作狀況は頗る良好で總督政治はじまつて以來のレコードを作る見込みであるが、昨年と一昨年旱害のため水稻のウカンの關係に道ではれてひゑ拔きを勵行しなかつたので本年のひゑが稻の中に混入して本道產米の聲價を落さないやう徹底的にこれを督勵しひゑの穗先きを拔採させることゝなつた(大邱)

大邱庭球團 統一

土屋殖銀支店長の肝入

大邱遞信協會庭球部は本春公設コートを取りあげられて以來見る影もない凋落振りであるが土屋殖銀支店長を庭球部長に迎へてからはこの凋落した庭球部を盛り返へすべく先づ府內の各庭球團體を統一しその第一着手として基金を造るため各方面の會員をつのることになつた、會員は名譽會員十圓(年額)普通會員四圓で大邱庭球團の主催する大會には無料入場出來又庭球團主催の大會及び庭球部に差しつかへない以上コートの使用を許可してある者の特典があるが個別では會員募集締切後九月中旬第一回大會を開き會員の顏合せ試合を行ふことになつた(大邱)

秋繭値段打合せ

慶北の秋繭出廻りは九月十日頃からであるが二十七日道農務課で當業者長、小倉片倉、片倉武居工場長の三氏が集まりして繭値段の打合せをしたが慶北は春繭は全鮮の基準となるので最も重大視されるが秋繭はさほどでもないのでこれを標準に値段を決定するので比較的簡單に繭値段を決定するのでもないので(大邱)

大邱商業軍歸る

全國中等學校野球大會に朝鮮代表として甲子園に出場した大邱商業野球軍は二十七日午前十時五十分着列車で一行十四名元氣よく歸邱した(大邱)

漁業組合 總代會

總代選出の動議で紛糾

慶北漁業組合では去る十八日から組合會議室において臨時總代會を開會中であつたが會議二日目の二十日に至り總代の金東億氏より組合規程第十三條の改正即ち從來組合の總代は內鮮融和の關係から組合區域を六區に分ち各區より內鮮人一名宛の總代を選出することになりをるを(內地人居住者のない區は他の區から內地人總代を選舉して來たのを)內地人朝鮮人各六名の原規程を廢し一般組合員中から各區二名(十二名)の總代を選出するやうに改正の動議が出て議場に大論爭を與へ內地人側議員はかくなれば一名の議員を選出するよも不可能となり殊に本年十月十九日には組合長任期滿了改選

慰藉料請求

慶北榮川郡平恩面將軍里金學基(四〇)長女金九(一三)は五年前同郡安東郡臥龍面伊下洞金日有一女路吏(三)と結婚同棲僅一年で妾九は京城某校へ入學しそれ以來全然夫をかへりみず本年春卒業と同時に離婚したので金父親は料金一千五百圓の請求訴訟を大邱地方法院に提起審理中であつたが二十四日原告の勝訴となり妾九は一千五百圓を出した(大邱)

會議所移轉

大邱商業會議所はその事務所を大興電氣株式會社に賣り拂つたので大邱府公會堂の客殿を臨時會議所として移轉することゝなつてゐたがいよく二十八日午前同所に引越し二十九日から事務を執つてゐる(大邱)

滿洲へ通話開始

大邱と滿洲間の通話事務は八月二十六日から開始した通話料は八十錢呼出料は四十錢である(大邱)

鶴山橋竣工

多年南民の要望であつた慶北浦項面の鶴山橋は昭和五年度の豫算に計上され去る七月十七日工事請負入札に附し一千五十圓で浦項の中村組に落札し工事中の處二十五日完成したので浦項面では二十六日午前十一時から現場で竣工式を盛大に擧行した(浦項)

全羅南道

棉花買收人 申請者少し

嚴選と不況で

棉花買收人の認可申請受付は從來の如く八月末日迄であるが現在の處では申請者が僅少であるがこれは昨年の嚴選振りと不況の爲めに買收資金の手詰り等からである模樣であるが昨年の認可された者は三十五人とその代理人二十三人であるが本年はこれ以下になる模樣である、なほ本期本道の棉花は發芽時期に慈雨があり、その後の發育も順調で良質多收を豫想されてゐる時は開花時期であつた爲めに豫想は若干裏切られたが今後の照り込次第では回復し得るものと見られて居る(木浦)

組合員增加計畫

全南道金融組合聯合會では組合の增加を計劃し本年度中に一萬人員を增すべく努力してゐるが本年四月より七月までに二千五百七十三人を增し現在組合員數六萬二千九十八人である組合員の增加は益々多いからこれが充分增加する見込である昭和八年までには全戶數の三割に達せしむる目標で進んでゐる現在は一割六分である(光州)

派出所設置

南朝鮮鐵道工事の竣工につれ全羅南道保安課では停車場設備の爲め左記各驛前に派出所を設置すべく近くこれが工事に着手する豫定である(光州)

瑞南驛、寶城驛、順天驛、和順驛、南平驛

郵便局增築

光州郵便局では市街の發展に伴ひ電信、電話事務激增し現在のまゝにては狹隘を感ずるので目下改築中にて竣工は休憩室を合し廿一坪、敷地を竣工は現在より七坪五合を增すので竣工は十月十五日の豫定である(光州)

平安北道

引張凧 國境の自動車線

朝鮮人の有力者網羅して會社組織の計畫

平安北道楚山金鐘楊氏の經營する安滿道路(安州滿洲間)の自動車營業に對しさきに京城朝鮮公論社長石森氏京城日々新聞社長有馬氏田中平四郎氏等より營業々願が出てゐるが今回は新義州商業會議所會頭金商沃氏道評議員李利黃氏同張致植氏府協議員康昌河氏李熙憲氏新義州金興準氏李韓栽等九名が發起人となつて本道交通機關開發のため滿線および國境線の自動車營業路線の確保を得ることの條件で同願をこの程本道保安課に提出し許可になれば直ちに資本金卅萬圓の株式會社を組織することになつてゐる由であるが本道は從來一線一營業主義をとつて來てゐるので交通の發展にともない權利者に對し如何に斷理されるか注目されてゐるが若し自由競爭をとることになれば既權利者は少からぬ打擊を蒙ることとなろう(新義州)

諸願郵便所新設

平北諸城郡西面西面諸洞は三井鑛山會社金鑛採掘事業の發展とゝもに七百余戶の市街地を形成し通信機關を必要とするに至つたので三井鑛山會社から郵便所の新設方を申請中であつたが遞信局において調査の結果許可を表明して郵便電信および電話事務を取扱ふ郵便所を新設せらるゝこととなつた

室師團長初巡視

第十九師團長室兼次中將は來月三日午前十一時半着列車で來新守備隊を視察した後同日夕官民主なる人々をホテルに招待し新任挨拶をなし一泊の上四日朝平壤に向ふはずである(新義州)

校長打合會

平北各公立學校長打合會は來月十八日から四日間道會議室で開くことに決定した(新義州)

全羅北道

四議員の辭職承認

群山商議懇談會で決す

群山商業會議所評議員は二十六日午後八時會議所において懇談會を開催したが懇談の內容は二十三日辭表を提出したる牛尾、西村、渡邊、千頭四評議員の辭任はこれを承認することゝ右四評議員の補缺選舉は差し當りこれを行ふ必要はないが評議員改選後日尙淺くかつ商工會議所令も九月より實施さるゝことゝなつてゐるのでこれを行ふことゝしその他重田前書記より

江原道

道內官民は一致協力せよ

災害救濟打合會に於いて 李知事の挨拶

道評議員を中心とする江原道有力者の災害救濟打合會は二十六日午前九時から道會議室において開催したが、各地からの出席者郡守を含んで六十名、席上李江原知事は左の如く挨拶をなし午後五時閉會した(春川)

道內の風水害に依る罹災民の救濟等に關し親しく御意見を拜聽すると共に今後の措置に付御援助を仰ぎ度いと存じまして各位の御參集を煩はしましたる處各位には御多忙中にも拘らず斯く多數御來會を得ましたことは私の最も感謝に堪へない所であります

災禍の範圍竝に程度に付きましては各位の既に御承知のことでありますが御手許に差上げて置きました表に示しある如く道內殆んど到る處被害を蒙らざるはなく死亡及行衞不明者一、〇八〇人負傷者七三人家屋流失破壞三、五九〇戶浸水戶數を合すれば實に七、五三七戶でありまして此の他耕地の流失埋沒せるもの約一二、六〇〇町步流失破壞及び道路橋梁河川堤防等の諸施設は殆んど完膚なき迄に破壞流失せられ之が復舊費のみにて約九百餘萬圓を要し其の慘害實に悲慘の外なき次第であります

畏くもこの甚大なる災害に叡聞に達せられ洵に大なる聖恩に浴しましたることに付きましては當時直に郡守を通じ普く傳達致しますると共に篤志家に義金を募集し道內官民の醵付を促したのでありますが各道に於きましては災害の報に接するや直ちに見舞金、衣料、小包物資、其他物資等不取敢急送致救濟をなしたのでありますが此種罹災民のため終に既定豫算に不足を告げ兩度に亘り約十二萬二千五百圓餘を追加致しまして救護上能ふ限り遺憾なからしめんとしたのであります然るにその後の調査に依りますれば今次の災害に原因し餓死孤獨に陷り共養者もなき者全然勞働に堪へざるに至りたる者及生產の根據を失ひて忽ち收入の途を絕たし生活に窮するものゝ戶數實に三、七〇〇餘戶の多きに達し道內を擧げて悲慘に耐れつゝあるは各位と共に眞に憂慮に堪へぬ次第であります

これ等罹災民を救濟し生業を失ひたる者に對し自活の途を與ふることは實に刻下の急務でありますこの點に付ましては今回郡守會議においても種々打合せする所があつたのでありますが實施上幾多の困難を豫想され道內官民一致協力事に當るに非ざれば到底救濟の目的竝に災害復舊を遂げ得ないと信ずるのであります

道內罹災同胞が斯くも悲境に沈淪致しておるに際し同じ道內住民として眞に座視するに忍びず古來美風たる鄉黨相扶隣保相助の精神より致しまして各位の深甚なる御同情と御努力により道民の同憂心を喚起し罹災民救濟の目的を遂し度いと存ずる次第であります尙當面の急務は罹災民救濟と共に交通機關の復興でありまして道當局は目下大々研究中でありますが何分多額の經費を要するのでこれが實施は到底容易ならざる大事業であります今後此等方面につきても充分御援助下され官民協同一致してこの難局を打開したいと思ひますこの機會におきまして各位の御腹藏なき御意見を承り今後の計畫に資することを得ますれば私の幸甚とする所であります

黃海道

なんせんす

◇道會毛織肥料品評會は十月上旬道內を平坦部中間部山間部の三部に分つ行ふことになり山間部即ち東部六郡の各郡は互に猛烈な戰鬪氣分の下に奮闘をしてゐる

◇平山郡では廿六日から產業總動員の下に之が奮闘および豫選に從事してゐるが豫選方法は極祕に里、一般里とに區別し審査について其の順位を定めることになつてゐる

◇平山郡における國勢調査講習の目標は安城西部および寶山の三ヶ面日時未定講師常在間照務主任之に當り平山及び金岩面八月卅日卅一日の兩日開講師、市之及細谷面九月六日七日講師吉原郎、馬山面山及積岩面九月一日二日開講、上月及文武面九月二日三日當面主任、寶山及新岩面九月四日五日吉田郎

◇平山郡廳員四十人から出來てゐる親交會は各々の俸給百分の一を組立て郡內の慶弔に對し各個人の慶弔を避け一括して贈る事となつてゐるが五六七の三ヶ月の出生は六人で一人當り五圓計三十圓の支出であつた即ち四十人で月に二人宛生む勘定だ何んと多產系の郡廳であらうと郡廳諸は笑つてゐた

沙里院の演藝會

平壤券番君の家屋美形連は沙里院前田駒一郎氏外有志の招聘により廿九日沙里院にきたり同日午後七時東座において各種舞踊、尺八三絃の合奏、落語、即席問答の演藝と後援山本染店のコロムビヤ二〇年式大蓄音器の演奏會を開催したが滿座立錐の餘地なき大入を占め盛況裡に定刻散會した(沙里院)

地方集會

◇森下校長送別宴 鎭南浦小學校長として榮轉ありし森下勘次郎氏の送別宴を鎭南浦小學校講堂で廿六日午後七時から開催參列者西司令官初め官民有志二百九十餘名記念品を贈呈し七時散會した

地方人事

▲今井源良氏(釜山辯護士)二十八日朝京城より歸來

▲山本榮吉氏(釜山實業家)二十八日朝京城より歸來

▲池見辰次郎氏(大鮮燒酎社長)二十七日博多より來釜

▲渡邊勇雄氏(釜山稅關長)全南出張中のところ二十八日朝歸任

▲多賀秀敏氏(慶北財務部長)二十七日から堆肥獎勵に道內各地へ出張二十日歸任の筈

▲俞萬兼氏(慶北產業部長)出張中廿七日歸任

▲石田秋氏(朝鐵吉茂山所長)廿五日鐵道復舊情況踏査のため茂山へ

▲奧山彌十郎氏(茂山營林署長)廿六日新義州方面視察に往復

▲竹內直郎氏(新任飛行六聯隊附中佐)二十七日新任挨拶のため平壤府內各方面歴訪

▲正木興氏(新任飛行六聯隊附三等軍醫正)同上

一水利組合の素描

―黃海道の卷(その十)―

…(12)

金子點の遺業(下)

即ち、所在に野災をつのり、茂凶を役して、大いに土工を起し、江の東岸に積る芦洲に對しては外廓に大防水堤を繞らししかして江の支流なる瑞興江の閘部に地形を相し堅牢な水成岩を巧に積み重ね大堰堤を設けた。延驛九里の大貯線狀は之れから發して蒙利地區を縱貫し幾百千の毛細管狀はこれに附隨して作られた。これを名づけて於之屯狀といふ、灌漑を蒙る畓四千八百二十五町步鳳山郡西鍾、西泉、萬泉、金人の四面を潤して廸總三百餘におよんだ。目下進行中の於之屯水利組合はこれに接續の約一千町步を合して一區とし水利の完備を圖らんとするものである。

載寧江の西に位する芦洲に對しては江を遡つて載寧川との合流地點附近に地形を相して大堤堰を築造し、これを延長七里の大貯線水路開鑿によつて用水を導き、無數の小水路を配して灌漑する、一方延長十里に亘る大防水堤を築造しかつて美田を開拓した、後年この狀は宮家の有に歸し、飛佐宮狀と稱して今におよんでゐるが、載寧郡三江、南栗、および北栗の三面に跨り蒙利畓は三萬千八百三十九町步に上つてゐる。近年蒙利地に安岳郡の背田四千町步を加へて更に後續を併せて蒙利面積一萬町步の安寧水利組合成立し、長壽山麓に一大貯水池を築造し、飛佐宮狀の缺陷に加ふるに近代科學の精華を以つてする工事が本年五月完成した。

金自點はこの工事中屢々難關に遭遇し、殊に潮の締切にはその苦心慘憺は言語に絕し幾度か大潮のために流されて慘憺たる失敗を重ねた。そのため土工等の意氣が阻喪し絕望の叫びをあげたことも一再でなかつた。しかし彼の不屈の精神は彼等を慰撫して『これもと神宣に出たものであるから成功疑ひあるべからず』と激勵し、つひに數年にしてさしもの難工事を完成した。仁祖王在位二十七年にして崩じ、李朝十七世孝宗立つ。天資英邁、清の覇絆を脫せんとし即位元年金自點を斥け次いでこれを西鮮に貶し宋時烈をあげて宰相とした。しかも王の胸底深く秘められた方針は排清の策を進めんとするにあり。兵馬を練り、意を產業に注いだ。即ち、元年水車の制を公布して農は天下の大本なると力說し、西鮮には水車を用ゐるのが有效であることを說き、遠く日本から工匠を招いてその普及を圖つた。いはゆる富國强兵の途を講ずると共に徐ろに清に對して一擧を加へる機會を窺つてゐたのである。

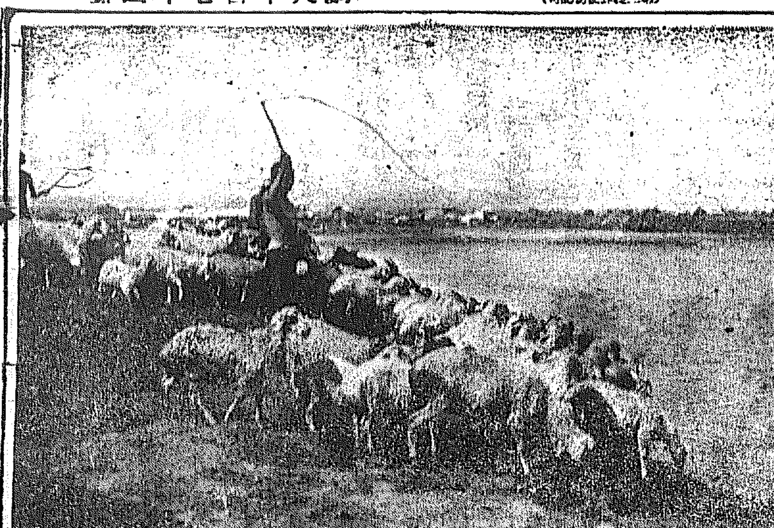
然るに流謫の身となつた金自點は孝宗を怨むこと深く、窃かに謀る所あり、茫漠豊富なる大沃野を擁する正方山城に據り、機會を狙つて清と結び孝宗に一泡吹かせると同時にあわよくば風雲に乘じて李朝の社稷を奪はんとの野望を抱くに至つた、即ち、天子を僭稱して自ら金子點と稱し居常正方山西麓の邸に起臥してこれを新王城と僭稱した。まさに朝鮮の平將門といつたところである。かくて陽には風流を裝ひながら內心悶々の日幾月かを送つてゐた。按ずるにこの邸の位置といふのは今の京義線の柱東より沈村に至る間であらう

かくて機會を狙ふうちにたまく王の舉措を探聞して乘ずる時來れりとばかり孝宗の二年清の通譯李馨長を嗾し、清國に對して孝宗は二心を抱き清の年號を用ひずと訴へさせた、そのために孝宗は清の嚴責を蒙つて一縮みとなつた、何しろまだ富國强兵の策が成つてゐない所なので、頭ごなしに叱られたのも無理はない。周章狼狽した結果清使に萬金の賄賂と美人とを贈つてやつとこさつともみ消した。金子點はやがて禍のその身におよぶことを悟り先手を打つて遽かにその子の鉽とはかり水原府使の邊士紀と相呼應して兵をあげんとしたが腹心と信じてゐた彼の股肱に裏切られて陰謀露顯し九族と共に誅せられ非業の最後を遂げた。その後約百年間、この兩狀は西北面使の管轄となつたが次いで中央政府の直轄に移され、數次の變遷を經て今日におよんだ。

開設以來二百八十年日夜間斷なく流るゝ載寧江は泥土をおびたゞしく運んで來て沈澱堆積せしめるので河床はますく隆起し、水流の屈折又元の如くならず、近年は一朝驟雨に襲はれんか洪水の災害甚だしく、耕地の被害は量り知るべからざるものがあつたので本府は載寧江改修工事の計畫を樹て、先づ第一期として三百五十萬圓を以つて、遂行することゝなり大正十四年十一月から着手して本年に至つて竣工した。

金子點は日韓併合後至仁至慈の明治天皇の思召を以つて、王城を僭したるもの以外の罪は特にこれを許すべしと仰出されたのでこれを機會に罪名をのがれて靑天白日の身となつた、極刑に處せられて二百八十年憂鬱な護春秋に閉ねてゐた地下の彼も初めて晴れやかに微笑んだであらう。しかし彼の事蹟は歷史から抹殺されてゐるので後世恩惠を被つてゐる農家は金子點に對して深い感謝の念を起すどころか、彼の事蹟は勿論、彼の名さへも忘れんとしつゝあるのである李朝にとつてはよしんば叛逆者であつたとして、朝鮮民衆に對しては非常な恩人であり、產業上の偉大なる功勞者である彼の功績にこの機會を以つて敬意と感謝をさゝげるのも强ち、無意義ではあるまい。

訂正 本號行記(一)の『はしがき』は東拓下出繁雄氏の記述なるにつき訂正す



羊の群れ 咸北慶源の對岸豆滿江畔

衛生口錠

口中胃腸内殺菌劑

カオール

目下金五萬圓を提供して
應募者全部總當りの
保健衛生標語を募集中です
詳細は御近所の薬店にて御問合せを願ひます

京城日報 愛讀者各位 御後援の下に

本劑は一口より入る總ての病菌を豫防する護身薬にして 飲食の後 外出の時 其他人込中には必ず二三粒を口中に含めば病氣を豫防すると云ふ事が今や全國に徹底せられまして本劑の需要益々盛なるを感謝致します

カオールの配劑と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾 道

一、口中及胃腸内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病原病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑
胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を増進せしめ下痢腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、強壯及興奮劑
身體を強壯ならしめ特に心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛ならしむ

四、清涼及美音劑
其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、袪痰劑は咽喉の乾燥を濕し音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

◎故に皆様の保健の爲めに

◇惡疫流行の時　◇飲食の後
◇他人に接する時　◇汽車電車に乘時
◇執務勉強の時　◇遠足運動の時
◇口中の臭き時　◇酒類召上る時
◇禁煙を望む時　◇音聲を使ふ時
◇氣分惡しき時　◇疲勞したる時

カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含めばマスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし胃腸を健全になすの効あり

◎本日より直ちに御常用をおすゝめ致します

▼本劑の定價と容量▲

袋入(十錢)百粒
同(二十錢)二百五十粒
ポケツト容器付(三十錢)三百粒
丁字形容器付(三十錢)三百粒
國旗形容器付(三十錢)三百粒
御勾玉容器付(五十錢)五百粒
鞄形容器付(五十錢)五百粒
徳用瓶入(五十錢)八百粒
同(一圓)二千二百粒

△カオールは全國到る處の薬店にあり

本舗 東京日本橋區水天宮前 株式會社安藤井筒堂藥品部

The Keinichi.

EXPANSION IN LOCAL SELF-GOVERNMENT

DRAFT REGULATIONS HANDED OVER TO LEGISLATIVE BUREAU.

The draft regulations for revision in the local administrative system in Chosen (provincial, prefectural and myo systems) consequent upon the self-government expansion were recently handed over to the Legislation Bureau by the Overseas Affairs Department and on Tuesday Marquis Komura, Vice-Overseas Affairs Minister, Mr. Ogawa and Mr. Nagai, Sectional Chiefs of the Overseas Affairs Department, and Mr. Tominaga, Chief of the Local Section of the Government-General, were invited to the Bureau to deliberate upon the draft regulations. It is observed some time will be required to complete the deliberation.

RUBBER FACTORY HANDS STRIKE IN HEIJO.

MANY RETURN TO WORK.

Heijo reports that of the strikers of the rubber factories there, 430, including 247 newly employed hands returned to work or have just commenced it. Some of the factories, however, still remain closed. It is reported that many of the strikers are maintaining a strong attitude, being determined to fight for their cause to the last.

RIOT BY STRIKERS.

Heijo reports that the strike by the rubber hands is gradually assuming a serious aspect without the slightest indication of its being brought to settlement. It is reported that about 2 p.m. on the 23rd instant about 100 strikers stormed the rubber factories in Yanagi-machi and stoned the buildings at random in an attempt to prevent their betrayers from resuming work. About 50 policemen, being informed of this, hastened to the scene, and arrested 8 female hands.

ルンペン・インテリゲンチヤの闡明 (六)

境 俊郎

武士階級は前述の如き『戰爭』の終息と支配者のその常識形態を消滅せしむるための諸々の對策實行により必然的に窮乏を招き起したが、且にそれに包含さるゝ都市制度は農民を搾取して安逸なる都市生活を營む形式を踏ましめ、こゝに當時諸々封建組織内に生長しつゝあつた近世的產業の發展と衝突することになつた。即ち從來の生産價値は總て米穀を中心として行はれ來たものが新たなる貨幣經濟を中心とするに至つたからで、從つて米價の變動は、直ちに武士階級に大なる影響を與へざるを得なかつた。しかも都市の繁榮は彼らを商排に生活を向上せしめ、衣食住方面においては『貧衣佳肴に相成候て今に止み不申候』(政談)となり、又『武家諸將の思召の器物のものずきを專らに仕、又珊瑚、瑪瑙等をもてあそび候事』(閑宜公)の御身分にて應ずる、女より銀の笄を一本賜はりしを、珍しき綺麗なる品を贈き玉ひしとて人々あらそひ見に參りける、二千四百年代の中頃なり』(三省錄)以て對外組織内に入りたる貨幣經濟が如何に武士階級の生活に次第々々に大きな變革を與へることになつたかを知り得よう。それ故長い間抱いてゐた意識も次第々々に解消し、花やかな武士道意識も『武士は喰はねど高楊子』といふ諺れな意識形態とならねばならなかつた。

かくの如き一般階級は階級をしての其の階下の武家に對し、生活程度を低下せしめて自己の生活を維持せしめねばならなかつた。丁度近代の資本主義が自己を維持するためには被使用者階級の生活程度を低下せしめねばならなかつたやうに。即ち『武家は大小名にかぎらず、世上一般の不如意より、政事までも破れ、或は半減、甚だしきはその餘にも減知せられ、誠に價れなる體』(破れ家のつゞくり話)となつたのである。

武士階級はこゝにおいて自らの政治的關係が最早自らの階級となら ざるを得なかつた。頽廃なる階級意識は、從前の如く生の苦を得ずにありて所有權は一種の職業の如く、武士は生れ『今の世の武士其世祿にて部下に暮り居て數代を經る故にいつとなく武士の本を忘れ、心も身も風俗も公家上﨟の如くになりて武事の用に立べしと見ゆる者は數十人の中に只一人也』(經濟錄)といふ、ルンペン武士階級を益々加重してゆかねばならなかつた。

『當時の武士はその生活の困難なりし爲に『如何に常住は武邊と德義は侍の習物なり』とするに至り、何事も物質、利得の伴はざることはこれをなさざるに至つた。人より頼まるゝ事あれば禮錢を取り…加之遂には養子を迎ふるには血統の關係よりは財産の多少に眼を付け、果ては家人株の賣買までも行はるゝに至つた』(本庄榮次郎者、封建社會の研究)といふことは、武士階級が在來の常識形態の遺物を固守しながら、しかもそ の生活を維持するといふことは當然不可能であつた。しかもそれは從來の武士階級の意識をして永遠的なる世襲に——それ自身の生活を維持することが不可能であるといふ結果となつた。しかも武士階級は在來の、そしてそれのみが唯一の資本であつたところの常識形態も當然解消せねばならなかつたのであるが、それは彼らを武士として維持が保護してゐる限り如何にしても排除することが出來ない、そこに彼らの生活の悲劇がある。

の意識とは相反する經濟組織の發展に生活する爲、一進一退も出來ず益々生活を窮迫的にしてゆかねばならなかつたか、といふことを理解せしむるのである。

こゝにおいて問題はかくの如きルンペン武士階級がやがて近代に入るにおよんでインテリゲンチヤとして實現することになる、といふことに議論を進めなければならぬ。

初秋五風景

津村瓢二樓

住みやすき郊外の甍の閑けさも有探る山の晋に快ゆ夜管待るる闇に唄へる子等の前に夕焼小やけ採る螢鯛頭闘棚の箏を二つ日にうけては寺小小さき子の薬しみじみと篭かりし日の線計を楽設計に殘るつめあと叱りつゝ出しやりたる稚な子は嫁さにし姉の膝を去らじと

京城近郊十題

パステル畫技法

南素行氏(畫・記)

●仁王山頂と城壁●

仁王山は好い山だ、登り安い點からも、風景に富む點からも……一二個所の危險な所がありますが、登つた丈の効果は十分にあると思ひます。特に頂上附近から遠く漢江を望んだ構圖などは、一寸この附近では得られない好畫題でせう。この圖は午後四時過ぎ頂上を肩に降つた、城壁の上から、頂上をあふぎ見て描いたものであります、一面に西日を浴び裏面は濃い陰影に仕切られ右方の大斷岩は質とともに光を浴びて、淡く光りその間を縫の様に城壁が走つてゐるあたりは中々に面白いと思ひました。總じて繪畫の面白味は形から來るものと、色から來るものとありますが共に相互的變化の關係よろしきを得て初めて畫面に生彩を得られるのであるといはれます。

色彩の變化は明暗(光部と影部)の變化に伴つて働くものであつて光部と影部とは適度に相錯綜して畫面の構成を決定すべきだと考へられます。

此點は、そんなむづかしい理窟の見本になる樣なものでは決してありませんが、時間の巡り合せで偶然にも、光と影との變化を見出した事は私にとつて意外な拾ひ物となつた譯であります。

構圖の主なる點は勿論頂上と手前の大岩塊で、それを緊く城壁と遠山とはいゝ工合にそれを助けてくれました。

色彩は極く淡い、灰紫、灰黄、灰緑、灰等の簡調色でまとめて城壁の飾ける一部、空の背色等には純色を使ひました。

タツチは、こんな岩山などをかく時は、よく注意して立體的面の持を無くせない樣にしたいと思ひます。

この圖をかいてから少し南の城壁の尖端に立つて見ましたが、そこにも中々いゝ場所があり、城壁の崩れた跡をたどつて、だんだん降りて來る途中にも、南山遠望其他二、三の構圖は、たやすく得られると思ふ好位置があつた樣であります。この時間約四十分(曲尺一尺五寸に一尺一寸)

內性と外性の分野 (五)

平野 裕

お斷り 筆者病氣につき當分休載します。本論は(勿論淺學といふことにも原因があるが)病床に呻吟しながら執筆したもので無理に回數を減少し、參考書も殆ど讀みなかつたり理論を纏めるにも困難を來し、尖筆を加へることも全然出來ず、主題の把握が頗る不徹底なものとなりました。他日を期したいと思ひます(完)

近時我國の離婚率は年々激增してゐるが物質上の破綻から起つた離婚數は極少數で、大部分は夫の暴虐と、自由奔放な戀愛至上主義にかぶれて、性の好奇からいろいろな理窟をつけて他の異性に走つてゐる例が多い。この實狀から推してみても自由離婚を條件とする自由結婚の弊害は、從來親の獨斷に依つて成された盲目結婚の弊害以上の弊害を、一般社會思想の頽落と共に培養するのではあるまいか。

以上婦人の開放に反對を唱へて來たが、以下結論として述べたいことは現在婦人が如何に過重な義務を負はされ、男子にのみ都合のいい制度に屈從して、當然與へらるべき權利を與へられてゐないかである。之は民法を一瞥すれば解ることであるが、その爲にあらゆる問題に對して、婦人が男子と對等の權利と地步を占めんとする事は、自己の分野を忘れた甚だしい誤謬であると言はねばならぬ。そして婦人が男子と對抗する唯一の方法は、男子の領域を侵すことではなくして、自己の職能を超ゆない範圍(爲政者の慎重な考慮に依つて)において、從來男性にのみ與へられた權利を獲得し、同時に從來男性の持つた謬れる時代錯誤の遺 物を剝奪して、男子の權利と同政の異種平均の水準(平等ではない)に從つて現在男子の持たない權利で婦人に必要な權利があればそれを新らしく附與する、そして權利の種類は異つても權利の範圍においての平均を取ることに努めなければならぬ。

そして婦人の希求しつゝある參政權、職業問題等への平等の權利は、家庭において、第二の國民たるべき子女の教育に專心して偉大なる人物を國家に送り出すことによつて間接に達成せられ、そして頭くする事に依つてのみ、婦人は人間以上の、そして男子以上の名譽と特權と價値を此の世に持つものであるまいか。(完)

歡迎新情詩會

金澤流秋氏

かささぎ詩社主催

東京の俳壇詩『下町』同人の金澤流秋氏を迎へ、二十一日夜長谷川町飲食店において歡迎新情詩會を開催した。朝よりの雨に出席の士の少なからず、流秋氏も作品に際し奥藝を極めるるることが出來た。席題『迎へ』を流秋氏選にて開催披講の後晚餐を共にし歡を盡して十時に散會した

席題『迎へ』 金澤流秋氏選

佳 章

送り迎への笑顏を浮べ、家へまつすぐ急ぐ足 美郷

離れぬ迎へに提灯つけて、戀の夜道を飛ぶ螢 瓢二樓

突つきつた、貧地に二人の思ひを遂げて、送り迎への晴姿 言也

內房の、話打つ音パッタリ止んで、主を迎へる拍子 御 千

首尾が叶ふて氣もいそいそと背方を迎へる豪化粧 千流

忘れずに、迎へに來たかや流轉の侘れを慰めて見る服が胸を刺す 露月冠

御無事でと、強く小さく出迎の、肩の後ろに溢れてる眼 竹仙

數ならぬ、身をば迎へに村も、見ぬ[illegible]のステーション 宵六 秋

主をそらさぬすなほなこゝろ、機嫌よく出す迎へ酒 千流

流連の、もとはお前と不足は云へどニッコリ笑ふた迎へ酒 千流

出迎への、顏の中から眼ざとく見つけ、ニッコリ眼と眼のする會釋 万客

醉ひが醒めれば獨旅淋し、獨りぽつちの迎へ酒 美郷

殘橋に、笑顏並べて待つ出迎ひへ、嬉しく向けてる留置顏 宵灯

ステーション、暫しの別れに垣つた顏も、今日は笑顏で出迎る 五郎子

お歸りを、待つてた姿しにや何にもまして、御無事なお顏がよい土產 宵灯

失戀の、辛なお酒と知りつゝ今日も、迎へ酒から灯がともる 美郷

人 位

宵 灯

格子戶の、昔に坊やが離れより先に、迎へて抱きつく旅歸り 五郎子

地 位

樂ふて嬉しい俄の雨を、持合せたつた迎ひ傘 美郷

天 位

醉ふたくらひで明るくなれぬ、醉はわば淋しい迎へ酒 流秋

追 加

迎へられても別れる身には、辛ひ京城の淚雨 流秋

バアド少將と南極へ (九)

遠山宣次

いろいろな面白いことが起つたが、その中でも面白かつたのは、こんなことだつた。

ある晩、ポオルとノオマン・ボオアンとが、海の氷の探索に歩いてゐるときであつた。

そのへんの氷の棚は少し、薄くなつてゐたのだ。

だが、彼等は、アルプスで使ふ鋼鉤を杖を二本持つて、脊氣にぶらぶら歩いてゐたのだ。

突然ポオルが氷の隙間に落ち込んでしまつたのだ。

ポオルがそこに落ち込んだときノオマンはすぐそばにゐたのだ。

ポオルには落ち込むと同時に、氷の棚につかまつて、聲をかぎりにノオマンを呼んだ。しかし答へは聞けなかつた。

だがしばらくすると、氷の隙間の上から手がさし出され、ノオマンの顏がその上に見えた。

ポオルはひき上げられた。

『怪我したかい?』

とノオルマンがたづねた。

『いやしなかつた。』ポオルには息を切らして答へた。『だが、僕が君の名を呼んだとき、君はどこにゐたのだい?』

『僕は君の呼び聲なんか聞かなかつた。僕もやつぱり落ち込んでゐたんだよ。』

ポオルは、こゞえてはならないといふので、懐中の電池に電流を通じた。

ふりかへつて見ると、三フイト位の幅のある二つの大穴があいてゐたのだ。その隙間の下の方を見ると、八フイトばかり下に、小さな甲つばりが突き出してゐた。彼等は本能的にそこへ足をかけて、落ちるのをふせいだのだつた。

七ポの日から

◇八月二十八日 アメリカの工業はフォードから、自動車から。そのアメリカでは、直接間接に自動車で生活してるものが四百七十萬人からに達するとは驚異なものだ

◇その自動車の本場であるところのデトロイトはやがて全米の工業、最高度に發達した工業の中心なのだが、こゝで實行される合理化は取りも直さず世界工業へ範を垂れるのである

◇ところで失業者は資本主義的な合理化から發し、その合理化がデトロイドから發する、といふことこなれば、世界現象としての失業とデトロイド、つまり世界的失業現象とフォードと何んな關係になるのかナ

ライオン齒磨

小說に、劇に、映畫に萬人を感動させるヒロインは、さすが賢母の名に背かず、夜寢る前にも品質優秀なライオン齒磨を使つて、ムシ齒を豫防する事を、その子供に懇々と数へる程それ程、育兒に就ても用意周到なものでございます。

ライオン齒磨本舖

と—3

虛弱に滋養と強壯 無臭ニンニクエキス 代金 四十五日分 壹圓五十錢 三十日分 壹圓 滋養 鰻油 卵油 京城府苑洞四一九五 武田 東京三越 井上又七

營業課目 米穀雜貨貿易 籾米精米賣買 外米碎米直輸入 私鉄保税倉庫 一般倉庫業 保險代理業 朝鮮鎭南浦 アライ 新井新藏商店 電話長 三四四 四七六 振替口座京城一四 電略アライ 一九七一

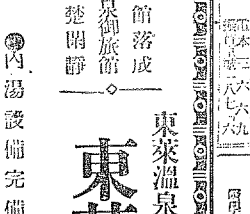
新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜 東萊溫泉場 東萊館 電話長二八番 內湯設備完備

パバトタ 能率卓越せる トパタ揚水ポンプ 二時間型より八時間型迄各種 京城府本町二丁目 國產商會 電話本局 六六六 七九六

石油發動機界の最高權威 二馬力より五馬力まで 各種型

贊化病院 內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室 醫學博士 古城憲治

金線ミルク 舶來品より優良にして新鮮なる國產煉乳 到る處の藥店に販賣す



小兒科一色病院 入院普通及傳染病室 京城本町二丁目 電本一八四番

印 全完 養鷄飼料 定價表、說明書進呈 其他一般家畜飼料 東洋畜產興業株式會社 京城府黃金町二丁目

○年は喜の壽で、レーベン愛用、朝は五時起き、仕事は二倍酒や女ぢや後へは引かぬ、何んとレーベン素敵なきゝめ

山岸天佑堂 金剛 クスリヤ 山岸 (毎月營業月報發行) 卸と小賣 通信販賣 合資會社 京城府本町一丁目 電話本局 三〇二一 二七四〇 振替京城二一四番

老衰! 蓋し得て動脈硬化を伴ふこころの老衰! それを立脈に喰ひ止め得べき赤玉こそは……重ねて言ふ 對老衰の豫防として實に何物をも拔く唯一無二の絶好藥餌なりと

此一遍は他の二遍の和より大なり

びみ じよう ぶどう酒

赤玉ポートワイン

106

辰馬汽船仁川出帆 永代丸 月 日 阪神、芝浦行 春日丸 月 日 阪神、名古屋、芝浦 照吉丸 八月廿二日 阪神、淸水、芝浦 音羽丸 月 日 阪神、名古屋行 福山丸 月 日 阪神、大阪、芝浦行 仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 電話 六八・九六・四〇二 一六番

尼崎汽船仁川出帆 群山、木浦、尾ノ道、阪神 八月二十九日 伏見丸 群山、木浦、阪神 九月五日 群山、木浦、尾ノ道、阪神 九月二日 玉城丸 群山、木浦、尾ノ道、阪神 百濟丸 群山、木浦、尾ノ道、阪神 九月一日 赤城丸 群山、木浦、尾ノ道、阪神 九月七日 正生丸 群山、木浦、尾ノ道、阪神 九月七日 丹吉丸 仁川府海岸町 尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店 高杉回漕部 (電話五九番)

朝鮮郵船仁川出帆 阪神、名古屋、武豐、久八丸 大阪、名古屋、東京 第二雲海丸 阪神、名古屋 第十六宇和島丸 協同海運株式會社 電話八〇・八二六七番

神戶大阪行(群山木浦經由) 九月九日 名 九月八日 順 九月二日 橫濱東京行(門司、名古屋、淸水經由) 鹿兒島三角行(群山木浦長崎經由) 大連行 仁川支店 慶田組 電話二〇二二番 大阪商船汽船出帆 森信汽船株式會社 仁川府海岸町 (電話一六三番)

[illegible]

日本郵船出帆 鹿島丸 門司神戶橫濱行 九月一日 靖國丸 九月八日 神戶名古屋行 九月三日

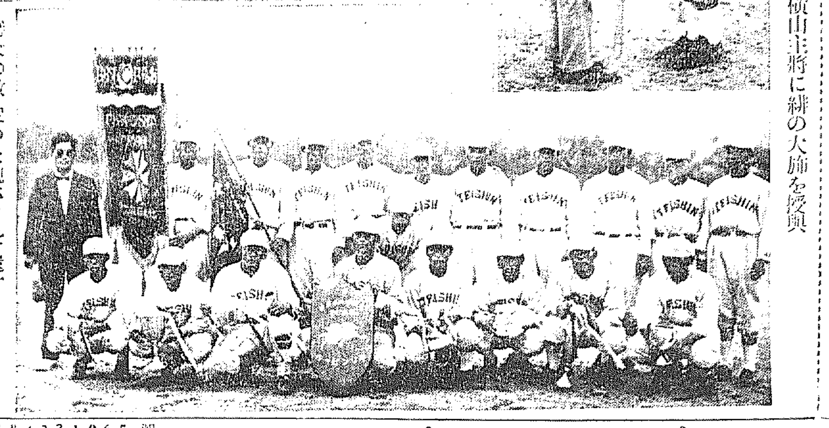
朝鮮汽船出帆廣告 仁川汽船出帆 仁川汽船株式會社 仁川府本町四丁目 電話五一番・六二一番

日本海航路 北鮮各港 咸北丸 定期出帆朝鮮郵船

本社主催 第七回全鮮野球爭覇戰終了

遠來の國境軍利あらず
遞信の覇業見事成る
幾多の輝やく戰跡を殘し
盛會裡に幕を閉づ

推移極りなき國際情勢を背景として華々しく開催された本社主催第七回全鮮野球爭覇戰は終始息づまる白熱戰を演じつゝ選戰ここに五日、あまたの輝かしい戰跡を半島球史に刻し、廿八日擧行された決勝戰にその掉尾を飾つた。この晴れの試合に出陣の光榮を荷なつた兩軍は忽然として彗星の如く現れて昨年の覇者平鐵を一敗地に塗れしめた國境代表全新義州ならびに中央の覇者遞信俱樂部である。戰は時の運とはいひながらわけて優勝戰は興奮の極み……陣頭から陣頭共に好守猛襲、緋の大旆をめぐり半島の覇權を爭つて實に優勝戰にふさはしい大試合を展開し大觀衆を熱狂させたが一旦に縮められた避け難い運命は遂に遞信に幸した。その勝利に歸した一瞬兩軍の健鬪は總立ちとなつて遞信の拍手を浴びせ、しかしてスポーツマン・シツプに終始し・力つき刀折れるまで健鬪を續けた全新義州軍のために『捲土重來せよ！』と敗者の胸の裡を思ひやつて、拍手と激勵の拍手を送り鬪的の情景を演出した



榮光輝やく遞信チーム（上）は横山主將に緋の大旆を授與

10―2

遞信勝つ
遠來軍涙を呑む

【決勝戰】遞信對全新義州の試合は豫定の如く廿八日午後四時五分から遞信先攻で開始、拍手裡に開始された（球審、時田、壘審、長谷部、竹内）

遞信（先）	020501020	10
新義	100001000	2

堂々の一點

◇一回（遞信）佐武中堅飛球、淺野は三壘に猛烈なゴロ、平島は捕手にファウルを捕られて無爲に終り小口投手は僅か四球を投じたのみ▲（新義州）今西第一球を二、遊間に安打、捕手暴投に二壘、小野の二壘ゴロで三壘に及ぶや中川二―二の後中堅前に絶好の安打を放ち今西堂々と生還、幸先よき一點を先取したが、小口、三好續いて遊撃ゴロにして走者空しく二壘に封殺さる（遞零、新一）

遞信勝越す

◇二回（遞信）岡崎三壘ゴロ高投に生き、池田のバント安打となり、横山バントで送り走者二死にして三、二壘に殘るチヤンスを摑み出島の二壘ゴロ野選となつて岡崎生還、淸水また右翼に大飛球を打ちあげて池田を還し、田中の遊撃ゴロで出島二壘に封殺されたが一擧二點を得て逆に一點を勝越す▲（新義州）三者凡退（遞二、新一）

◇三回（遞信）二死後平島遊撃ゴロ失に出たが岡崎の遊撃ゴロに封殺▲（新義州）高田投手ゴロ、今西三振、小野一邪（兩軍零）

打順一廻り

◇四回（遞信）池田劈頭二壘右に深く內野安打して出て續く横山の間に二壘におよび、出島二壘頭上にテキサスを放ち池田生還、淸水のバントを捕手拾つて本壘に投じたが捕手一度走者にタツチしながらボロリと落し、横山の生還を許したのを始め、田中中堅前に安打して出島還り、佐武の遊撃ゴロをフアンブルする間に淸水、田中續いて生還、淺野の投手ゴロに佐武封殺、一死となつて後、平島三壘右を抜く安打、岡崎の遊撃飛球後、池田を打者に迎へて打順一巡、池田四球を選び二死滿壘となつたが、横山遊撃ゴロで潔く攻擊を終る、これに遞信は亂軍の裡に五點を獵取して早くも勝敗の歸趨定つた觀がある▲（新義州）中川四球に出たが、二盜をあやまる（遞五、新一）

兩軍一點づゝ

◇五回（遞信）出島四球、淸水遊撃飛球、佐武の投手ゴロに二壘に走者を送り、淺野の三壘ゴロで走者併殺を喫す▲（新義州）遞信六點をリードしたまゝ後半戰に入る（兩軍零）

◇六回（遞信）淺野遊撃左を抜いて…… 一死後岡崎…… 出島その間に二壘に、三壘に到り、池田の二壘ゴロで本壘を衝いたが横山遊撃ゴロ▲（新義州）高田四球を選び、今西の一壘ゴロに二壘に封殺されたが淺野併殺を急いで一壘に惡投して今西一進、小野の投手ゴロで二、三壘間に挾殺されんとしたが岡崎また三壘に暴投して

今西一點を拾ふ

小野は中川の中堅大飛球で三壘を衝いたが、小口三壘ゴロ（兩軍一）

◇七回（遞信）一死後淸水三壘內野安打に出て田中の三壘ゴロに二進、捕手逸球に三壘に進んだが佐武遊撃飛球▲（新義州）三者凡退

遞信又も二點

◇八回（遞信）一死後平島一壘強襲安打に出づるや、岡崎二壘飛球二死となつて後、當り屋の池田またも左翼線上に二壘打して平島悠々と生還池田も返球暴投にあつけなく還る、横山三壘ゴロ▲（新義州）金遊撃グランドヒツト、四球に續いたが、今西の三壘ゴロで二、三壘に走者見事に併殺、小野二壘ゴロして得點に至らず（遞二、新零）

◇九回（遞信）出島、淸水、田中いづれも內野ゴロ▲新義州に秘策あるや、奮ひ立つた強打者中川先づ遊撃グランドヒツトに出づれば、小口右翼前に安打して遞信陣を脅したが期待された三好、諸石三振、宮本は惜しくも二壘にゴロを與へて十對二、強剛遞信の優勝に歸した　時に午後五時四十五分

	遞信（先）	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	捕殺	失策	殘壘
5	佐武	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
6	淺野	5	1	1	0	1	1	0	6	3	1	1
9	平島	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
1	岡崎	5	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1
2	池田	4	3	3	0	0	0	1	4	1	0	1
3	横山	4	1	1	1	0	0	0	13	1	0	0
4	出島	4	1	1	0	1	0	1	3	6	0	0
8	淸水	3	1	1	2	1	0	0	1	0	0	2
7	田中	5	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	40	10	11	3	4	1	2	27	13	2	8

	新義州	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	捕殺	失策	殘壘
5	今西	4	2	1	0	0	1	0	1	6	1	0
6	小野	4	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1
3	中川	3	0	2	0	0	0	1	14	0	0	1
1	小口	4	0	1	0	0	1	0	0	4	1	1
2	三好	4	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1
9	諸石	4	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
4	宮本	4	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1
7	金	3	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1
8	高田	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
	計	31	2	4	0	0	4	3	27	14	5	5

備考　試合時間、一時間四十分　▲二壘打池田▲併殺今西―中川、出島―淺野―横山▲暴投池田、三好▲野選宮本

決勝日の雜觀

第三日の對平鐵、第四日の對殖銀につゞいて行つたオール新義州、この日も勢ひを……の後をうけて一回の表で一點をあげれば、スタンドからは『とう〳〵優勝はオール新義州が持つて歸つたかな』と早くも見越した人もあつた

◇……◇

『ミラクル・ワン』の新義州も四回の裏頃の遞信のズラッと並んだ腕列には敵しかねぬ『ミラクル小口』の怪腕も、もの〻化がついた樣にカン〳〵やられるのだが、それでも弱らず……決勝の日だけに全く觀衆の押し寄せ方は物凄く身動きも出來ぬ人の波で、子供さん方をつれた人々は『迷ひ子になつちやいけないよ、しつかり母ちやんの着物を持つてるのですよ』といふ騷ぎだつた

◇……◇

一文字に雲まつ白なスタンドに四回裏頃から雨が降り出すとどこもかしこもいひ合せた樣に、むくむくと黑い傘をさしかけた。丁度白頭山さ、どこからとなくパツ〳〵と黑い傘がかゝる、日く『隱れん坊』

◇……◇

……するとまた白の惡いのが……して『白頭山は新義州の方が近いんだぜ、こうなると緋の大旆も白頭山に近い方へ持つてゆかなくちやあ……』とは縁起屋のいひさうな話

◇……◇

九回裏新義州總攻擊に入つて中川小口とつゞけて安打に出れば、淺野二壘を得て中川をけん制して盛んに壘まで走つて來てぐる〳〵廻るものだからスタンドから……

新義州最初の一點

戰ひの跡

◇……遞信無得の後をうけて新義州は劈頭今西の安打にはじまつて堂々と一點をあげ幸先よしと思はれたが――さすがに遞信は悠々迫らず、二回岡崎の三壘ゴロ失、池田のバント、ヒツトに攻擊の火蓋を切り二點、四回安打五本、四球一、敵失二を利して亂戰の裡に一擧に五點、六回一點、八回池田の二壘打で二點合計十點をあげて堂々とまた勝つばれ、優勝の榮冠を戴いたのはあつぱれ遞信はこの日池田の二壘打を筆頭に十一本の安打を浴せ、十點を獲得したに反して、前二回の試合にノー・エラーに終始した新義州は池田の後戰に疲れが出たのか、最初一點を先取したのみで以後點はず僅か四本の安打を放つのみで、加ふるに五つの失策を記錄して大敗を餘儀なくされたのは不運であつた。大差を作りながら力つきるまで健鬪した新義州―昨年の覇者平鐵、殖銀の堅陣を擊破したのは何物にも代へ難い鄕土への土産である。捲土重來を希望するはあに記者のみではあるまい

◇……遞信の優勝は理の當然とはいひながら……本壘打――打撃陣――ファインプレー賞を一手に獲得したのはいとすると足り、本壘打一本、三壘打二壘打各一本其他の安打を飛し、打擊率五割三分三厘を示した池田選手の活躍は遞信チームの優勝に一層の光彩を添へるものである

◇……終りに常り本大會において地方チームの進出著しく殊に全城チームが浸透する方得を見せたのを欣ぶとともに、今一層の精進あらんことを望むの切なるものがある（諸岡生）

遞信の猛打

大會顧問　高橋慶太郎

新義州は平鐵、殖銀を押しつけて破竹の勢を以て決勝戰第一回裏に岡崎の肩定まらざるに先取したるも二回以後コントロールを恢復したる岡崎の前に打擊を封ぜられ、六回に岡崎の失にて一點を增せしのみ、八回一寸チヤンスありしも後援なく最後の總攻擊も遞信の堅實の守備に效なく、小口は三日の連投に疲れ右に振れて左……

點は開いたが勝敗は順當

大會顧問　諸岡源吉

兩軍最初から猛烈と攻勢に出て新義州まづ二安打に一點を先取して氣勢をあぐれば、二回表遞信は二點を入れて氣をよくする四回に至つて對平鐵、對殖銀戰における新義州軍の鐵桶の守備はタガが緩んで大混亂に陷り、五點を獻上して試合の興味は無くなつた、この回走者一――三の折捕手は一壘走者を二回共よく二壘に牽制したがそれは何れも――二回投捕が拙劣な二者を生かした、この場合三壘の走者を釣り出すのが目的であるからも少し――二回の走者を追はねばならぬ、この二回のチヤンスに三壘走者又は一壘走者を殺してゐたら二點位で濟んでゐる。守備の巧拙は只取つて投げることでなく、かゝる場合に巧みに危機を脫し得なければならぬ、好調の遞信は勝敗の機を全く越して至極樂なゲームをなし、堂々と覇權を獲得した。この試合の曲球威力無く遞信の用心深い單打主義は亦好運に敵のボヂシヨンを縫ふて安打となつて勝運に導かれてゐた

新義州軍今朝出發　全新義州チームは今廿九日午前九時九分京城驛發にて歸る

感謝

五日間にわたつた第七回全鮮野球爭覇戰も、フエアプレーに終始して茲にとどこほりなく終了しましたことは、大會顧問、審判委員諸名譽賞長、大會名譽總裁の方々の御〝力及び讀者諸賢の直接間接の御後援の賜と存じ深謝に堪へません閉會に際しまして紙上から厚く御禮申上げます

八月廿八日　京城日報社

觀衆歡呼裡に
優勝旗授與
他の數々のカップも　それ〴〵鬪將に

かくて光榮に輝く緋の大優勝旗は満場の拍手を浴びてダイヤモンドに整列した遞信局チーム横田主將に松岡會長より授與され、大久保徽章店寄贈優勝カップ、朝鮮總督カップ、殖產局寄贈カップ、政務總監カップ、イツプ、散下關官務總監カップ、イシイカジマヤカツプ、サツボロカツプ、本社メダルはそれ〴〵平島、池田、金田、岡崎、佐武、淸水、竹谷、淺野の各鬪將に授與されたが、歸りもやらぬ觀衆の歡呼は萬雷の如き拍手を送り、萬歲を唱へて凱歸よく優勝した遞信局チーム

選手	チーム	試合	打數	安打	二打	三打	本打	打擊率
池田	（遞）	4	15	8	2	1	1	0.533
[illegible]田	（平）	2	8	4	0	2	0	0.500
趙	（平）	2	6	3	0	0	0	0.500
井上	（殖）	2	7	3	1	1	0	0.429
高田	（新）	3	5	2	0	0	0	0.400
横山	（遞）	3	11	4	0	0	0	0.364
岡崎	（遞）	4	18	6	1	1	0	0.333
淺野	（遞）	4	18	6	0	0	0	0.333
中川	（新）	3	9	3	0	0	0	0.333
鈴木	（殖）	2	6	2	0	0	0	0.333

ベスト・テン（十位以下略）

打擊賞は
池田君に授與

を紹統した打擊賞は試合數四、打數十五、安打八（內二壘打二、三壘打一、本壘打一）打擊率五割三分三厘で首位を占めたので、松岡會長より池田君に授與された

本壘打賞も
更に池田君に

キリンビール會社寄贈の本壘打賞

美技賞は
遞信の淸水君

大會各ゲーム中種々のファインプレーが演ぜられたが、審査の結果遞信局チーム中堅手淸水君は各ゲームに於ける守備を示し、殊に優勝戰（對新義州）では中川君の打つた中右間安打性の球をシングルで好捕したので、遂に淸水君と決定、明治製菓寄贈のファインプレー賞カップは松岡會長より淸水君に授與された

大會は對與南戰に左翼欄越し本大會唯一の大本壘打を打つた遞信チーム池田君に松岡會長より授與された

本社に挨拶

優勝した遞信局チームは緋の大旆を先頭に自動車に分乘し朝鮮神宮に參拜、歸途本社に挨拶をなし大和町一の合宿に引揚げた

吉原氏の報知機が
母國への第一步
昨夕刻汝矣島に着
九・七五八キロを見事翔破

待ちに待たれた日滿親善訪歐機吉原清治飛行士操縦の報知新聞社の報知機により一ベルリンのテンペルホーフ飛行場をスタートしたが、八月の廿八日午後六時四十分、その雄姿を汝矣島飛行場に現し、本邦最初の第一步を印した

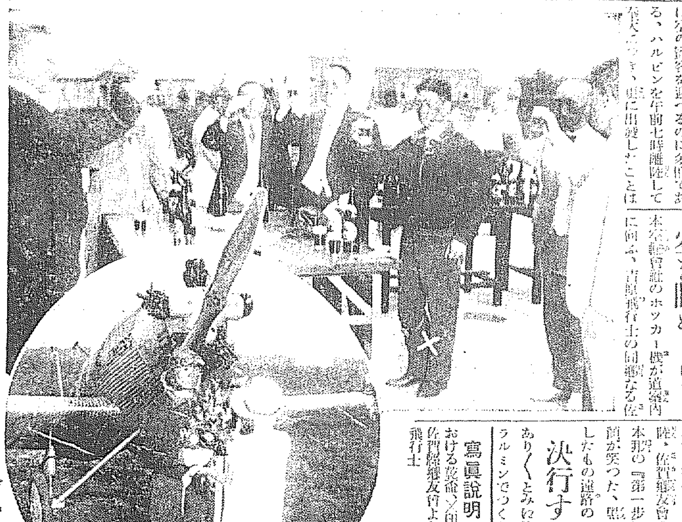
午後三時

から四時までは飛行場はもう人で一ぱい、汝矣島にあつまつた山本遞信局長、關水府長、平田航空課長、寺島御用係、佐藤航空官、德留臨時航空所長などが暗空を仰いでは顔をせまらせてゐる

空を眺め

て居る、日本航空會社のホツカー機が近く滑走で迎へるのに多忙である、ハルピンを午前七時離陸して平壤上空を通過、入電に一同愁眉をひらく五時五十分頃京城上空を通過、刻々に近づく機を見んものと六時に機首です、午後六時に着く、いや時に着く……判明したが、その後の消息はさつぱり不明、新義州からも通知がない

賀副人會員の村府協議員、島崎龍一中氏等がやつてくる、同窓なる佐賀鹿島中學校の在城卒業生が數名くる、飛行場は、賑かな人に埋まる……灰色の雲から爆音がひどくなつてきた、塢の東北からかすかに一機の機體が現はれ、次第に大きくなる、とう〳〵やつてきた、報知機の機體が低空飛行となつて、場の上空を二回旋回した、吉原飛行士が手を振つた、地上の人が帽子を打ちふつて答へる、佐賀鹿六時四十分着陸、佐賀縣友會の花輪を受けて、本邦の『第一步』に吉原氏の思ひ出が笑つた、思いのは寒さに凍傷したもの遠路の、雄姿を



寫眞說明（上）格納庫前における吉原飛行士（下）佐賀縣友會よりの花束を受ける飛行士

決行する

人の努力がありく〳〵とみゆる、全部羅銀製ジュラルミンでつくられた小型の機體

『凍傷の爲弱つた』

吉原氏語る

零下九度の寒さに、顏は凍傷で弱りました、一番難路だつたのは、ノボシビリスクからで、篠つくやうな豪雨にたゝかれ、新く川岸をさがして着陸したのが午前六時頃、それから晩の八時まで雨中で立ちつくし、雨の納まるのをまつて、夜間飛行を決行した譯です、伯林から京城まで八十一時間、豫期したレコードはつくれなかつたが、一日に最低六百キロ、最高千六百五十キロを飛行し得たのは思つても愉快ですバイカル湖上でも豪雨の上に零下七度の寒さですつかり凍傷になりました、けふの飛行はわりに樂で奉天からは空も晴か雲の下を飛んで來ました、初めて母國の土を踏めたことはほんとに嬉しい、廿八日羅山、大阪を經て東京に行き東機は十八日伯林を立つ私はあとから立つたのですが、モスコーで追ひ越しました、豫後して東京で會へませう

けふ一氣に東京へ
マスコツトは虎の頑具

吉原機にはマスコツトとして朝鮮の虎の玩具がのつてゐる、それはもと飛行士なる鐵道局驛長星野米藏氏が、先に贈つたもので、汝矣島で出迎へた星野氏が、それを聞いて、とても喜んだ、報知機は卅八日午前六時汝矣島發廣島山に向ひガソリン補給の上、同日一氣東京に向ふ筈

東氏の東京號
今朝ハルビン發

【長春特電】東氏の東京號は廿八日午後四時半ハルビンに安着、廿九日午前七時同地出發朝鮮に向ふはずである

朝新招聘の中等野球
廿九、卅兩日

朝鮮新聞社は中等學校野球チームの二校を招聘し廿九、卅の兩日京城運動場で野球戰を擧行するが、試合番組は左の如し

▲廿九日
午後一時　龍山中學對松山商業
午後四時　大連商業對京城商業

▲三十日
午後四時　松山商業對大連商業

前入場料はネット裏七十錢、普通四十錢、學生子供三十錢である

卅一日頃出發か
ブ中尉のタコマ號

【東京電報】タコマ號のゲツテイ機關士は二十八日午前十時また中央氣象臺に來り、氣象觀測を聞いたところ、三十日か三十一日には千島北部の風向き北東、好適となるべしとの觀測に大いに元氣づき、ブ中尉と合議の上、三十一日頃の好機を捉へて出發を斷行することゝし、同十時半辭去した

處女方に御注意

一寸した油斷から意外の失敗を招きます。直ぐ婦人俱樂部九月號を御覽下さい。婦人俱樂部九月號

金が貰へず短刀で己が胸を

【光州發】京城觀勳洞に居住してゐる李昌與（三）が二十四日光州に來り楊林の朝鮮人資產家を訪ひ自分は貴殿の姪の從兄で、其小波の依賴を受けて京城から來たが、其小波は目下病氣で困つて居るから治療代を貰ひに來たと偽り金を要求したが、某が應ぜぬので懷中から短刀をとり出し自分が折角京城からやつて來て其目的が達せられねば死ぬより外ないと、短刀を胸部に突込み五寸ばかり斬つて狂ひ出したので、警察は大いに驚き光州署へ急報したので、直ちに署員出張本署に引致して取調べ中であつたが二十七日釋放した

明るみに出た文壇の泥試合
檢事局で取調べ

【東京電報】中央公論對菊池寛氏の紛爭に關し、婦人公論編輯人福山秀賢氏並に社長島中雄作氏は二十七日夕刻東京地方裁判所檢事局に召喚、市島檢事から質問人物としての取調べをうけたが、今後は菊池氏をはじめ關係者の召喚を見る筈

賣つた債券をたくみに騙取
債券販賣の外交員

府內錦町六丁目三二成泰順（二八）は昭和四年十一月頃より明治町二丁目鮮滿拓殖株式會社の債券販賣外交員となり、勸業債券の販賣に從事中、本年二月十二日京畿道楊州郡瓦阜面鳥安里金基昌の妻林順與に對し、十回償還勸業債券二十六枚三百六十圓にて買却せることあり、林順與が資產家にして無智なるを知るや同女を欺き金員を詐取せんと企て本年三月十八日林の方に至り、同人に對し今回會社が組織變更となりたるにつき、先に同女が先月買受けたる債券も無効となるべきにつき新債券と交換すべしとて前記勸業債券二十六枚を騙取逃走中、二十七日府本町署に逮捕され取調べ中

再來患者は每日診察
大學病院の三內科で

京城大學病院では從來藤井內科、伊藤內科、篠崎內科が何れも新來再來共に一週間に二日間づゝ診療してゐたが、それがため患者は、希望の內科に診察を受けるのも不便を感じてゐたので、今度大學病院の增築に伴ひ自然その設備も充分整つたので廿五日からは、前記三內科は何れも、再來診療は每日行ふことになつた

沈沒船四隻
英海峽で發見

【ブレスト（佛國西）廿七日發同盟】イタリーの鬼船アルチグリオ號ロスワロ號の二隻はイギリス海峽で沈沒した汽船エヂフト號の捜査に從事中四隻の船を發見したが、その一隻は大戰中英國遠征軍のため水雷で擊沈されたものであつた

安部、太田奉天に着く

【奉天廿八日發電】安部、太田兩選手は二十八日午後一時三十二分奉天着安部選手は來奉中の安部社民黨首と二年半振りで親子の對面をした

第二十二回決算公告（自昭和十四年一月一日至昭和十五年六月卅日）

貸借對照表

東洋拓殖株式會社

昭和十五年八月　總裁

產婆生徒募集　福岡市上呉服町　九州產婆學校

京染　御着物のみや　吳服店　京城本町二　電本八八八

モチ玄米入こうらいやなぎ　高麗柳　京城　水月堂茶店　電光公六番

特別案內

高級社員招聘　可成專門學校卒業以上　年齡三十歲―四十五歲　京城南大門通二　日本生命支店

生徒募集　京城府本町二丁目　シンガー裁縫刺繡學院

恩給　恩給　ラヂ　三越　箏曲　看護　讓旅　ほね　恩給　社員

明治卅年創立　學科　土木・機械・電氣・鑛務　岩倉鐵道學校　東京上野

京日案內

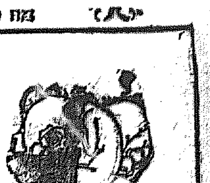
製圖　通信教授

雨が降つても乞さへあれば……大丈夫　登錄商標　天狗印　堅固無類　棕櫚表及び棕櫚マツト　田植用繩　其他棕櫚製品一式卸問屋　紀伊棕櫚莚株式會社滿鮮營業所　大田驛前　カタログ進呈　畑商會

開店御披露　朝夕大層凌ぎ良く成りました皆様永らく御無沙汰致して居りました　割烹　幾羅具　南山町二丁目（元花仙跡）

戀愛黒點 (159)

正木不如丘 作
挿畫 [illegible]田 弘



尾行される森（三）

新聞朝の森は病院へ出勤し、午後は尾行されて往診した。森は一週間程はその尾行のために、不愉快を感じ、瀾子のために、からもない我まれるのをうるさくもうらめしくも感じた。日を經るにつれていつとはなくなれて來たり、又夜通しの往診などに尾行がホトく當惑しきるのを見て、御嘲を感ずる様になつて來た。

或夜森は瀾子の訪問をうけた。森は瀾子に對してはいつともなく反感を持つて來た。初戀の女としての瀾子はすでに過去のものであつて、現在の瀾子は唯森の不快の種子でありきであると思はれてゐた。

瀾子の訪問をうけた時、きつと瀾子の事で瀾子が來たのだと思ふとすぐに不愉快になつてしまつた。が一方瀾子の事が全く氣がかりでなくはなかつたので、とにかく逢ふ氣にだけはなつた。

『御無沙汰致しました。先月は誠に有難うございました。御陰様で私の口から父に話さずにすみました。』

『どう致しまして』

瀾子はその夜は美しく化粧して居た。森は瀾子が自分の洋行前の瀾子に似て居るのを思つた。

『先生、今夜は父からのいひつけでおわびに上りましたのです。姉のために先生が思ひもよらぬお疑ひをうけていらつしやいまして……』

森は瀾子の言葉が一寸分らなくて瀾子をだまつて見返した。

『……先生にいつも尾行がついてゐると伺ひまして……』

『は……』

と初めて瀾子の言葉が分つたが森は何ともいひ様がなかつた。

『父は誠に申譯ないと申してをります。自身あがつてお詫び致さなくてはならないのですが、先生にお目にかゝるのも申譯なくて出來ないと申しました。……必ず此お詫は何とでも致すと申してをりますが』

瀾子がひたすら詫びるので森も默つてばかりはをられなかつた。

『もうなれました。今では何とも思つてをりません』

からけ答へたが、不快ではあつた。

『その瀾子さんは』

聞きたくもなかつたが、外に言葉がなかつた。

『瀾子さんのお話ではまだ[illegible]れさうもないといふ事です』

『困りましたね』

實際瀾子よりは森の方が困つてゐた。瀾子の疑ひがはれぬうちは森の尾行も續くしかなかつた。

『姉はもう仕方ありません。姉は自分で招いた事で自業自得ですが先生には申す迄もなく、私迄一家總々迷惑がおよぶので……』

『さうですね』

森も瀾子も瀾子を心で非難してゐるのだ。

『父などはすべての仕事をやめる段取りをしてゐる樣です。父は姉の[illegible]に對してゐるので[illegible]れてしまつて居ます』

『さうでせうね』

と答へながら森はふと不安を感じた。

……自分は大丈夫だらうか、[illegible]病院の職員として……

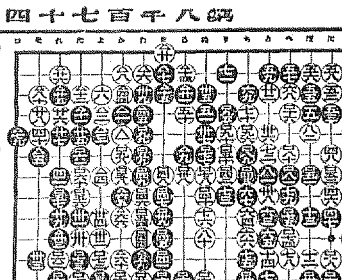
『私も或はやめなくてはならないかも知れません』

『まア……そんな事になりましては』

瀾子は眼の氣の失せた顔で森を見た。その瀾子のうれひ顔を森は見ながら、四年前の瀾子の姿を思ひ出した。それは森が初めて瀾子を見た時の姿だつた。

圍碁新局（十三）

先 阪田榮治（三段）
坂口[illegible]次郎（初段）



た十七　か八　ろ七　か十四　つ十四
い十五　か九　た十六　よ十五　つ十七
い十六　た十七　れ十五　よ十四　つ五
た十六　は七　か十五　つ十五　そ三

讀者らん

▲ロシアではベーリング海峽に埋立を施行して米國と陸續きにせしめ鐵道敷設の計畫を一人の技術者が考案した[illegible]。我國では多獅島築港に斯界の權威數氏お集りになつて愼重な調査を實施せられた。兩者の規模の[illegible]

大小や職業者の數の多少を比較するのはヒマ人のする仕事として、國民の期待する施設の立案を文珠のチエで樹てゝもらひたい（濃の肩身）▲本紙朝刊六面平野氏の『內性と外性の分野』に共鳴する一人である所謂現代の自覺せる婦人すよ百姓の女房になれ然らば誇婦が希望する通り男子と略同樣の仕事が出來る即ち百姓の女房となつて朝は未明より男子達と共に野良に出て男子に伍して稼げるし夜はりそして縫物や洗濯の[illegible]を滿し[illegible]

[illegible]

今日の新刊

（和文の部）（遞信局圖書館調）

[illegible]

出版界

▲[illegible]

改造（九月）[illegible]

[illegible]

演藝案內

朝日座 本町五丁目 電本三六八番
廿九日四日目狂言
市川團太郎大一座
第一番目 義經千本櫻
第二番目 大切 日蓮上人一代記 連鎖上演
午後六時半開演

東亞倶樂部
廿八日より三日間限り 涼風に乘じて特作大映畫上映 觀覧料金十錢均一
現代小説 戀愛結婚制度
[illegible]
メトロゴールドウインメーヤー特作

喜樂館
原作エドワード・セヂウイク氏 [illegible]
勘太と久太
見果てぬ夢 十二卷
[illegible]

大正館
落花飛炎錄 十卷
微笑む人生 十卷
冬木心中 十卷
[illegible]

中央館
オールスターキャスト 御願ひ傑作揃ひに付き是非切上り御覽下さい
黒駒勝藏 全八卷
春雨草紙 全七卷
[illegible]

新發賣 肌色 御園固煉白粉

みそのかたねりおしろい

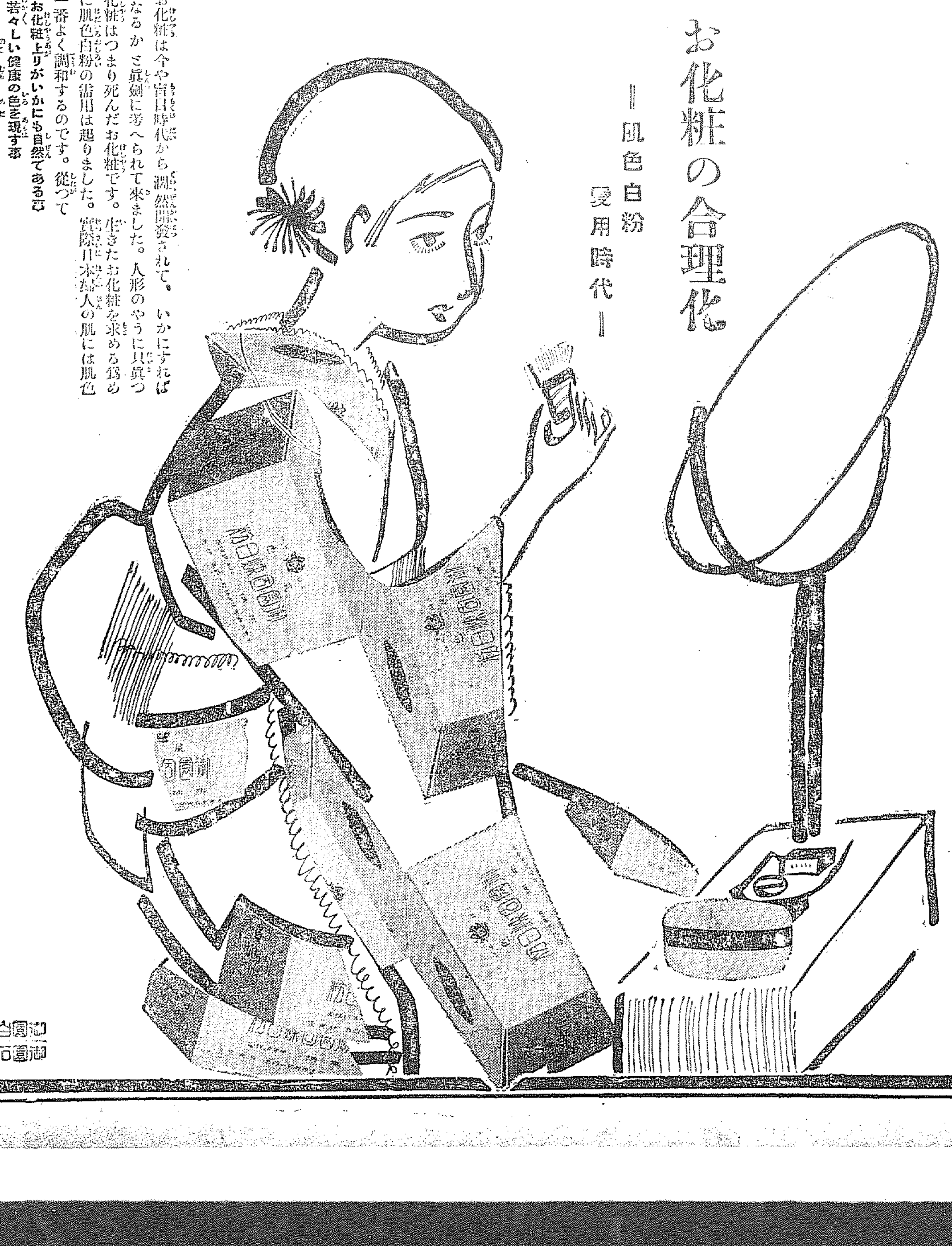
お化粧の合理化

―肌色白粉愛用時代―

婦人のお化粧は今や盲目時代から覺醒時代に發達されて、いかにすれば美しくなるかゞ眞劍に考へられて來ました。人形のやうに只眞つ白なお化粧はつまり死んだお化粧です。生きたお化粧を求める爲めに切實に肌色白粉の需用は起りました。實際日本婦人の肌には肌色白粉が一番よく調和するのです。從つて

一、お化粧上りがいかにも自然である事
二、若々しい健康の色を現す事
三、白粉の殘り斑が目立たぬ事

之等の特長が遂に今日肌色白粉の全盛を來したのであります。然し肌色といつても其色合の良否をよく見分けぬと折角の新化粧趣味も壞されてしまひますが、新製の御園肌色固煉白粉は研究の上にも研究して美容界の大家が揃つて推賞した色合です。殊にお襟にもお顔にも濃淡自由によくつきます。本品は純無鉛白粉の先驅者として聲價愈々高く優秀國産化粧品の代表的本舗たる弊園が確信を以て新製發賣した品質ですから、これこそ立派に、新趣味の皆さま方へおすゝめが出來るのでございます。



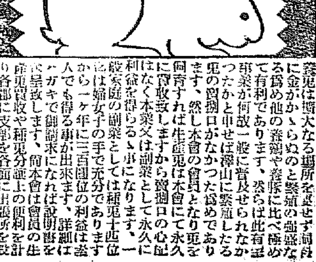
御園固煉白粉 肌色 白色 各五十錢
右いづれにても一個お買上毎に芳香高き御園石鹸小型一個無代添附進呈致します
お最寄の店にて御求め願ひます

御園白粉 御園石鹸 本鋪 伊東胡蝶園 東京 大阪

ロシヤ飴
安東縣市場通 大山堂

南川驛（南川橋前）
國東屋旅館
館主 小股寅吉

家庭の副業として 有望な養兎



養兎は擴大なる場所を要せず飼料に金がかゝらぬのと繁殖の旺盛なる爲め他の養鷄や養豚に比べ極めて有利であります。[illegible]

支部長 出張所長 大募集
合資會社 南鮮副業養兎獎勵會